

山武市
子ども・子育て支援に関するアンケート調査
結果報告書（案）

令和6年5月
山武市

目次

1	調査の概要	1
	(1) 調査の目的	1
	(2) 調査の対象と実施方法等	1
	(3) 調査の回収結果	1
	(4) 集計結果の見方	1
2	集計結果	2
	(1) 就学前児童の保護者調査	2
	①お住まいの地域について	2
	②お子さんご家族の状況について	2
	③子どもの育ちをめぐる環境について	5
	④お子さんの保護者の就労状況について	10
	⑤お子さんの平日の定期的な教育・保育の利用状況について	15
	⑥お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について	23
	⑦お子さんの土曜日・日曜日・祝日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の利用希望について	29
	⑧お子さんの病気の際の対応について	32
	⑨お子さんの不規則の教育・保育や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	37
	⑩お子さんが小学生になってからの放課後の過ごし方について（お子さんが5歳以上の方のみ）	42
	⑪育児休業等の取得・その後の復帰について	46
	⑫子育てに関する悩みや不安感について	53
	⑬子育て支援対策の全般について	56
	(2) 小学生の保護者調査	63
	①お子さんご家族の状況について	63
	②子どもの育ちをめぐる環境について	66
	③お子さんの保護者の就労状況について	72
	④お子さんの放課後や休日の過ごし方について	76
	⑤お子さんの病気の際の対応について	83
	⑥お子さんの不規則の教育・保育や宿泊を伴う一時預かり等の利用について	87
	⑦子育てに関する悩みや不安感について	91
	⑧子育て支援対策の全般について	94
3	調査票	102

1 調査の概要

(1) 調査の目的

本調査は、「第3期山武市子ども・子育て支援事業計画（令和7年度～11年度）」の策定を進めるにあたり、子育て家庭の生活状況や市の施策に対する、保護者の意見・要望を計画に反映することを目的として実施したものです。

(2) 調査の対象と実施方法等

本調査は、対象者別に次の2種類のアンケート調査を実施しました。

調査の種類	調査の対象	調査期間	実施方法
就学前児童の保護者調査	市内の就学前児童 (0歳児～5歳児)の保護者	令和6年3月	郵送、こども園等での配布及び回収
小学生の保護者調査	市内の小学生 (小学1～6年生)の保護者		

(3) 調査の回収結果

調査票の配布と回収の状況は、次のとおりです。

調査の種類	配布数	回収数	有効回収数※	有効回収率
就学前児童の保護者調査	1,071	559	559	52.2%
小学生の保護者調査	1,355	622	620	45.8%

※小学生の保護者調査の無効票（白票）2票を除く

(4) 集計結果の見方

- 各設問の選択肢は、その意味を損なわない程度に表現を簡略化している場合があります。
- 図の「n=〇〇〇」の数字は、各設問の回答者数です。
- 図表は、原則として各設問の総回答者数に対する比率を表示しています。
- 複数回答（あてはまるものすべてに○）の設問の集計結果は、各回答の比率を合計すると100%を超える場合があります。
- 図の横軸の目盛は、最も高い回答の比率が50%未満の場合は50%まで、50%以上の場合は100%まで表記しています。
- クロス集計（年齢など回答者の属性等と、ある設問を掛け合わせて集計したもの）の表内の網掛けは、各属性等で最も回答率が高いものです。
- 図の凡例で「前回」とあるのは、平成30年12月実施の調査のことです。

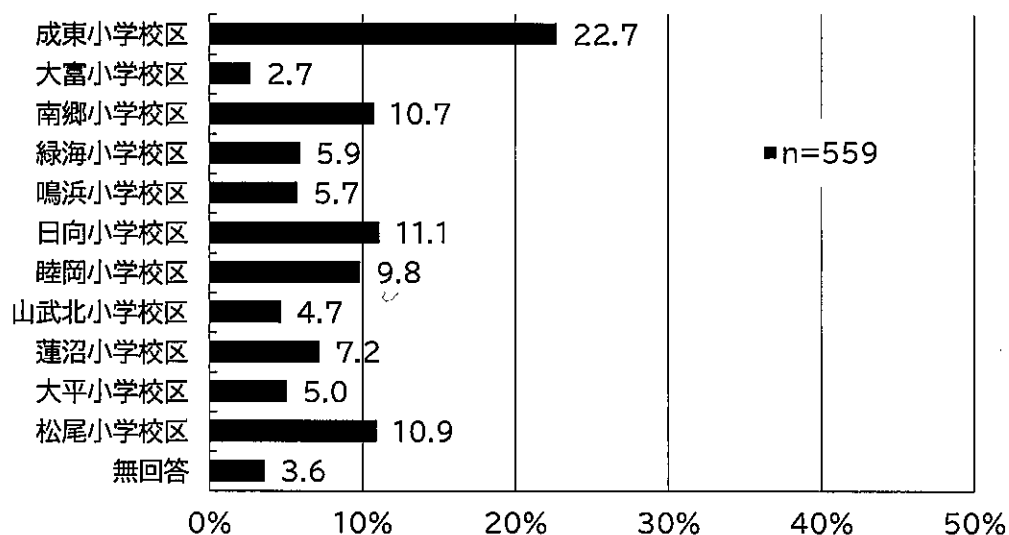
2 集計結果

(1) 就学前児童の保護者調査

①お住まいの地域について

問1 お住まいの小学校区をお答えください。(1つに○)

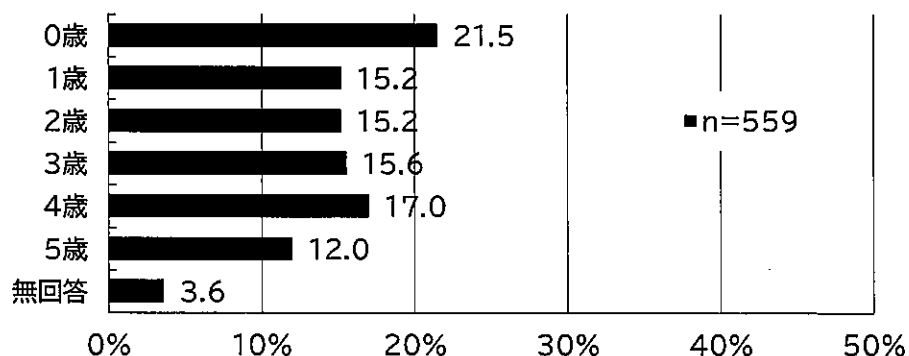
「成東小学校区」が22.7%と最も高く、次いで「日向小学校区」が11.1%、「松尾小学校区」が10.9%と続いています。



②お子さんご家族の状況について

問2 お子さんの生年月をご記入ください。(口に数字で記入)(※)

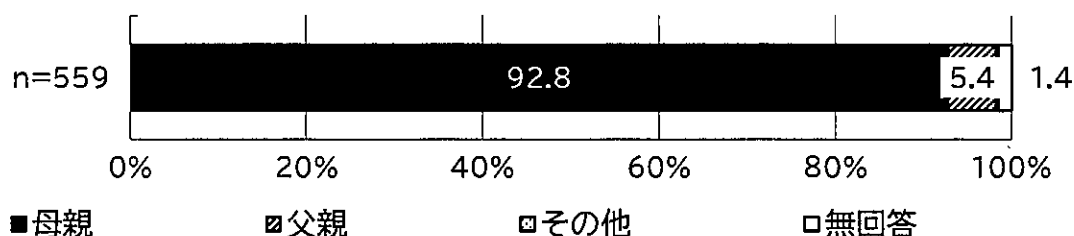
「0歳」が21.5%、「4歳」が17.0%とこれらが上位2つで、次いで「3歳」が15.6%が続いています。



(※) 生年月から、学年齢を集計

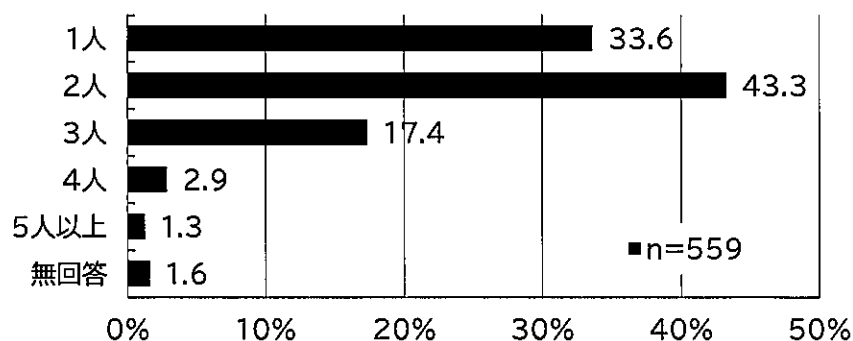
問3 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

「母親」が92.8%と最も高く、次いで「父親」が5.4%となっています。



問4 お子さんのきょうだいの数（お子さんを含めた人数）をお答えください。(1つに○)

「2人」が43.3%と最も高く、次いで「1人」が33.6%、「3人」が17.4%が続いています。



【家庭類型（※）別】

専業主婦（夫）の家庭のみ「1人」が最も高く、他の類型は「2人」が最も高くなっています。「3人」以上の割合は、フルタイム×パートタイムで32.4%と比較的高く、フルタイム×フルタイムでは同割合が19.3%となっています。

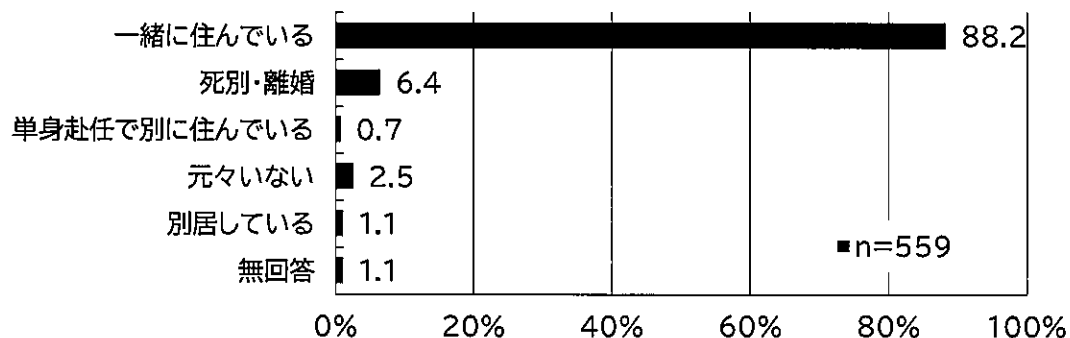
		回答者数 (n=)	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
家庭類型	全体	559	33.6%	43.3%	17.4%	2.9%	1.3%	1.6%
	ひとり親家庭	42	40.5%	45.2%	11.9%	2.4%	0.0%	0.0%
	フルタイム×フルタイム	206	33.5%	45.6%	15.0%	2.4%	1.9%	1.5%
	フルタイム×パートタイム	108	25.0%	40.7%	28.7%	2.8%	0.9%	1.9%
	フルタイム×パートタイム（短時間）	35	28.6%	51.4%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	専業主婦（夫）家庭	81	42.0%	40.7%	11.1%	2.5%	2.5%	1.2%
	無業×無業	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

（※）家庭類型

配偶者の有無や両親の就労状況（フルタイムやパートタイムでの就労等）で家庭を類型化したもの。フルタイム×パートタイム（短時間）は、両親のいずれかが月当たり就労時間64時間未満等の家庭。

問5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(1つに○)

「一緒に住んでいる」が88.2%と最も高く、次いで「死別・離婚」が6.4%、「元々いない」が2.5%と続いています。



【子どもの年齢（学年齢）別等】

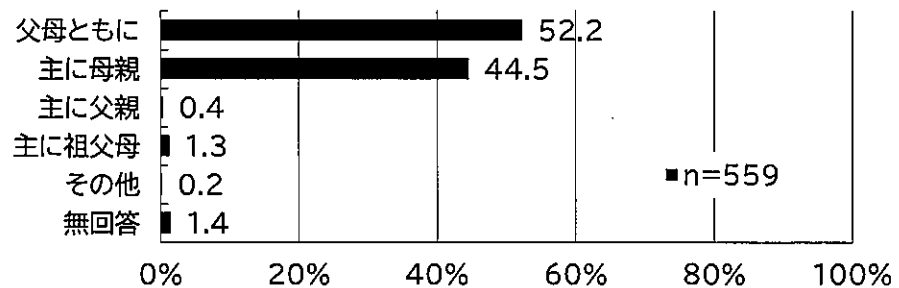
ひとり親家庭（死別・離婚、元々いない、別居している）は、5歳では14.9%と上の年齢ほど高い割合となっています。

ひとり親家庭は、「死別・離婚」が69.0%、「元々いない」が21.4%、「別居している」が9.5%となっています。

	回答者数 (n=)	一緒に住 んでいる	死別・離 婚	単身赴任 で別に住 んでいる	元々いな い	別居して いる	無回答
全体	559	88.2%	6.4%	0.7%	2.5%	1.1%	1.1%
年齢(学年齢)	0歳	120	93.3%	2.5%	0.8%	1.7%	0.0%
	1歳	85	90.6%	5.9%	0.0%	1.2%	0.0%
	2歳	85	91.8%	5.9%	0.0%	2.4%	0.0%
	3歳	87	86.2%	6.9%	1.1%	3.4%	0.0%
	4歳	95	87.4%	8.4%	1.1%	3.2%	0.0%
	5歳	67	83.6%	10.4%	1.5%	4.5%	0.0%
家庭類型	ひとり親家庭	42	0.0%	69.0%	0.0%	21.4%	9.5%
	フルタイム×フルタイム	206	98.1%	0.0%	0.5%	0.5%	0.0%
	フルタイム×パートタイム	108	96.3%	0.0%	2.8%	0.0%	0.9%
	フルタイム×パートタイム(短時間)	35	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	専業主婦(夫)家庭	81	98.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%
	無業×無業	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。(1つに○)

「父母ともに」が52.2%と最も高く、次いで「主に母親」が44.5%、「主に祖父母」が1.3%と続いています。



【家庭類型別等】

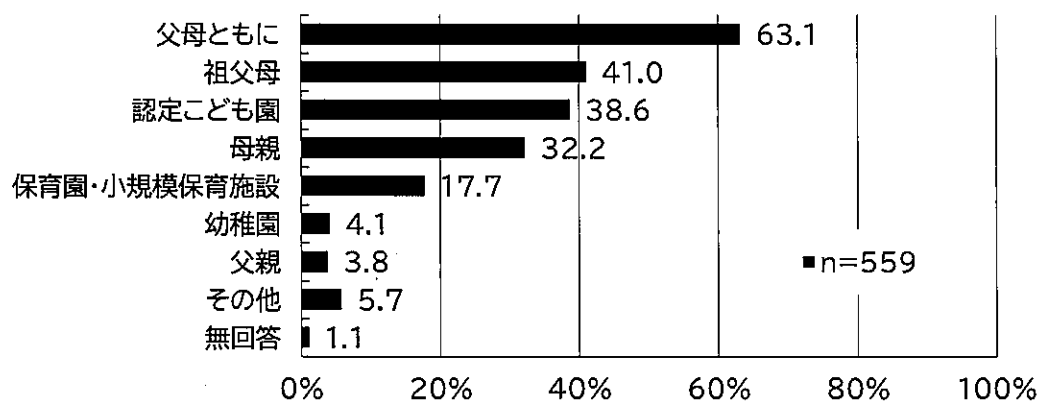
子育ての不安や負担感について、不安や負担を感じているほど「主に母親」との回答率が高くなっています。

		回答者数 (n=)	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
家庭類型	全体	559	52.2%	44.5%	0.4%	1.3%	0.2%	1.4%
	ひとり親家庭	42	2.4%	92.9%	0.0%	2.4%	2.4%	0.0%
	フルタイム×フルタイム	206	62.6%	34.5%	0.0%	1.5%	0.0%	1.5%
	フルタイム×パートタイム	108	57.4%	41.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%
	フルタイム×パートタイム(短時間)	35	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	専業主婦(夫)家庭	81	49.4%	49.4%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%
	無業×無業	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
子育ての不安 や負担感	非常に不安や負担を感じる	50	38.0%	60.0%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%
	なんとなく不安や負担を感じる	237	46.8%	48.9%	0.4%	1.7%	0.4%	1.7%
	あまり不安や負担などは感じない	187	58.3%	39.0%	0.5%	0.5%	0.0%	1.6%
	まったく感じない	69	63.8%	34.8%	0.0%	0.0%	0.0%	1.4%

③子どもの育ちをめぐる環境について

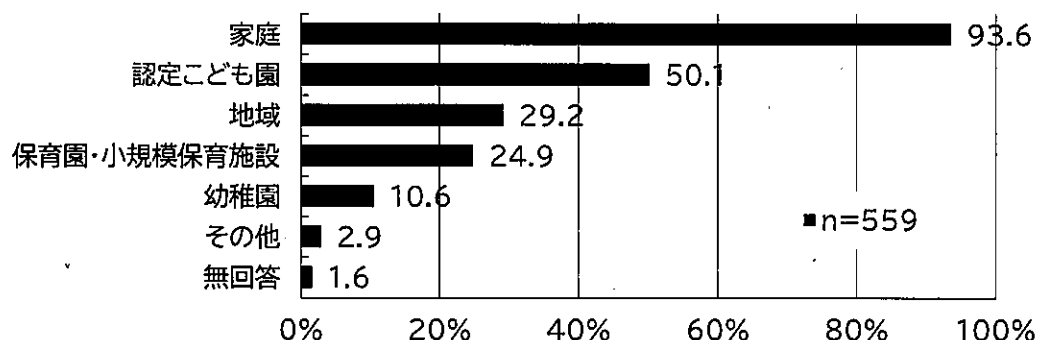
問7 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。(お子さんからみた関係であてはまるものすべてに○)

「父母ともに」が63.1%と最も高く、次いで「祖父母」が41.0%、「認定こども園」が38.6%と続いています。



問8 お子さんの子育て（教育を含む）に影響すると思われる環境は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「家庭」が93.6%と最も高く、次いで「認定こども園」が50.1%、「地域」が29.2%と続いています。



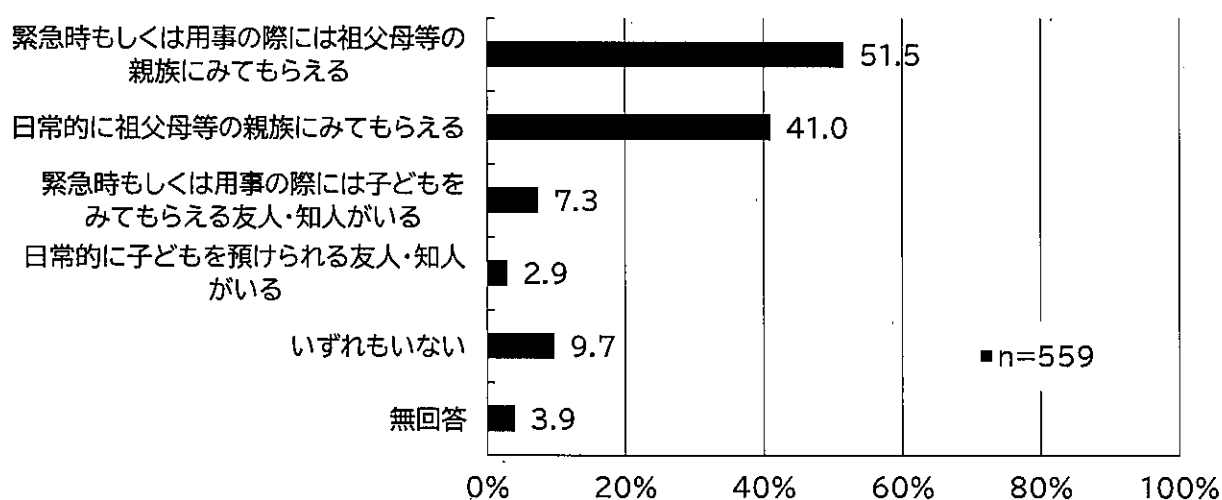
【こども園等の定期利用別】

こども園等の定期利用について、現在利用していない場合は「認定こども園」が31.1%、「幼稚園」が14.6%、「保育園・小規模保育施設」が13.2%となっています。

	回答者数 (n=)	家庭	地域	認定こども園	幼稚園	保育園・小規模保育施設	その他	無回答
全体	559	93.6%	29.2%	50.1%	10.6%	24.9%	2.9%	1.6%
こども園等の定期利用 利用している	397	92.2%	27.7%	57.2%	8.8%	29.0%	2.8%	1.5%
利用していない	151	96.7%	31.1%	31.1%	14.6%	13.2%	3.3%	2.0%

問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまるものすべてに○）

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が51.5%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が41.0%、「いずれもない」が9.7%と続いています。



【家庭類型別等】

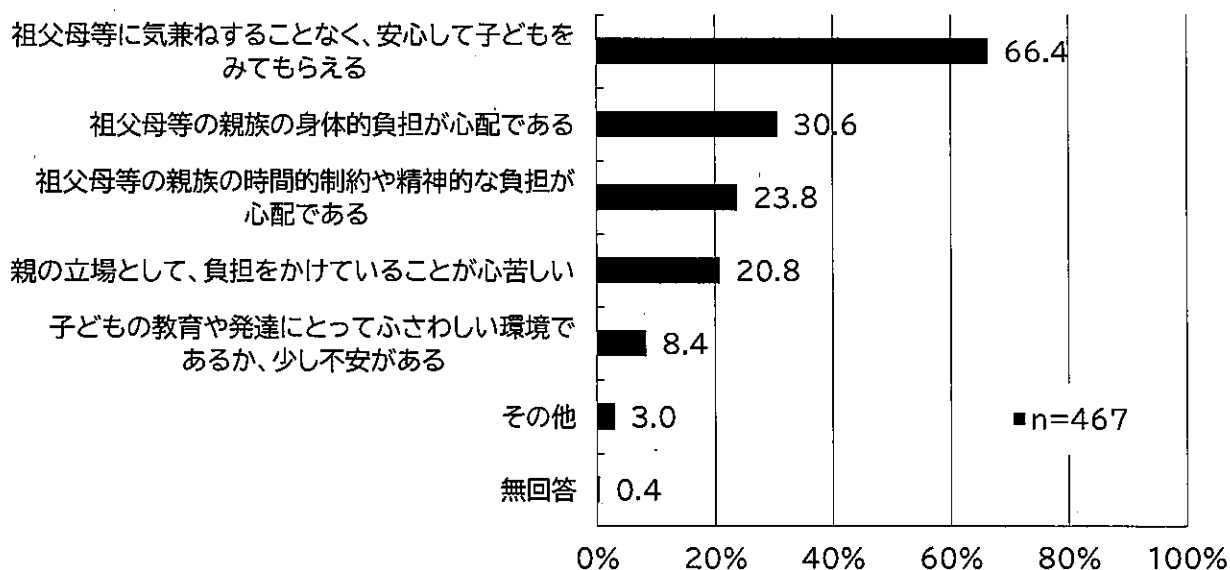
ひとり親家庭では、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が 57.1%と最も高くなっています。一方、専業主婦（夫）家庭では「いずれもない」が 18.5%と他の類型と比べて高くなっています。

子育ての不安や負担感について、非常に不安や負担を感じるという場合は「いずれもない」が 26.0%と比較的高くなっています。

		回答者数 (n=)	日常的に 祖父母等の 親族に みてもらえる	緊急時 もしくは 祖父母等 の親族に みられる	日常的に 子どもを 預ける 友人・知 人がいる	緊急時 もしくは 子どもを 預ける 友人・知 人がいる	いずれ もない	無 回 答
家庭類型	全体	559	41.0%	51.5%	2.9%	7.3%	9.7%	3.9%
	ひとり親家庭	42	57.1%	42.9%	2.4%	7.1%	4.8%	2.4%
	フルタイム×フルタイム	206	44.2%	51.9%	1.5%	5.8%	8.7%	2.9%
	フルタイム×パートタイム	108	35.2%	57.4%	3.7%	10.2%	6.5%	4.6%
	フルタイム×パートタイム（短時間）	35	34.3%	60.0%	2.9%	5.7%	8.6%	5.7%
	専業主婦（夫）家庭	81	33.3%	48.1%	4.9%	11.1%	18.5%	3.7%
	無業×無業	2	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
子育ての不安 や負担感	非常に不安や負担を感じる	50	20.0%	50.0%	0.0%	8.0%	26.0%	2.0%
	なんとなく不安や負担を感じる	237	39.2%	54.0%	1.3%	4.2%	9.3%	3.4%
	あまり不安や負担などは感じない	187	46.5%	47.6%	2.7%	9.1%	6.4%	4.8%
	まったく感じない	69	50.7%	58.0%	8.7%	11.6%	5.8%	5.8%

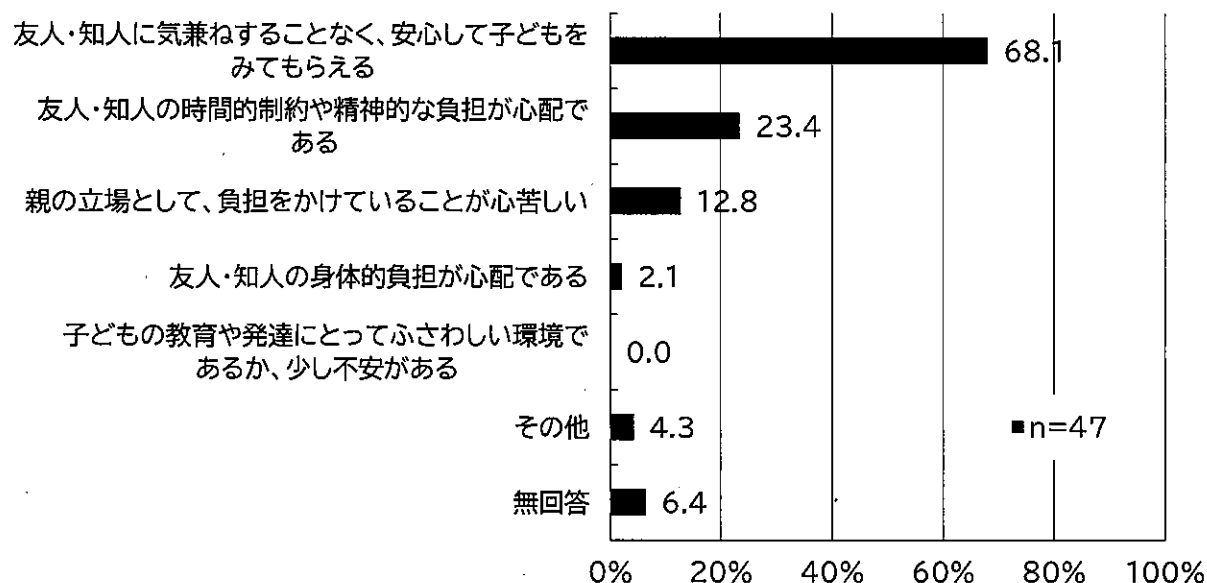
問 9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「祖父母等に気兼ねすることなく、安心して子どもをみてもらえる」が 66.4%と最も高く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が心配である」が 30.6%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が心配である」が 23.8%と続いています。



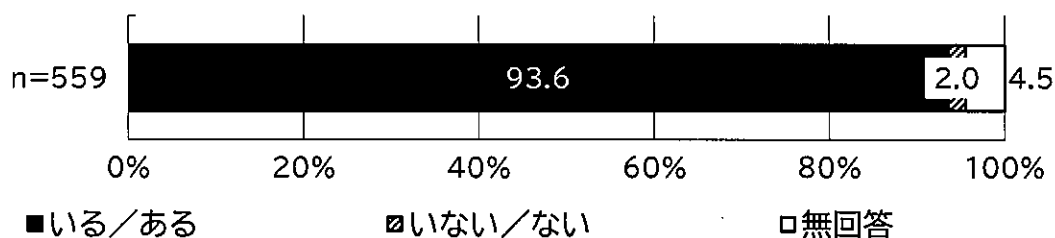
問 9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「友人・知人に気兼ねすることなく、安心して子どもをみてもらえる」が 68.1%と最も高く、次いで「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が心配である」が 23.4%、「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 12.8%と続いています。



問 10 お子さんの子育て（教育含む）をするうえで、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。（1つに○）

「いる／ある」が 93.6%、「いない／ない」が 2.0%となっています。



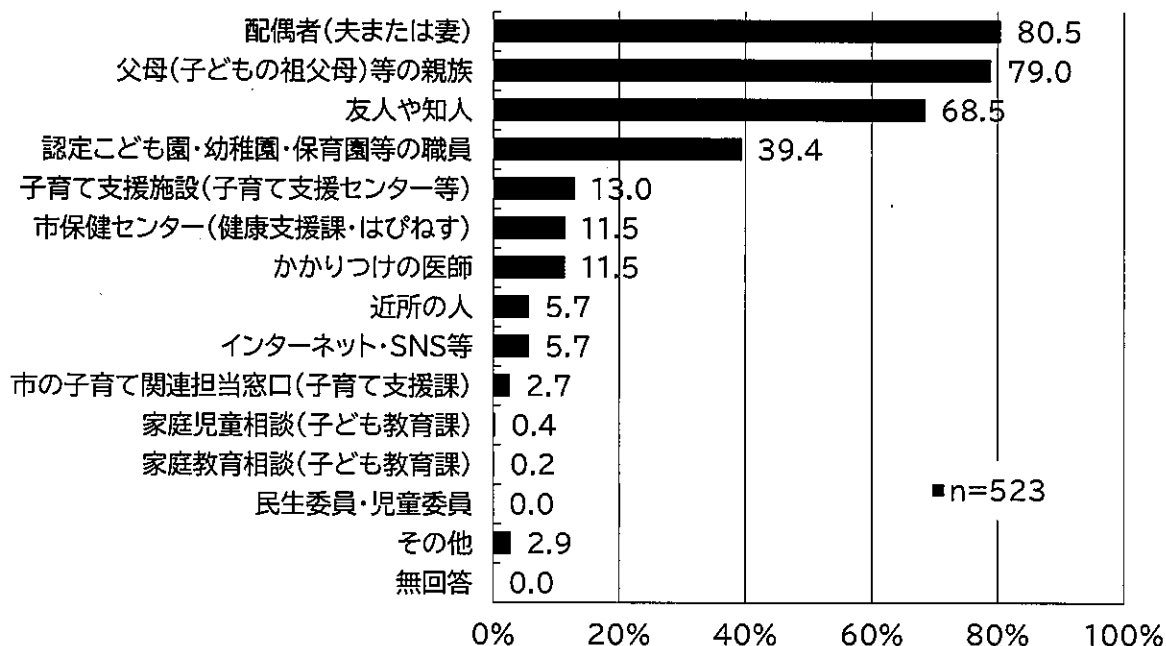
【子育ての不安や負担感別】

子育ての不安や負担感について、非常に不安や負担を感じるという場合は「いない／ない」が 8.0%と比較的高くなっています。

	回答者数 (n=)	いる／あ る	いない／ ない	無回答
全体	559	93.6%	2.0%	4.5%
子育ての不安 や負担感	非常に不安や負担を感じる	50	90.0%	8.0%
	なんとなく不安や負担を感じる	237	92.8%	1.3%
	あまり不安や負担などは感じない	187	96.3%	1.1%
	まったく感じない	69	92.8%	0.0%

問 10-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。（あてはまるものすべてに○）

「配偶者（夫または妻）」が80.5%、「父母（子どもの祖父母）等の親族」が79.0%とこれらが上位2つで、次いで「友人や知人」が68.5%と続いています。



【主な相談窓口等 子どもの年齢（学年齢）別等】

主な相談窓口等については、0歳では「子育て支援施設（子育て支援センター等）」が26.8%と比較的高く、1歳以降はいずれの年齢も40%以上の人々が「認定こども園・幼稚園・保育園等の職員」をあげています。

こども園等の定期利用について、現在利用している場合は「認定こども園・幼稚園・保育園等の職員」が50.9%、利用していない場合は同回答が8.5%となっています。

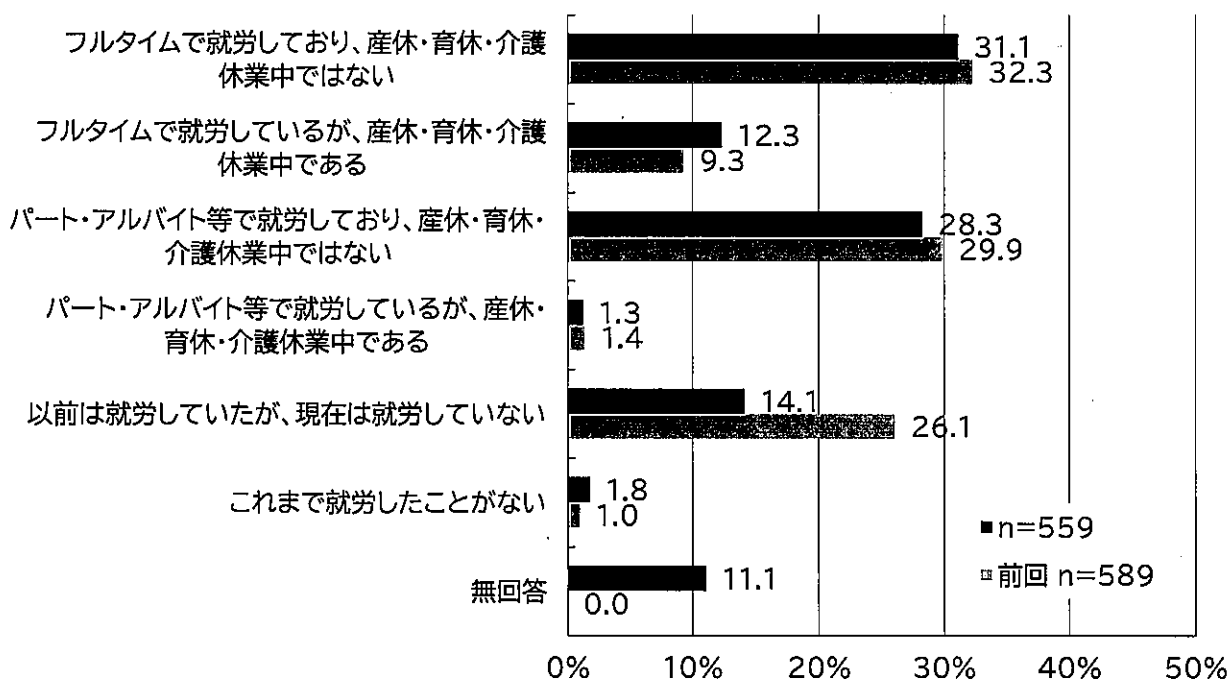
		回答者数 (n=)	子育て支援施設 (子育て支援センター等)	認定こども園・幼稚園・保育園等の職員	市保健センター (健康支援課・はびねす)	かかりつけの医師	市の子育て関連担当窓口 (子育て支援課)
全体		523	13.0%	39.4%	11.5%	11.5%	2.7%
年齢(学年齢)	0歳	112	26.8%	12.5%	22.3%	17.9%	2.7%
	1歳	80	18.8%	40.0%	10.0%	16.3%	0.0%
	2歳	73	9.6%	43.8%	4.1%	8.2%	5.5%
	3歳	84	7.1%	54.8%	14.3%	7.1%	4.8%
	4歳	92	6.5%	52.2%	7.6%	6.5%	2.2%
	5歳	64	6.3%	48.4%	7.8%	12.5%	1.6%
こども園等の定期利用	利用している	371	6.5%	50.9%	9.4%	9.4%	2.4%
	利用していない	142	30.3%	8.5%	16.9%	17.6%	3.5%
市の子育て環境や支援の満足度	大変満足している	33	24.2%	36.4%	21.2%	21.2%	0.0%
	まあ満足している	301	14.3%	38.2%	13.0%	11.0%	4.3%
	やや不満である	119	10.9%	40.3%	7.6%	9.2%	0.0%
	不満である	44	4.5%	43.2%	6.8%	13.6%	0.0%

④お子さんの保護者の就労状況について

問 11 お子さんの保護者（母親・父親）の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（1つに○）

母親

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が31.1%、「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が28.3%とこれらが上位2つで、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が14.1%と続いています。



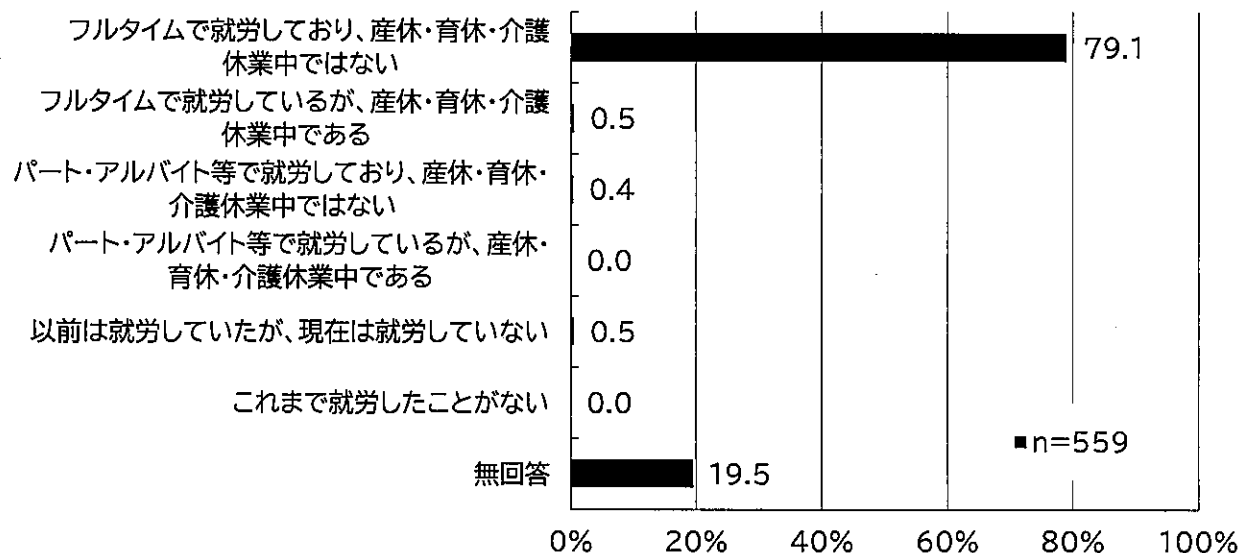
【子どもの年齢（学年齢）別】

フルタイムの割合は、0歳で51.7%と最も高く、年齢が上がるほど割合が低下し、3歳を境に再び割合が上昇しています。

		回答者数 (n=)	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
年齢(学年齢)	全体	559	31.1%	12.3%	28.3%	1.3%	14.1%	1.8%	11.1%
	0歳	120	7.5%	44.2%	9.2%	5.8%	20.0%	1.7%	11.7%
	1歳	85	38.8%	8.2%	22.4%	0.0%	15.3%	2.4%	12.9%
	2歳	85	34.1%	5.9%	34.1%	0.0%	16.5%	2.4%	7.1%
	3歳	87	35.6%	1.1%	36.8%	0.0%	13.8%	1.1%	11.5%
	4歳	95	36.8%	1.1%	37.9%	0.0%	9.5%	2.1%	12.6%
	5歳	67	44.8%	1.5%	37.3%	0.0%	7.5%	1.5%	7.5%

父親

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が79.1%と最も高く、次いで「フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である」が0.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.5%と続いています。



問11で「1～4」と回答した方（就労している方）に、就業状況についてお伺いします。

就業状況が一定でない方は、もっとも多い状況をお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

母親 1週当たり就労日数

平均	4.74 日
最大値	7.00 日
最小値	1.00 日

母親 1日当たり就労時間

平均	7.07 時間
最大値	14.00 時間
最小値	0.50 時間

父親 1週当たり就労日数

平均	5.38 日
最大値	7.00 日
最小値	1.00 日

父親 1日当たり就労時間

平均	9.18 時間
最大値	15.00 時間
最小値	3.00 時間

問 11-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間は必ず1時間単位、24時間制でお答えください。(□に数字で記入)

母親 家を出る時刻 時頃

平均	8時
最大値	22時
最小値	5時

母親 帰宅時刻 時頃

平均	18時
最大値	24時
最小値	2時

父親 家を出る時刻 時頃

平均	7時
最大値	21時
最小値	1時

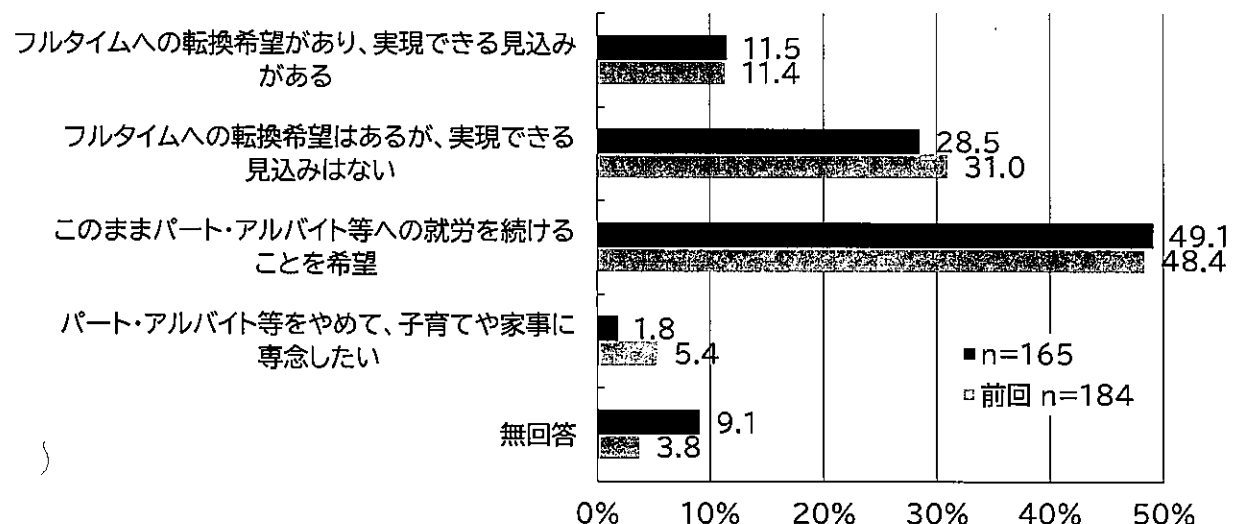
父親 帰宅時刻 時頃

平均	19時
最大値	36時
最小値	1時

問 11-3 フルタイムへの転換希望はありますか。(1つに○)

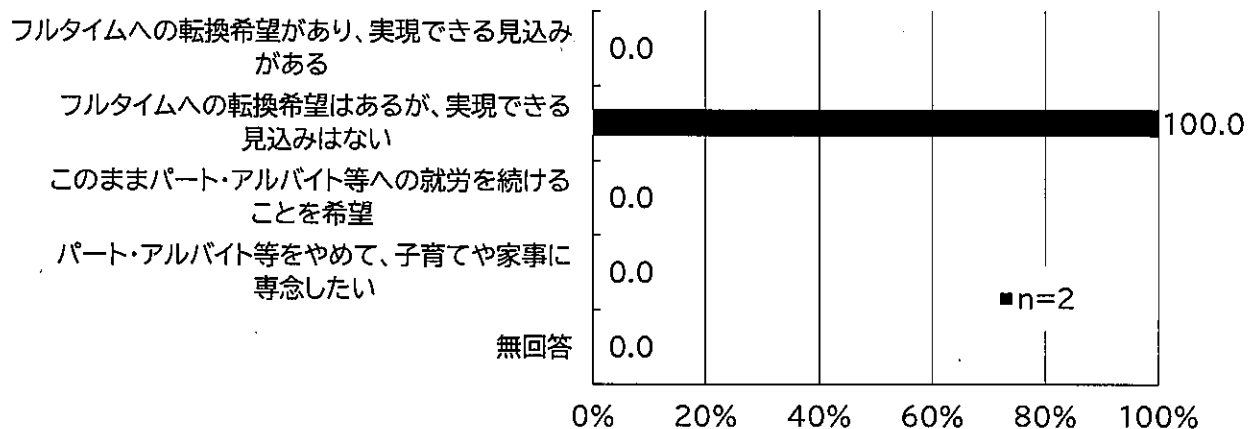
母親

「このままパート・アルバイト等への就労を続けることを希望」が49.1%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が28.5%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が11.5%と続いています。



父親

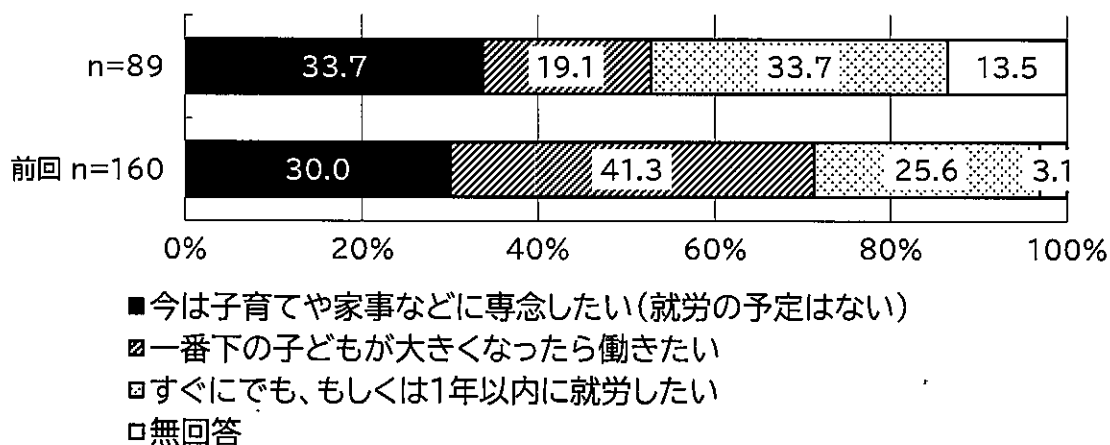
「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が100.0%となっています。



問 11-4 就労したいという希望はありますか。(1つに○、希望がある方は就労形態や時間等を口に数字で記入)

(1) 母親 就労希望

「今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が33.7%とこれらが上位2つで、次いで「一番下の子どもが大きくなったら働きたい」が19.1%と続いています。

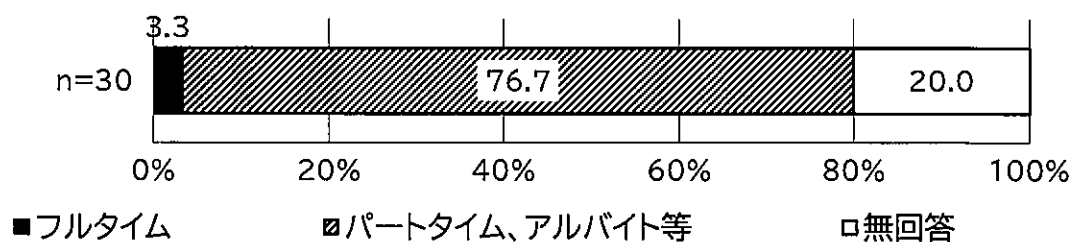


母親 一番下の子どもが大きくなったら 歳頃

平均	5 歳
最大値	13 歳
最小値	0 歳

(1) 母親 希望する就労形態

「パートタイム、アルバイト等」が76.7%、「フルタイム」が3.3%となっています。



母親 パート、アルバイト等を希望

1週当たり希望就労日数

平均	3.57 日
最大値	5.00 日
最小値	2.00 日

1日当たり希望就労時間

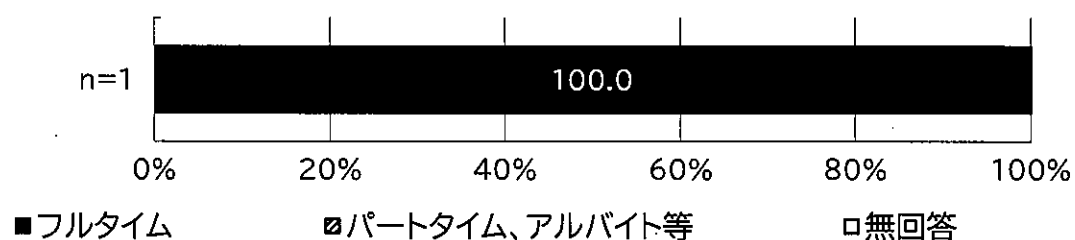
平均	5.07 時間
最大値	8.00 時間
最小値	4.00 時間

(2) 父親 就労希望

「今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」がそれぞれ1件ずつとなっています。

(2) 父親 希望する就労形態

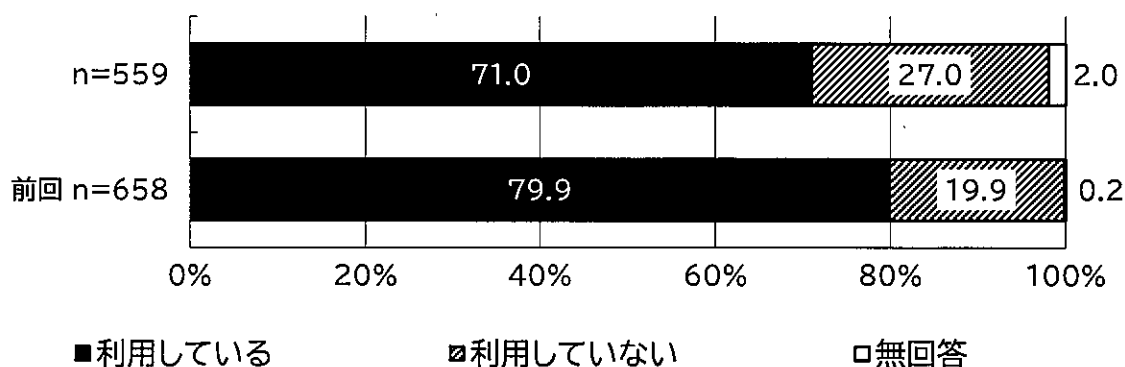
「フルタイム」が100.0%となっています。



⑤お子さんの平日の定期的な教育・保育の利用状況について

問 12 お子さんは、平日、定期的（月単位）に、こども園・幼稚園・保育園等（問 12-1 に示す事業）を利用されていますか。（1 つに○）

「利用している」が 71.0%、「利用していない」が 27.0%となっています。



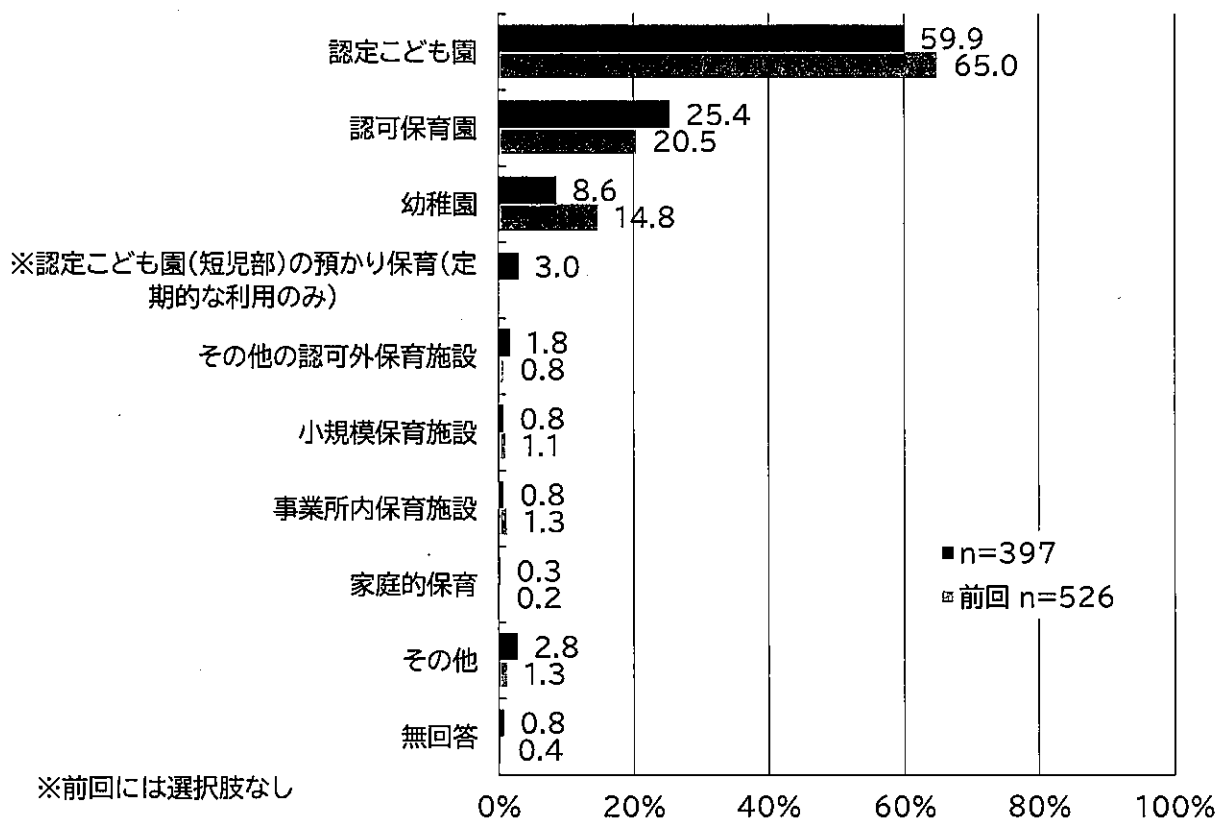
【子どもの年齢（学年齢）別】

「利用している」の割合は、0歳で 15.0%、1歳で 63.5%、2歳で 76.5%、3歳以降は 95%以上となっています。

		回答者数 (n=)	利用して いる	利用して いない	無回答
年齢(学年齢)	全体	559	71.0%	27.0%	2.0%
	0歳	120	15.0%	82.5%	2.5%
	1歳	85	63.5%	35.3%	1.2%
	2歳	85	76.5%	22.4%	1.2%
	3歳	87	95.4%	1.1%	3.4%
	4歳	95	98.9%	0.0%	1.1%
	5歳	67	97.0%	0.0%	3.0%

問 12-1 お子さんは、平日にどのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じ「定期的」に利用している事業をお答えください。（あてはまるものすべてに○）

「認定こども園」が 59.9%と最も高く、次いで「認可保育園」が 25.4%、「幼稚園」が 8.6%と続いています。



【子どもの年齢（学年齢）別】

いずれの年齢も「認定こども園」が最も高くなっています。

		回答者数 (n=)	幼稚園	の認定こども園(短児部)の預かり保育(定期的な利用のみ)	認定こども園	認可保育園	小規模保育施設	事業所内保育施設	その他の認可外保育施設	家庭的保育	その他	無回答
年齢(学年齢)	全体	397	8.6%	3.0%	59.9%	25.4%	0.8%	0.8%	1.8%	0.3%	2.8%	0.8%
	0歳	18	0.0%	0.0%	44.4%	33.3%	5.6%	0.0%	5.6%	0.0%	5.6%	5.6%
	1歳	54	0.0%	0.0%	57.4%	33.3%	3.7%	1.9%	1.9%	1.9%	3.7%	1.9%
	2歳	65	4.6%	1.5%	64.6%	26.2%	0.0%	1.5%	0.0%	0.0%	1.5%	1.5%
	3歳	83	6.0%	4.8%	59.0%	27.7%	0.0%	1.2%	2.4%	0.0%	2.4%	0.0%
	4歳	94	22.3%	6.4%	50.0%	22.3%	0.0%	0.0%	2.1%	0.0%	3.2%	0.0%
	5歳	65	4.6%	1.5%	73.8%	20.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%	3.1%	0.0%

問 12-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業の主なものについて、現在の利用状況と利用希望をお答えください。1 週当たり何日、1 日当たり何時間（何時から何時まで）かをご記入ください。（□に数字で記入、時間は 24 時間制）

(1) 現在

1 週当たり利用日数

平均	4.96 日
最大値	6.00 日
最小値	1.00 日

1 日当たり利用時間

平均	8.29 時間
最大値	12.00 時間
最小値	1.00 時間

現在 時から

平均	8 時
最大値	10 時
最小値	7 時

現在 時まで

平均	17 時
最大値	19 時
最小値	11 時

(2) 希望

1 週当たり利用日数

平均	5.06 日
最大値	7.00 日
最小値	1.00 日

1 日当たり利用時間

平均	8.72 時間
最大値	15.00 時間
最小値	1.00 時間

希望 時から

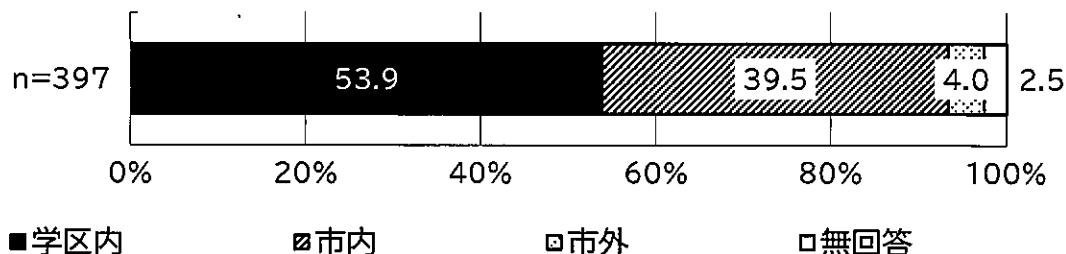
平均	8 時
最大値	9 時
最小値	7 時

希望 時まで

平均	17 時
最大値	21 時
最小値	11 時

問 12-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてお答えください。(1つに○)

「学区内」が 53.9%と最も高く、次いで「市内」が 39.5%、「市外」が 4.0%と続いています。



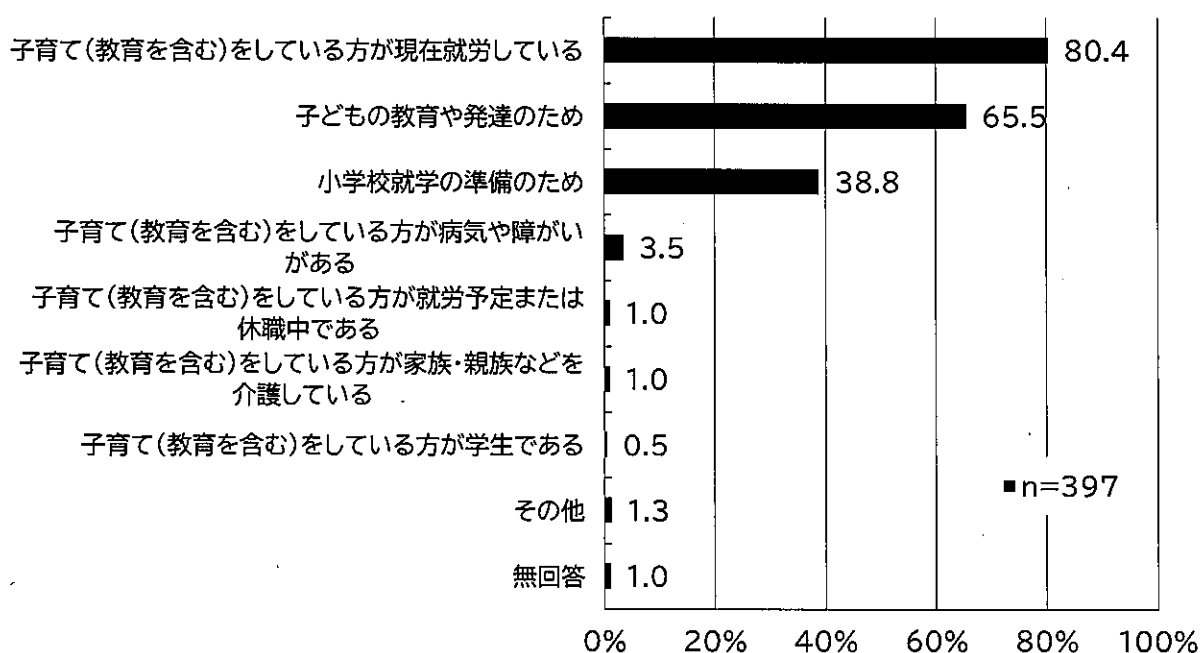
【中学校区別】

山武望洋中学校区では「学区内」が 62.9%と他の校区と比べて高く、一方、山武中学校区では同回答が 47.1%と比較的低くなっています。

	回答者数 (n=)	学区内	市内	市外	無回答
全体	397	53.9%	39.5%	4.0%	2.5%
中学校区					
成東中学校区	92	51.1%	41.3%	4.3%	3.3%
成東東中学校区	91	57.1%	38.5%	1.1%	3.3%
山武中学校区	104	47.1%	45.2%	5.8%	1.9%
山武望洋中学校区	97	62.9%	30.9%	5.2%	1.0%

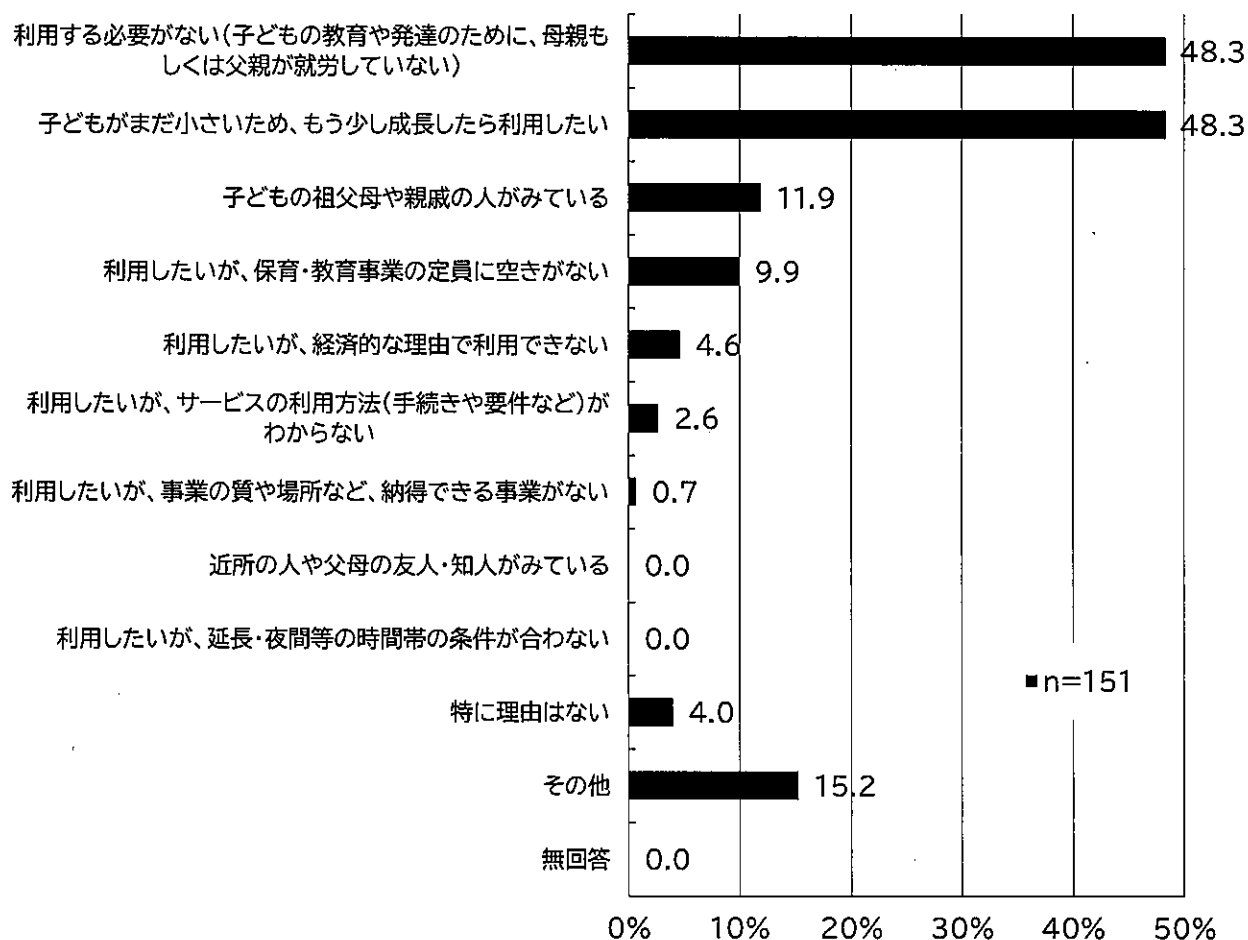
問 12-4 平日、定期的に教育・保育事業を利用されている理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している」が 80.4%と最も高く、次いで「子どもの教育や発達のため」が 65.5%、「小学校就学の準備のため」が 38.8%と続いています。



問 12-5 平日、定期的な教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「利用する必要がない(子どもの教育や発達のために、母親もしくは父親が就労していない)」、
「子どもがまだ小さいため、もう少し成長したら利用したい」が 48.3%とこれらが上位2つで、次いで「その他」※が 15.2%と続いています。

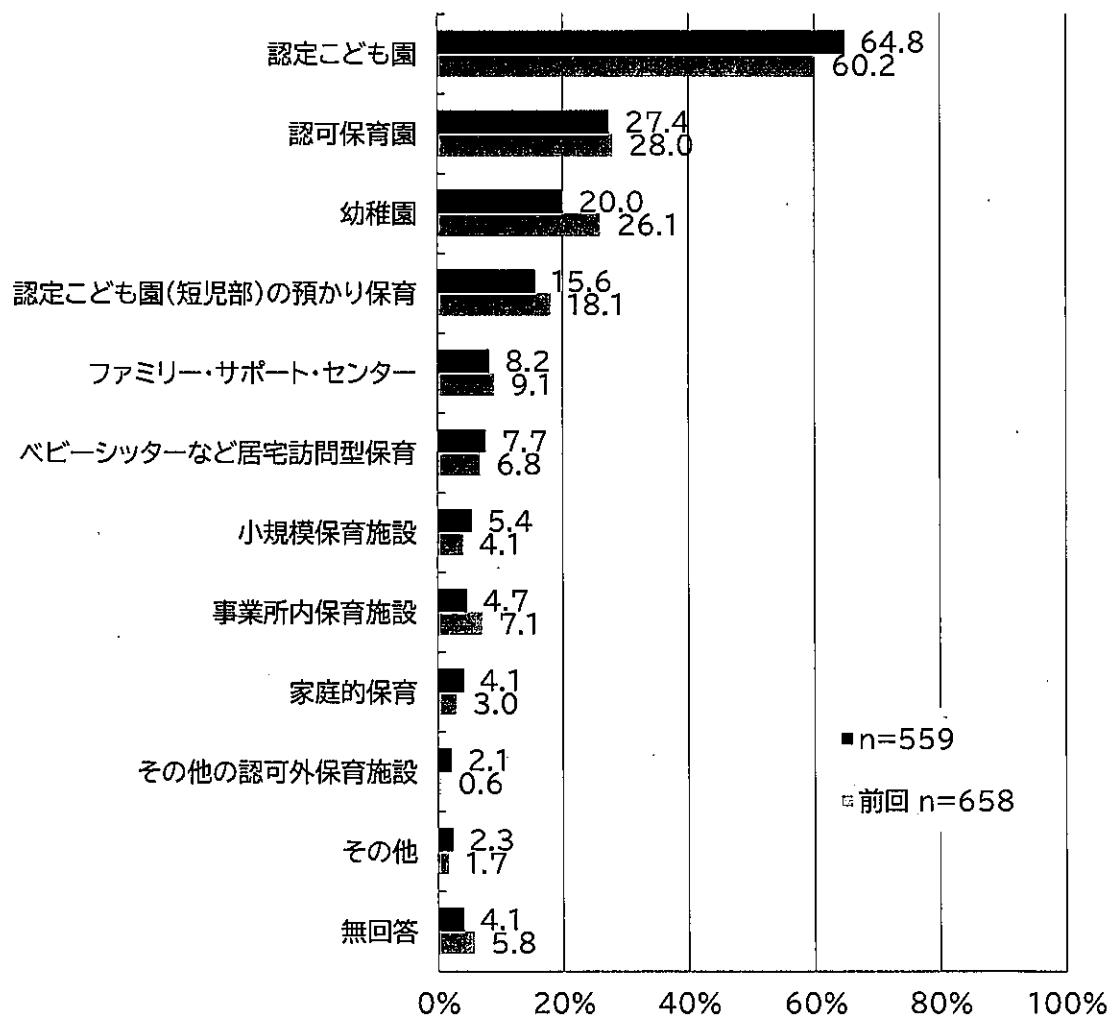


※「その他」の主な回答

- ・ 4月から利用する予定がある
- ・ 育休中である
- ・ 入園条件を満たしていない

問 13 現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんの平日の教育・保育として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「認定こども園」が64.8%と最も高く、次いで「認可保育園」が27.4%、「幼稚園」が20.0%と続いています。



【子どもの年齢（学年齢）別等】

いずれの年齢も「認定こども園」が最も高く、0歳では次いで「認可保育園」が34.2%、「認定こども園（短児部）の預かり保育」が21.7%、「幼稚園」が19.2%と続いています。

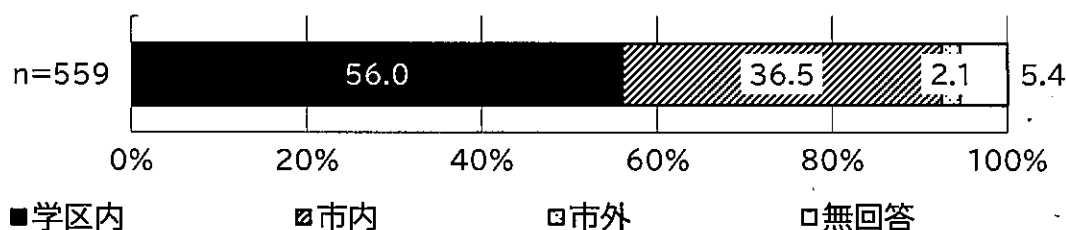
いずれの家庭類型も「認定こども園」が最も高く、ひとり親家庭やフルタイム×フルタイム、フルタイム×パートタイムでは、次いで「認可保育園」と続いています。一方、フルタイム×パートタイム（短時間）や専業主婦（夫）家庭では、次いで「幼稚園」や「認定こども園（短児部）の預かり保育」と続いています。

こども園等の定期利用について、現在利用していない場合も「認定こども園」が65.6%と最も高くなっています。

		回答者数 (n=)	幼稚園	認定こども園 (短児部) の預かり 保育	認定こども園	認可保 育園	小規模 保育施 設	家庭的 保育	事業所 内保育 施設	その他 の認可 外保育 施設	ベビー シッター など居宅 訪問型 保育	ファミ リー・サ ポート・セ ンター
年齢(学年齢)	全体	559	20.0%	15.6%	64.8%	27.4%	5.4%	4.1%	4.7%	2.1%	7.7%	8.2%
	0歳	120	19.2%	21.7%	68.3%	34.2%	8.3%	5.8%	4.2%	1.7%	7.5%	8.3%
	1歳	85	21.2%	20.0%	58.8%	25.9%	7.1%	2.4%	3.5%	3.5%	9.4%	5.9%
	2歳	85	21.2%	10.6%	69.4%	25.9%	0.0%	1.2%	1.2%	1.2%	3.5%	5.9%
	3歳	87	12.6%	12.6%	59.8%	28.7%	4.6%	5.7%	4.6%	2.3%	4.6%	8.0%
	4歳	95	30.5%	17.9%	58.9%	24.2%	8.4%	6.3%	6.3%	1.1%	11.6%	8.4%
	5歳	67	13.4%	4.5%	71.6%	22.4%	3.0%	3.0%	9.0%	4.5%	7.5%	11.9%
家庭類型	ひとり親家庭	42	9.5%	2.4%	64.3%	31.0%	4.8%	2.4%	11.9%	0.0%	9.5%	9.5%
	フルタイム×フルタイム	206	16.0%	9.7%	64.6%	39.3%	4.9%	6.3%	6.3%	2.4%	11.7%	11.7%
	フルタイム×パートタイム	108	13.0%	11.1%	75.0%	25.0%	8.3%	5.6%	4.6%	2.8%	7.4%	7.4%
	フルタイム×パートタイム（短時間）	35	40.0%	25.7%	45.7%	14.3%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	8.6%	8.6%
	専業主婦（夫）家庭	81	33.3%	34.6%	61.7%	14.8%	7.4%	2.5%	2.5%	4.9%	2.5%	3.7%
	無業×無業	2	50.0%	50.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
こども園等の 定期利用	利用している	397	17.6%	10.8%	66.0%	27.5%	5.0%	4.5%	4.8%	2.0%	8.6%	9.1%
	利用していない	151	27.8%	29.1%	65.6%	29.1%	6.6%	3.3%	4.6%	2.6%	6.0%	6.6%

問 13-1 教育・保育事業を利用したい場所についてお答えください。（1つに○）

「学区内」が56.0%と最も高く、次いで「市内」が36.5%、「市外」が2.1%と続いています。



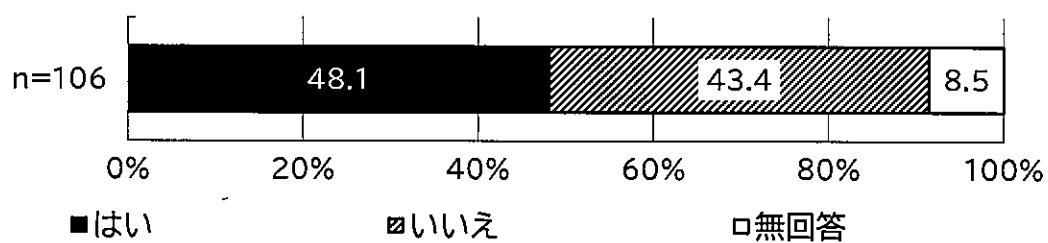
【中学校区別】

山武望洋中学校区では「学区内」が59.7%と他の校区と比べて高くなっています。

		回答者数 (n=)	学区内	市内	市外	無回答
中学校区	全体	559	56.0%	36.5%	2.1%	5.4%
	成東中学校区	142	57.0%	34.5%	1.4%	7.0%
	成東東中学校区	125	55.2%	39.2%	1.6%	4.0%
	山武中学校区	143	53.8%	38.5%	1.4%	6.3%
	山武望洋中学校区	129	59.7%	32.6%	4.7%	3.1%

問 13-2 特に幼稚園（認定こども園（短児部）の預かり保育をあわせて利用する場合を含む）の利用を強く希望しますか。（1つに○）

「はい」が48.1%、「いいえ」が43.4%となっています。

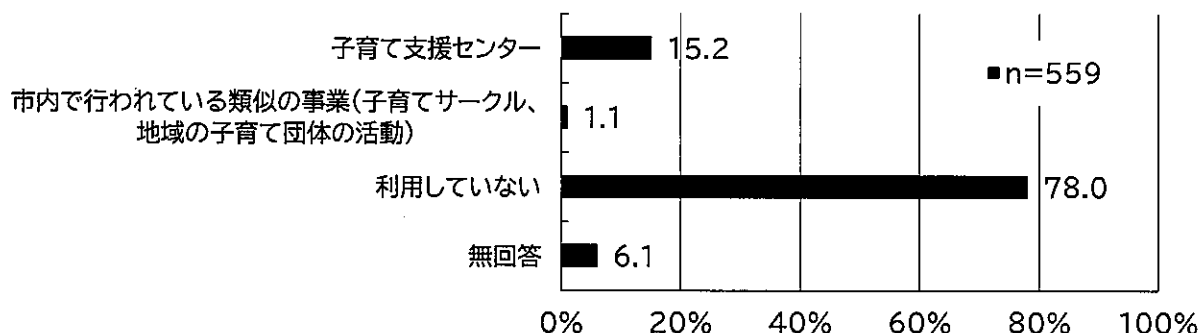


⑥お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況について

問 14 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（子育て支援センターなど）を利用していますか。利用している方はおおよその利用回数（頻度）もお答えください。（あてはまるものすべてに○、□に数字で記入）

利用有無

「利用していない」が78.0%と最も高く、次いで「子育て支援センター」が15.2%、「市内で行われている類似の事業（子育てサークル、地域の子育て団体の活動）」が1.1%と続いています。



【子どもの年齢（学年齢）別】

0歳では「子育て支援センター」が34.2%、「市内で行われている類似の事業（子育てサークル、地域の子育て団体の活動）」が5.0%と他の年齢と比べて高くなっています。

		回答者数 (n=)	子育て支援センター	市内で行われている類似の事業(子育てサークル、地域の子育て団体の活動)	利用していない	無回答
全体		559	15.2%	1.1%	78.0%	6.1%
年齢(学年齢)	0歳	120	34.2%	5.0%	58.3%	4.2%
	1歳	85	23.5%	0.0%	71.8%	4.7%
	2歳	85	10.6%	0.0%	84.7%	4.7%
	3歳	87	5.7%	0.0%	87.4%	6.9%
	4歳	95	5.3%	0.0%	87.4%	7.4%
	5歳	67	4.5%	0.0%	89.6%	6.0%

子育て支援センター⇒1か月当たり利用回数（ 回程度）

平均	4.95 回
最大値	25.00 回
最小値	0.50 回

市内で行われている類似の事業⇒1か月当たり利用回数（ 回程度）

平均	4.50 回
最大値	10.00 回
最小値	1.00 回

利用していない理由

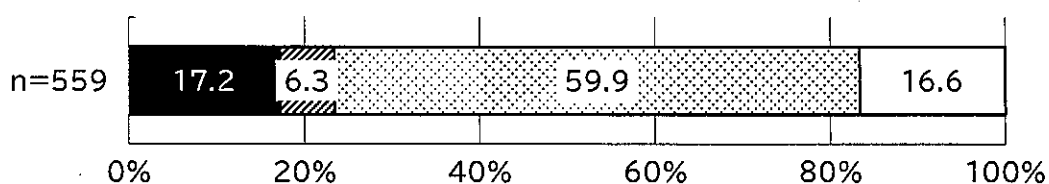
主な意見要約	件数
こども園や保育園に通っているため	96 件
時間がないため利用できない	48 件
必要性を感じていない	38 件
利用方法や場所がわからない	29 件
親が就労しているため	28 件
子どもが小さくて行けない	13 件
コロナ禍で利用条件が厳しい	8 件
予約制で利用しづらい	7 件
交通手段がなく行けない	7 件
他の人との交流が苦手	6 件

問 15 子育て支援センター等を今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用回数を増やしたいと思いますか。利用希望のある方はおおよその利用希望回数をお答えください。

（1つに○、□に数字で記入）

利用希望

「新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない」が 59.9%と最も高く、次いで「利用していないが、今後利用したい」が 17.2%、「すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい」が 6.3%と続いています。



- 利用していないが、今後利用したい
- ▨すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい
- ▤新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない
- 無回答

【子どもの年齢（学年齢）別等】

0歳では「利用していないが、今後利用したい」が31.7%、「すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい」が16.7%となっており、概ね下の年齢ほど今後の利用希望や利用回数の増加希望の割合が高くなっています。

現在、子育て支援センターを利用している場合は、「すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい」が40.0%となっています。また、子育て支援センター等を現在利用していない場合は「利用していないが、今後利用したい」が21.8%となっています。

		回答者数 (n=)	利用 今後 利用し ないが、	がす 、で 増今 やに 後利 した用 たいして 回数 を	利新 いと回 用には 数を 増し えたり た、	無 回 答
	全体	559	17.2%	6.3%	59.9%	16.6%
年齢(学年齢)	0歳	120	31.7%	16.7%	35.0%	16.7%
	1歳	85	18.8%	10.6%	54.1%	16.5%
	2歳	85	14.1%	1.2%	65.9%	18.8%
	3歳	87	9.2%	2.3%	72.4%	16.1%
	4歳	95	15.8%	1.1%	68.4%	14.7%
	5歳	67	7.5%	1.5%	74.6%	16.4%
現在利用して いる事業等	子育て支援センター	85	0.0%	40.0%	35.3%	24.7%
	市内で行われている類似の事業	6	0.0%	16.7%	0.0%	83.3%
	利用していない	436	21.8%	0.0%	69.0%	9.2%

利用していないが、今後利用したい ⇒ 1か月当たり希望利用回数（ 回程度）

平均	2.44 回
最大値	12.00 回
最小値	1.00 回

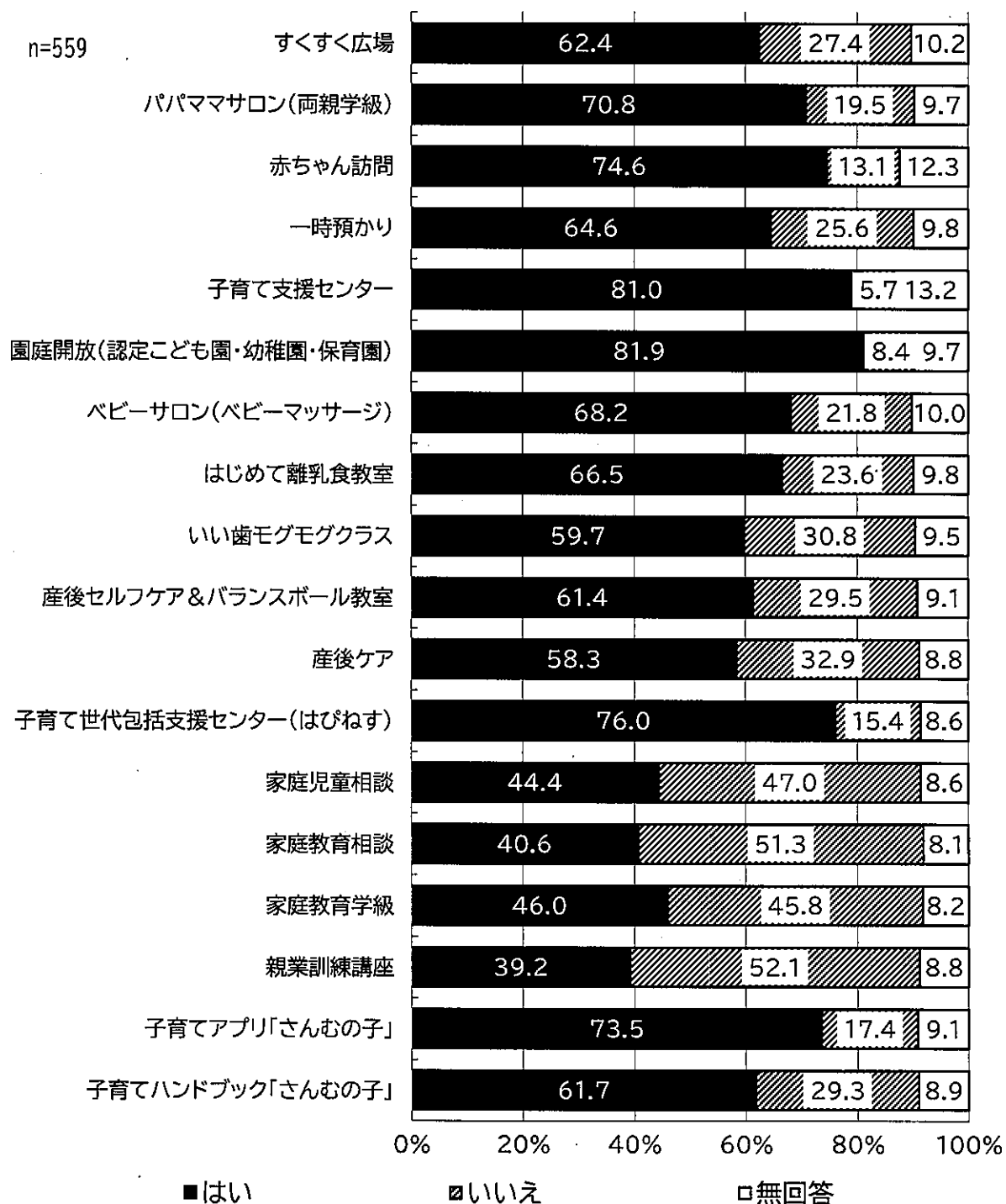
すでに利用しているが、今後利用回数を増やしたい ⇒ 1か月当たり更に 回程度

平均	5.51 回
最大値	15.00 回
最小値	1.00 回

問 16 山武市で実施している事業について、A～Cそれぞれお答えください。(それぞれあてはまるものすべてに○)

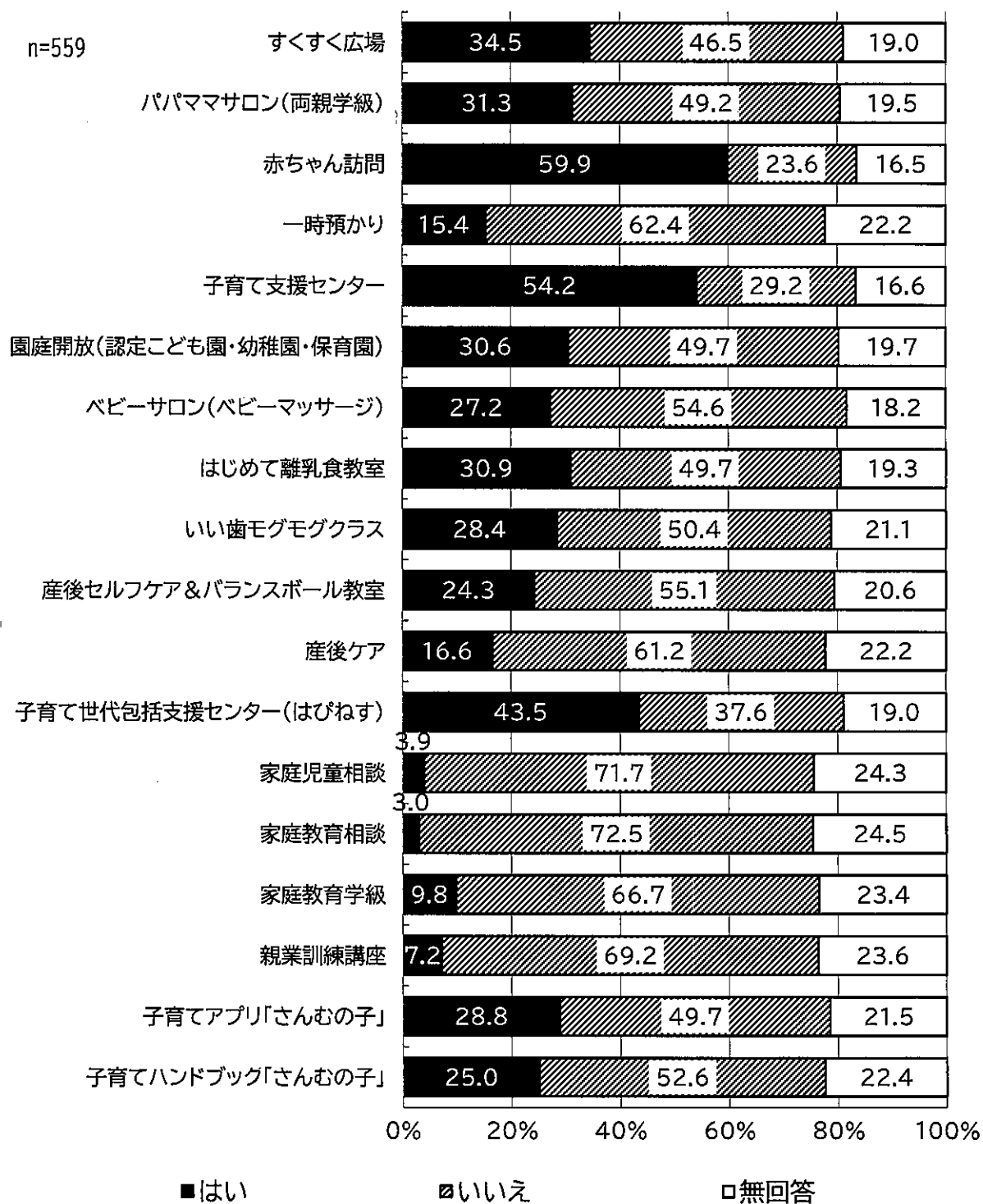
A 知っている事業

認知度(「はい」の割合)は、園庭開放(認定こども園・幼稚園・保育園)が81.9%、子育て支援センターが81.0%とこれらが上位2つで、次いで子育て世代包括支援センター(はぴねす)が76.0%と続いています。



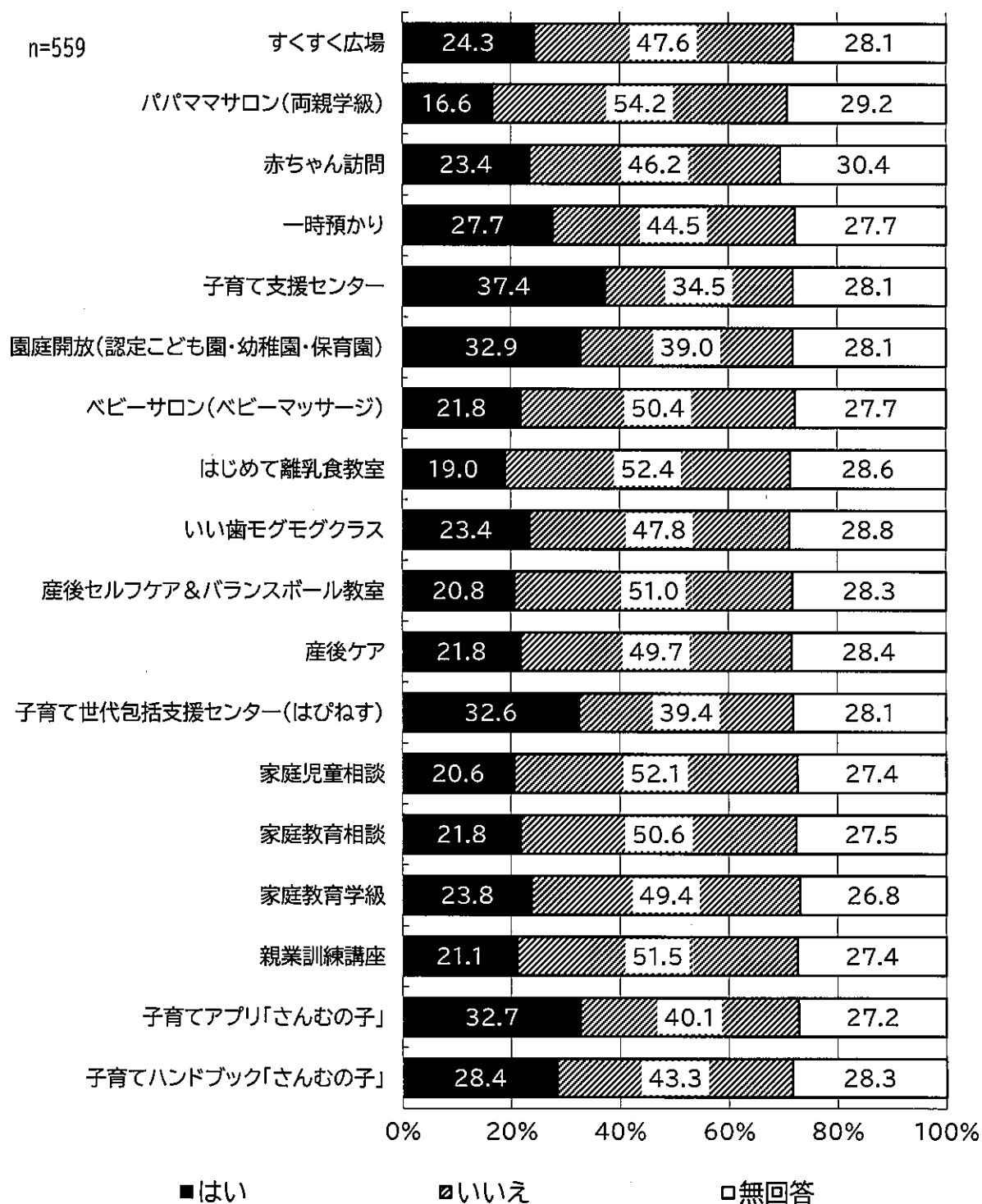
B 利用したことがある事業

利用率（「はい」の割合）は、赤ちゃん訪問が 59.9%と最も高く、次いで子育て支援センターが 54.2%、子育て世代包括支援センター（はぴねす）が 43.5%と続いています。



C 今後利用したい事業

利用希望率（「はい」の割合）は、子育て支援センターが37.4%と最も高く、次いで園庭開放（認定こども園・幼稚園・保育園）が32.9%、子育て世代包括支援センター（はぴねす）が32.6%と続いています。

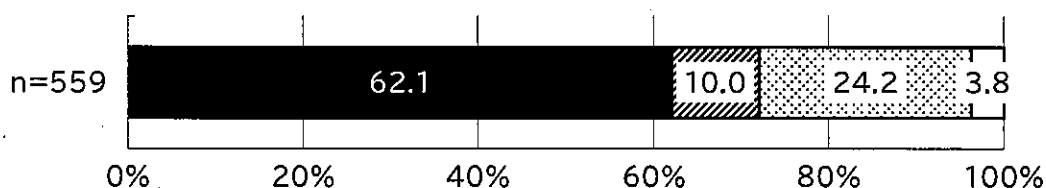


⑦お子さんの土曜日・日曜日・祝日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育の利用希望について

問 17 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育（一時的な利用は除きます）の利用を希望しますか。希望がある方は利用したい時間帯をお答えください。（それぞれ1つに○、希望がある方は□に利用したい時間を数字で記入、時間は24時間制）

（1）土曜日 利用希望

「利用する必要はない」が 62.1%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 24.2%、「ほぼ毎週利用したい」が 10.0%と続いています。



■利用する必要はない □ほぼ毎週利用したい □月に1～2回は利用したい □無回答

（1）土曜日

利用したい時間帯 時から

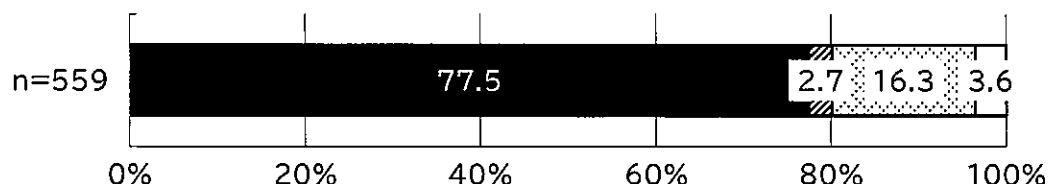
平均	8 時
最大値	13 時
最小値	7 時

利用したい時間帯 時まで

平均	17 時
最大値	21 時
最小値	11 時

（2）日曜日・祝日 利用希望

「利用する必要はない」が 77.5%と最も高く、次いで「月に1～2回は利用したい」が 16.3%、「ほぼ毎週利用したい」が 2.7%と続いています。



■利用する必要はない □ほぼ毎週利用したい □月に1～2回は利用したい □無回答

(2) 日曜日・祝日

利用したい時間帯 時から

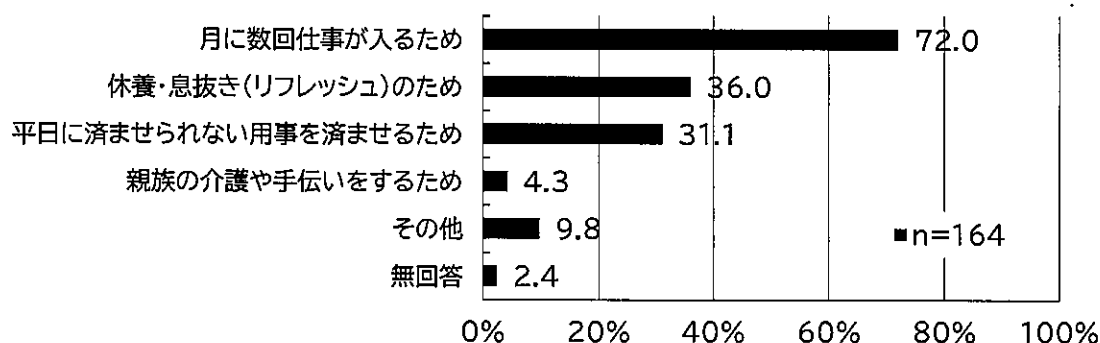
平均	8 時
最大値	13 時
最小値	7 時

利用したい時間帯 時まで

平均	17 時
最大値	21 時
最小値	11 時

問 17-1 毎週ではなく、月に数回利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

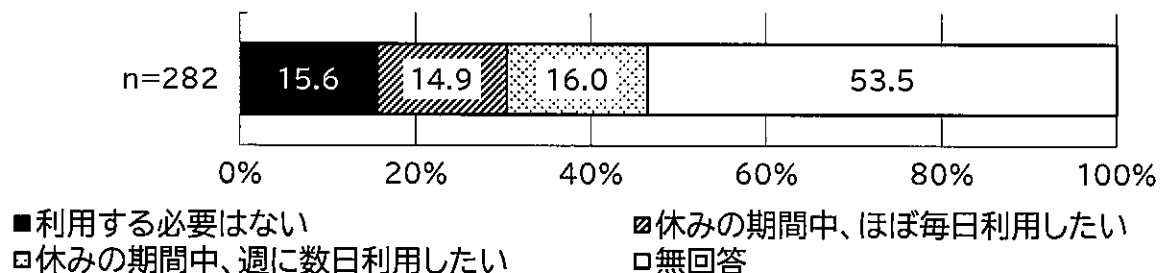
「月に数回仕事が入るため」が 72.0%と最も高く、次いで「休養・息抜き(リフレッシュ)のため」が 36.0%、「平日に済ませられない用事を済ませるため」が 31.1%と続いています。



問 18 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の利用を希望しますか。希望がある方は利用したい時間帯をお答えください。(1つに○、□に数字で記入、時間は24時間制)

利用希望

「休みの期間中、週に数日利用したい」が 16.0%、「利用する必要はない」が 15.6%とこれらが上位2つで、次いで「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が 14.9%と続いています。



利用したい時間帯 時から

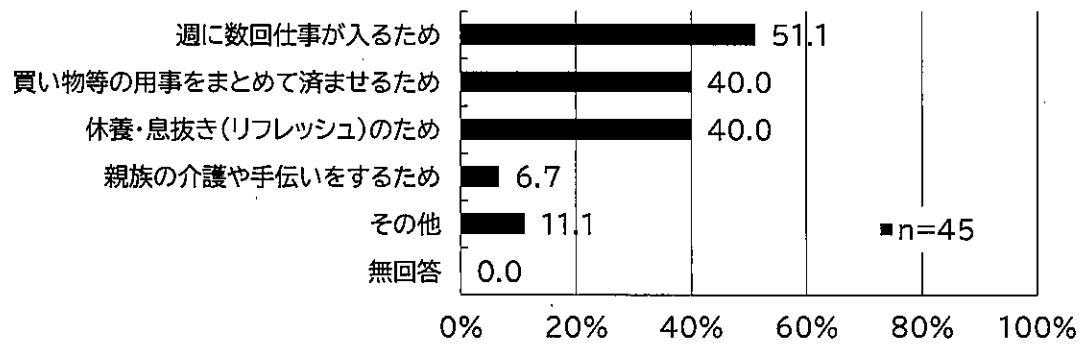
平均	8 時
最大値	13 時
最小値	7 時

利用したい時間帯 時まで

平均	16 時
最大値	21 時
最小値	12 時

問 18-1 毎日ではなく、週に数日利用したい理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

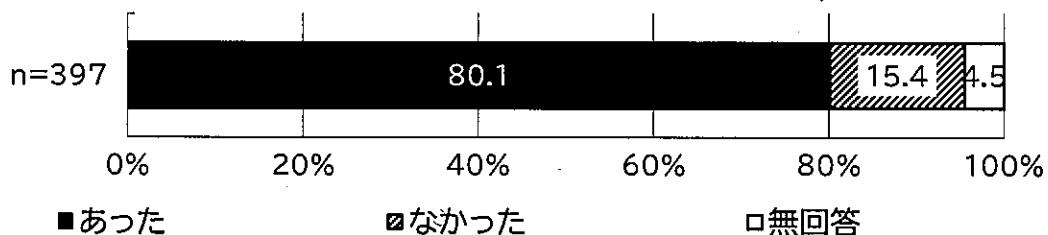
「週に数回仕事が入るため」が 51.1%と最も高く、次いで「買い物等の用事をまとめて済ませるため」、「休養・息抜き（リフレッシュ）のため」が 40.0%と続いています。



⑧お子さんの病気の際の対応について

問 19 この1年間に、病気やケガで普段利用している認定こども園・幼稚園・保育園を利用できなかったことはありますか。(1つに○)

「あった」が80.1%、「なかった」が15.4%となっています。



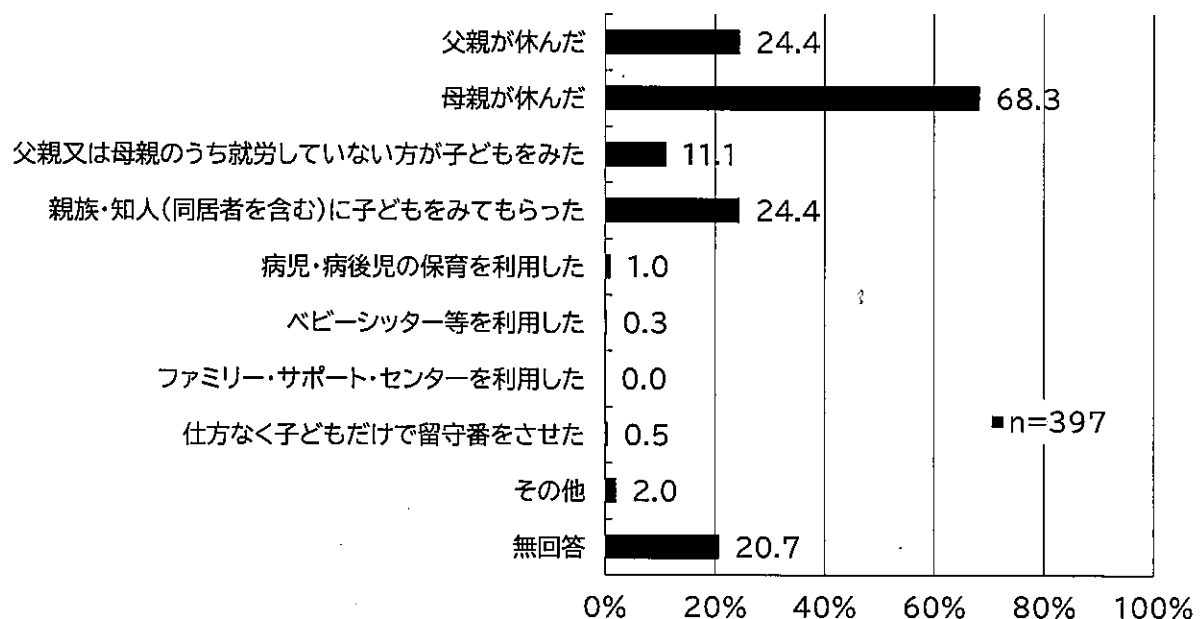
【子どもの年齢(学年齢)別】

0歳では「あった」が44.4%、1歳以降は同回答が75%以上となっており、2歳では「なかった」が6.2%と比較的低くなっています。

		回答者数 (n=)	あった	なかった	無回答
	全体	397	80.1%	15.4%	4.5%
年齢(学年齢)	0歳	18	44.4%	38.9%	16.7%
	1歳	54	75.9%	16.7%	7.4%
	2歳	65	87.7%	6.2%	6.2%
	3歳	83	83.1%	13.3%	3.6%
	4歳	94	78.7%	21.3%	0.0%
	5歳	65	84.6%	12.3%	3.1%

問 19-1 お子さんが病気やケガで普段利用している認定こども園・幼稚園・保育園を利用できなかった場合にどうされましたか。この1年間で行った対処方法をお答えください。それぞれのおおよその日数もお答えください。(あてはまるものすべてに○、□に数字で記入、半日程度の場合は1日)
対処方法

「母親が休んだ」が68.3%と最も高く、次いで「父親が休んだ」、「親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった」が24.4%と続いています。



対処した年間日数

対処方法	平均	最大値	最小値
父親が休んだ	5.23 日	20.00 日	1.00 日
母親が休んだ	13.69 日	90.00 日	1.00 日
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	14.00 日	40.00 日	1.00 日
親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった	9.48 日	70.00 日	1.00 日
病児・病後児の保育を利用した	6.50 日	12.00 日	1.00 日
ベビーシッター等を利用した	15.00 日	15.00 日	15.00 日
ファミリー・サポート・センターを利用した	—	—	—
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	3.00 日	3.00 日	3.00 日
その他	10.86 日	25.00 日	3.00 日

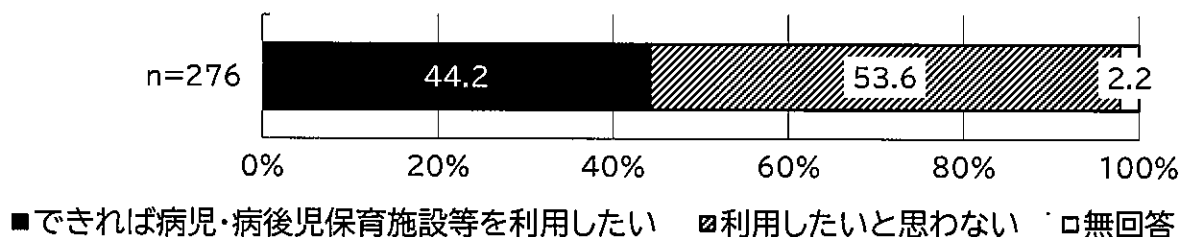
【家庭類型別】

専業主婦（夫）家庭では「父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた」が66.7%と最も高く、無業×無業を除く他の類型ではいずれも「母親が休んだ」が最も高くなっています。フルタイム×フルタイムの家庭では「父親が休んだ」が39.6%と他の類型と比べて高くなっています。

	回答者数 (n=)	父親が休んだ	母親が休んだ	父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった	病児・病後児の保育を利用した	ベビーシッター等を利用した	ファミリー・サポート・センターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番をさせた	その他
全体	397	24.4%	68.3%	11.1%	24.4%	1.0%	0.3%	0.0%	0.5%	2.0%
家庭類型										
ひとり親家庭	36	0.0%	80.6%	2.8%	36.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
フルタイム×フルタイム	149	39.6%	77.2%	6.0%	30.9%	1.3%	0.0%	0.0%	1.3%	4.0%
フルタイム×パートタイム	95	25.3%	86.3%	5.3%	21.1%	1.1%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%
フルタイム×パートタイム（短時間）	26	19.2%	61.5%	7.7%	30.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
専業主婦（夫）家庭	33	6.1%	9.1%	66.7%	6.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無業×無業	2	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問 19-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。利用したいと思った日数もお答えください。（1つに○、□に数字で記入）

「利用したいと思わない」が53.6%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が44.2%となっています。



利用したい⇒年間日数

平均	14.70 日
最大値	84.00 日
最小値	2.00 日

【子どもの年齢（学年齢）別等】

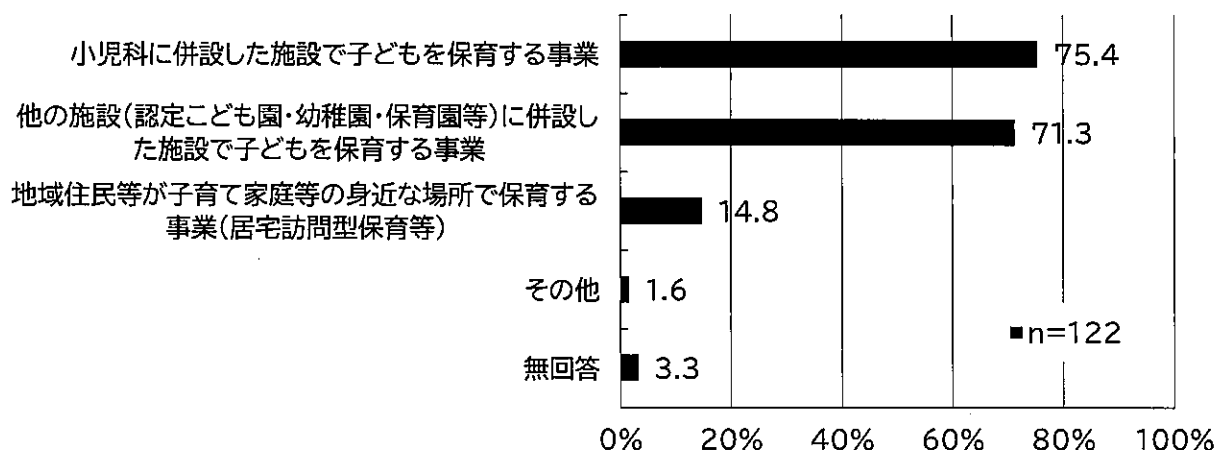
3歳未満では「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が50%以上となっています。

ひとり親家庭とフルタイム×フルタイムの家庭では、いずれも「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が50%以上となっています。

	回答者数 (n=)	できれば病児・ 病後児保育施設 等を利用したい	利用したいと思 わない	無回答
全体	276	44.2%	53.6%	2.2%
年齢(学年齢)				
0歳	8	75.0%	25.0%	0.0%
1歳	37	54.1%	43.2%	2.7%
2歳	55	56.4%	41.8%	1.8%
3歳	57	45.6%	52.6%	1.8%
4歳	59	28.8%	66.1%	5.1%
5歳	47	36.2%	63.8%	0.0%
家庭類型				
ひとり親家庭	29	55.2%	41.4%	3.4%
フルタイム×フルタイム	116	52.6%	46.6%	0.9%
フルタイム×パートタイム	82	31.7%	64.6%	3.7%
フルタイム×パートタイム〈短時間〉	16	37.5%	62.5%	0.0%
専業主婦（夫）家庭	5	20.0%	80.0%	0.0%
無業×無業	0	0.0%	0.0%	0.0%

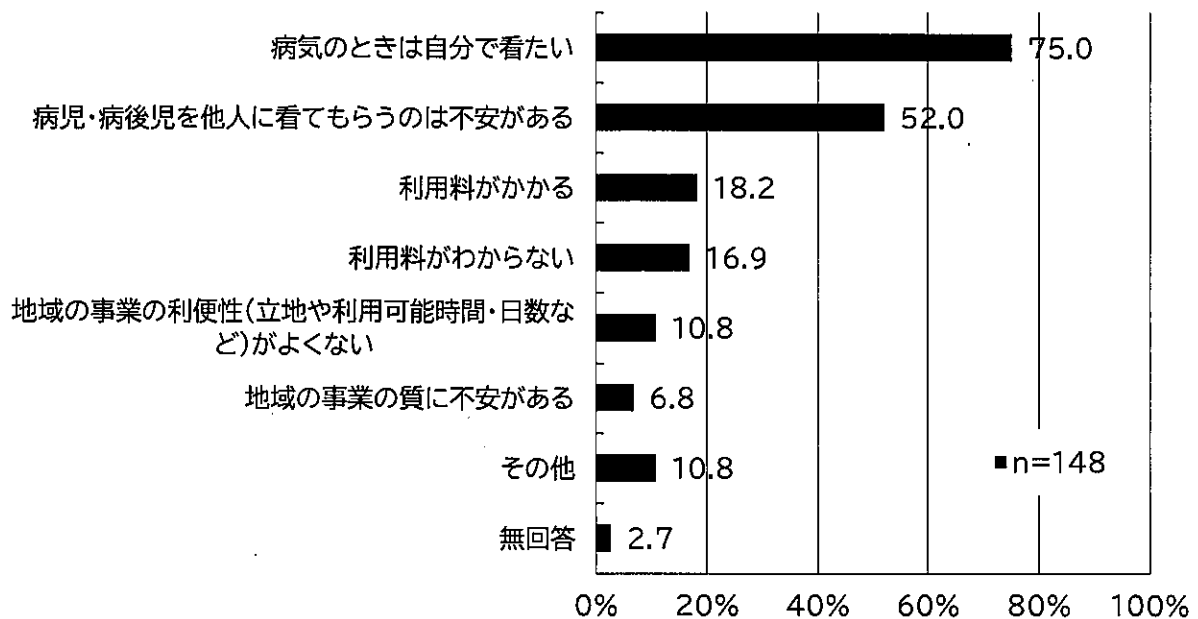
問 19-3 病気やケガで子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(あてはまるものすべてに○)

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が75.4%、「他の施設（認定こども園・幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が71.3%とこれらが上位2つで、次いで「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（居宅訪問型保育等）」が14.8%と続いています。



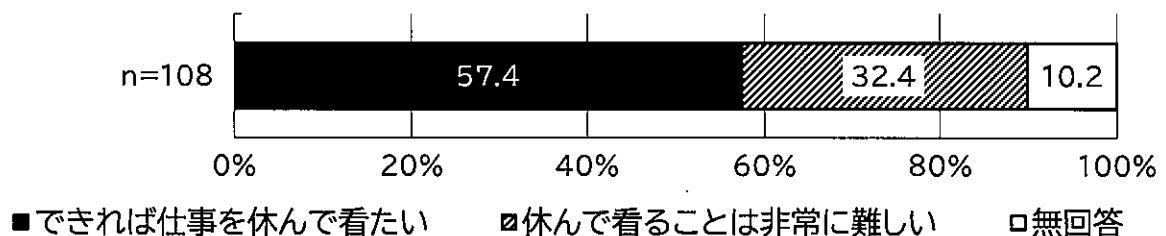
問 19-4 利用したいと思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「病気のときは自分で看たい」が 75.0%と最も高く、次いで「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安がある」が 52.0%、「利用料がかかる」が 18.2%と続いています。



問 19-5 お子さんが病気やケガで普段利用している認定こども園・幼稚園・保育園を利用できなかった場合、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。仕事を休んで見たかった日数もお答えください。(1つに○、□に数字で記入)

「できれば仕事を休んで看たい」が 57.4%、「休んで看ることは非常に難しい」が 32.4%となっています。

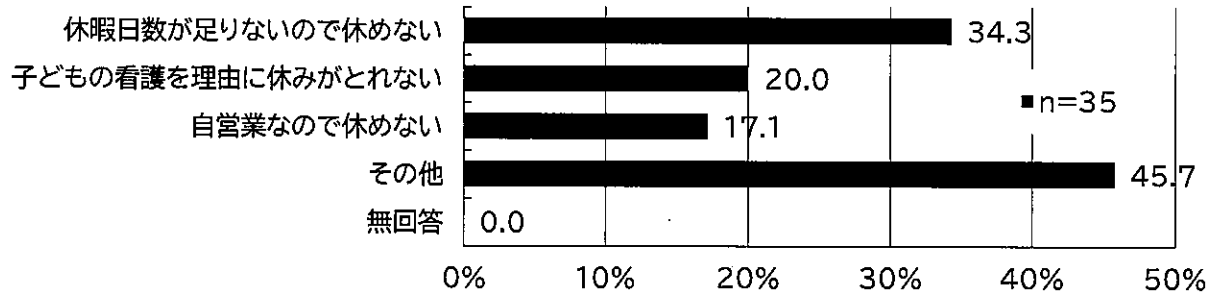


休んで看たい⇒年間日数

平均	12.00 日
最大値	60.00 日
最小値	1.00 日

問 19-6 問 19-5 で「2. 休んで見ることは非常に難しい」と回答した方にお伺いします。
 そう思われる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「その他」※が 45.7%と最も高く、次いで「休暇日数が足りないので休めない」が 34.3%、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が 20.0%と続いています。



※「その他」の主な回答

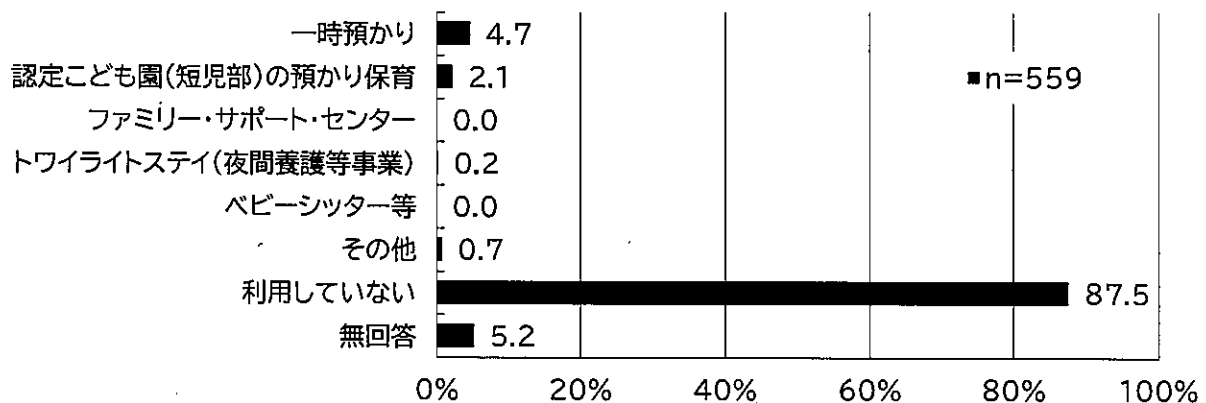
- ・ 仕事の内容や資格的に替わりがいない
- ・ 休暇制度はあっても休みづらい

⑨お子さんの不定期の教育・保育や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 20 お子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労、私用、リフレッシュなど)で不定期に利用している事業はありますか。利用があれば、1年間のおおよその利用日数もお答えください。(あてはまるものすべてに○、□に数字で記入)

利用事業

「利用していない」が 87.5%と最も高く、次いで「一時預かり」が 4.7%、「認定こども園(短児部)の預かり保育」が 2.1%と続いています。

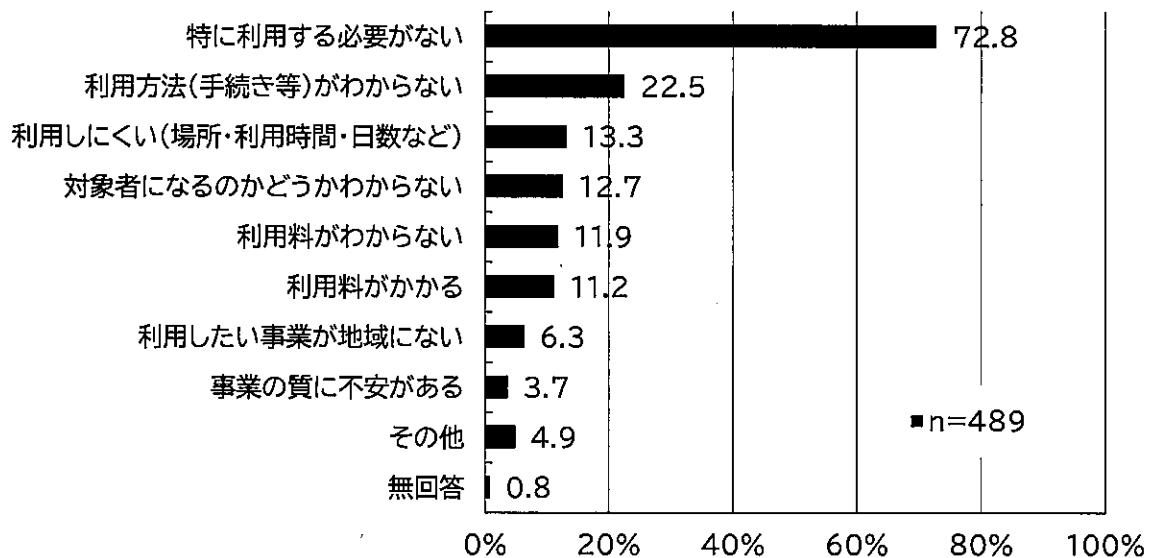


利用した年間日数

事業	平均	最大値	最小値
一時預かり(理由によらず保育園等で一時的に子どもを保育する事業)	5.60 日	23.00 日	1.00 日
認定こども園(短児部)の預かり保育	5.00 日	15.00 日	1.00 日
ファミリー・サポート・センター	—	—	—
トワイライトステイ(夜間養護等事業)	—	—	—
ベビーシッター等	—	—	—
その他	16.00 日	20.00 日	12.00 日

問 20-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

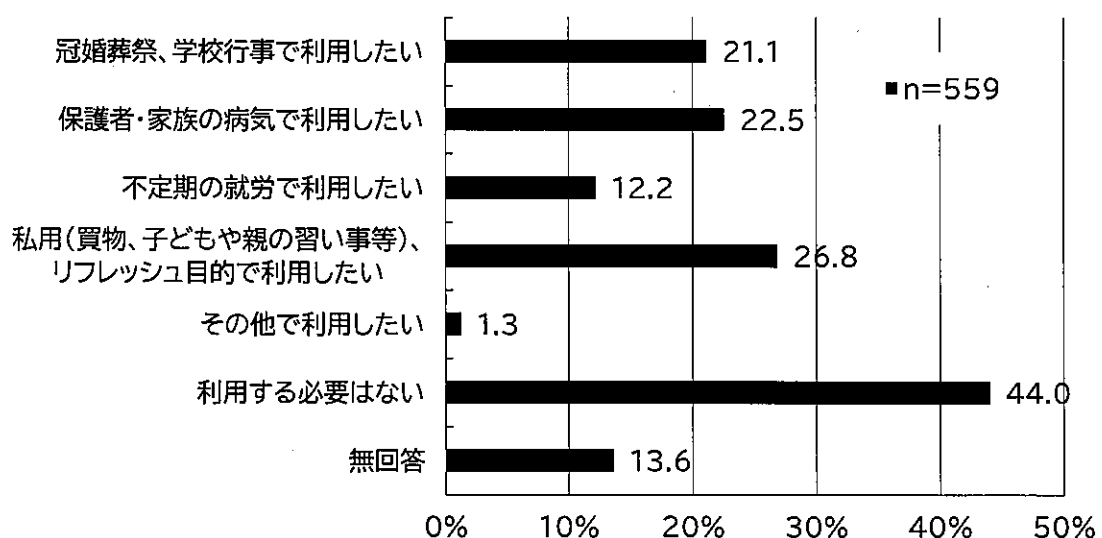
「特に利用する必要がない」が 72.8%と最も高く、次いで「利用方法(手続き等)がわからない」が 22.5%、「利用しにくい(場所・利用時間・日数など)」が 13.3%と続いています。



問 21 お子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労、私用、リフレッシュなど)で、年間何日くらい事業(問 20 の一時預かり～トワイライトステイ(夜間養護等事業))を利用したいと思いますか。おおよそ必要な日数をお答えください。(あてはまるものすべてに○、□に数字で記入)

利用理由

「利用する必要はない」が 44.0%と最も高く、次いで「私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的で利用したい」が 26.8%、「保護者・家族の病気で利用したい」が 22.5%と続いています。

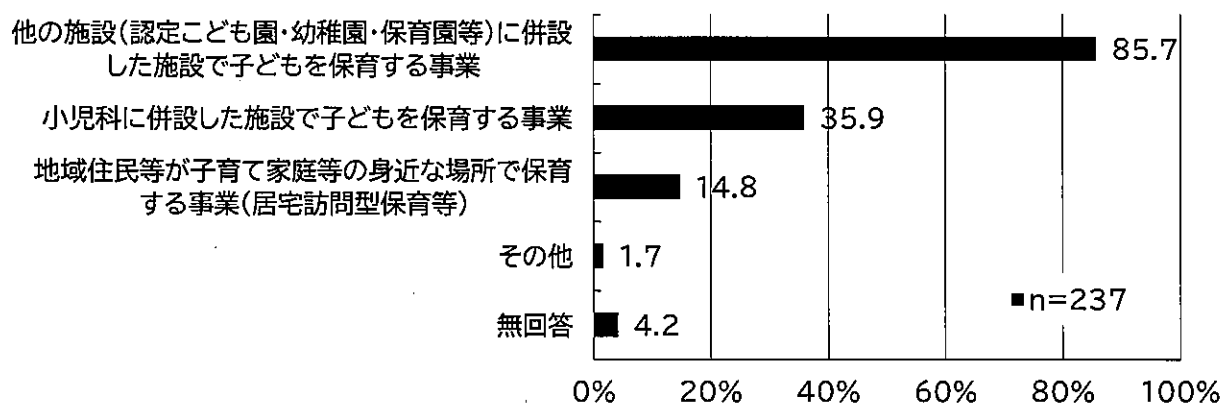


利用したい年間日数

利用目的	平均	最大値	最小値
冠婚葬祭、学校行事で利用したい	5.21 日	40.00 日	1.00 日
保護者・家族の病気で利用したい	8.26 日	60.00 日	1.00 日
不定期の就労で利用したい	18.86 日	208.00 日	1.00 日
私用（買物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ目的で利用したい	11.15 日	90.00 日	1.00 日
その他	10.43 日	30.00 日	1.00 日

問 21-1 問 21 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。（あてはまるものすべてに○）

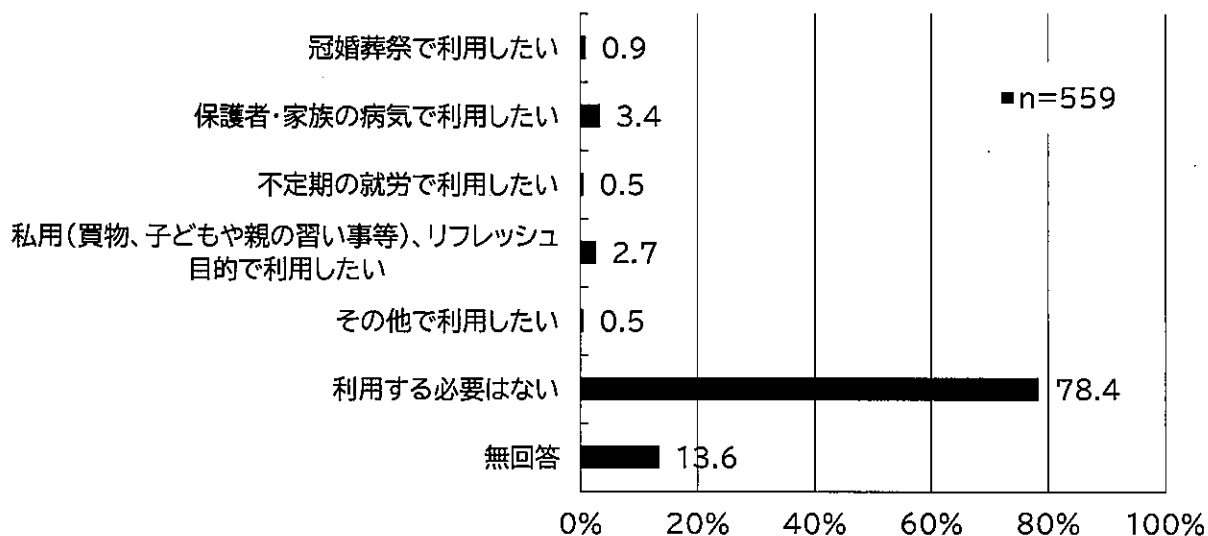
「他の施設（認定こども園・幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が 85.7%と最も高く、次いで「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 35.9%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（居宅訪問型保育等）」が 14.8%と続いています。



問 22 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労、私用、リフレッシュなど）により、泊りがけで家族以外に預ける必要があると思いますか。ショートステイ（短期入所生活援助事業）の利用希望の有無について選択し、それぞれ年間に必要な泊数をご記入ください。（1つに○、□に数字で記入）

利用希望

「利用する必要はない」が78.4%と最も高く、次いで「保護者・家族の病気で利用したい」が3.4%、「私用（買物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ目的で利用したい」が2.7%と続いています。

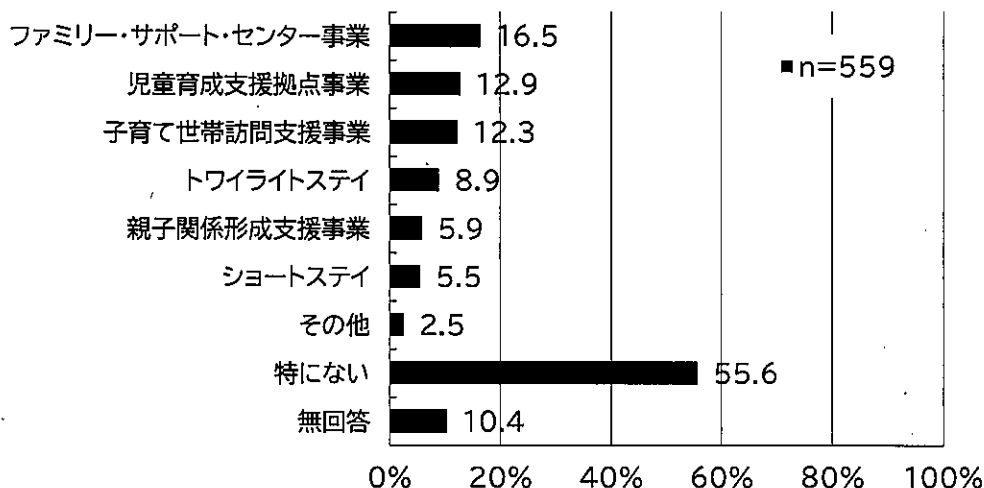


利用したい年間泊数

利用目的	平均	最大値	最小値
冠婚葬祭で利用したい	7.00 泊	10.00 泊	3.00 泊
保護者・家族の病気で利用したい	9.88 泊	30.00 泊	2.00 泊
不定期の就労で利用したい	4.50 泊	6.00 泊	3.00 泊
私用（買物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ目的で利用したい	7.67 泊	24.00 泊	1.00 泊
その他	3.00 泊	5.00 泊	1.00 泊

問 23 以下の事業は現在山武市では実施していませんが、制度があれば利用したい事業はありますか。(あてはまるものすべてに○)

「特にない」が 55.6%と最も高く、次いで「ファミリー・サポート・センター事業」が 16.5%、「児童育成支援拠点事業」が 12.9%と続いています。



【家庭類型別等】

ひとり親家庭では「トワイライトステイ」、「児童育成支援拠点事業」が 21.4%と、他の類型と比べて高く、「ショートステイ」も比較的高くなっています。

子育ての不安や負担感について、非常に不安や負担を感じるという場合には「ファミリー・サポート・センター事業」の 34.0%をはじめ、いずれの事業も比較的回答率が高くなっています。

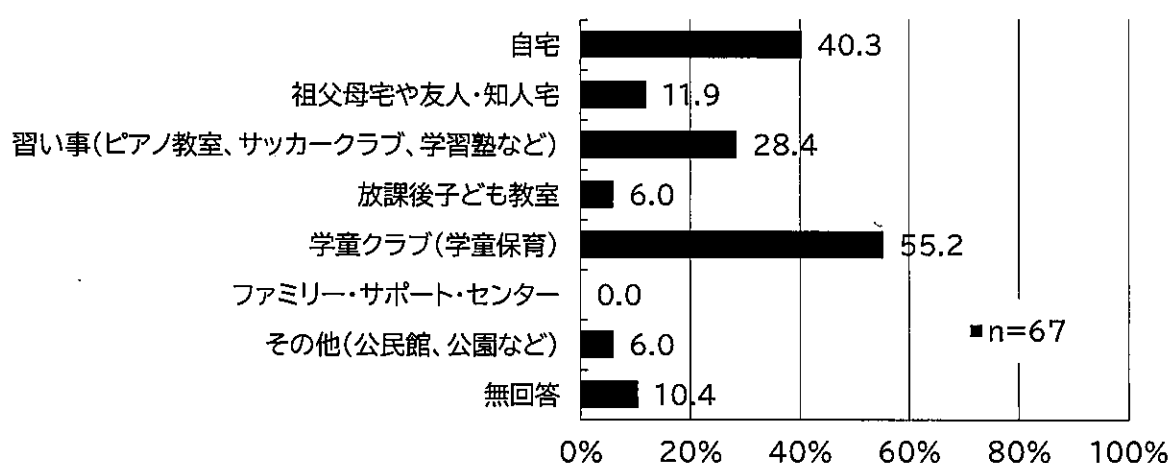
市の子育て環境や支援の満足度について、やや不満である、不満であるという場合には、満足している場合と比べて各事業の回答率が高くなっています。

	回答者数 (n=)	ファミリー・サポート・センター事業	ショートステイ	トワイライトステイ	子育て世帯訪問支援事業	児童育成支援拠点事業	親子関係形成支援事業	その他	特にない	無回答
全体	559	16.5%	5.5%	8.9%	12.3%	12.9%	5.9%	2.5%	55.6%	10.4%
家庭類型										
ひとり親家庭	42	7.1%	11.9%	21.4%	16.7%	21.4%	4.8%	2.4%	45.2%	9.5%
フルタイム×フルタイム	206	18.4%	4.4%	9.2%	15.0%	10.7%	3.9%	2.4%	52.9%	10.2%
フルタイム×パートタイム	108	20.4%	6.5%	9.3%	13.0%	17.6%	11.1%	0.9%	56.5%	11.1%
フルタイム×パートタイム(短時間)	35	17.1%	5.7%	0.0%	8.6%	11.4%	5.7%	5.7%	54.3%	11.4%
専業主婦(夫)家庭	81	18.5%	2.5%	7.4%	12.3%	13.6%	8.6%	2.5%	59.3%	4.9%
無業×無業	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
子育ての不安や負担感										
非常に不安や負担を感じる	50	34.0%	16.0%	16.0%	24.0%	24.0%	14.0%	8.0%	36.0%	10.0%
なんとなく不安や負担を感じる	237	19.0%	5.5%	11.4%	18.1%	14.8%	6.8%	1.7%	48.5%	9.7%
あまり不安や負担などは感じない	187	12.8%	4.3%	6.4%	6.4%	11.8%	5.3%	2.1%	63.6%	9.1%
まったく感じない	69	5.8%	1.4%	2.9%	1.4%	4.3%	0.0%	1.4%	79.7%	7.2%
市の子育て環境や支援の満足度										
大変満足している	35	11.4%	0.0%	5.7%	0.0%	2.9%	2.9%	5.7%	65.7%	14.3%
まあ満足している	320	12.5%	5.0%	8.1%	11.6%	12.5%	6.3%	1.6%	59.1%	10.0%
やや不満である	127	29.9%	8.7%	11.8%	22.0%	18.1%	5.5%	2.4%	47.2%	6.3%
不満である	49	16.3%	8.2%	12.2%	8.2%	12.2%	8.2%	8.2%	53.1%	4.1%

⑩お子さんが小学生になってからの放課後の過ごし方について（お子さんが5歳以上の方のみ）

問 24 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）の時、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ希望する週当たりの日数もご記入ください。また、「学童クラブ（学童保育）」と回答した方は利用したい利用時間もお答えください。（あてはまるものすべてに○、□に数字で記入、時間は24時間制）

「学童クラブ（学童保育）」が55.2%と最も高く、次いで「自宅」が40.3%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が28.4%と続いています。



過ごさせたい1週当たり日数

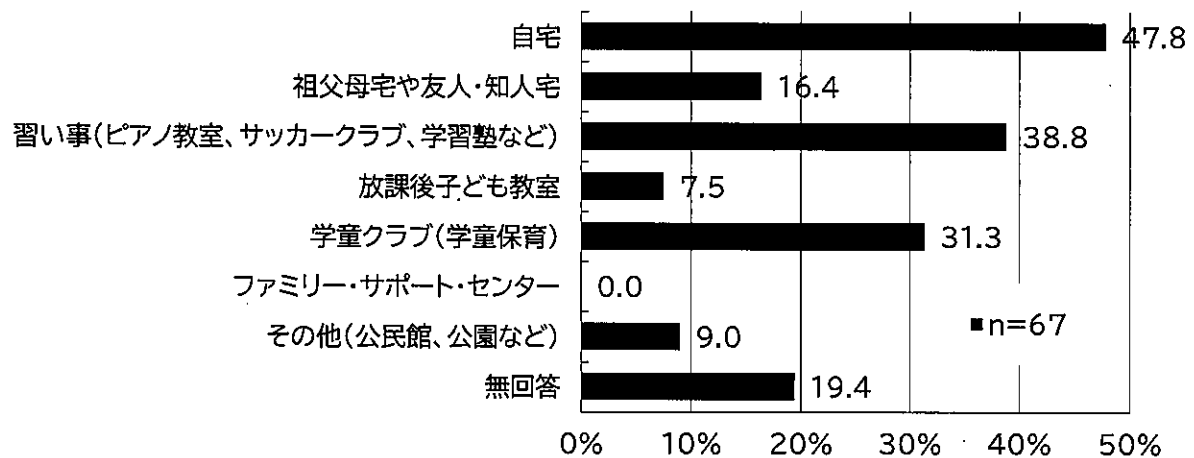
場所	平均	最大値	最小値
自宅	3.59 日	5.00 日	1.00 日
祖父母宅や友人・知人宅	2.31 日	5.00 日	1.00 日
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	1.70 日	5.00 日	1.00 日
放課後子ども教室	2.80 日	5.00 日	1.00 日
学童クラブ（学童保育）	4.44 日	5.00 日	1.00 日
ファミリー・サポート・センター⇒日	—	—	—
その他（公民館、公園など）	2.39 日	5.00 日	1.00 日

学童クラブ（学童保育）⇒下校時から 時まで

平均	18 時
最大値	19 時
最小値	16 時

問 25 先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。お子さんについて、小学校高学年（４～６年生）の時、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。それぞれ希望する週当たりの日数もご記入ください。また、「学童クラブ（学童保育）」と回答した方は利用したい時間もお答えください。（あてはまるものすべてに○、□に数字で記入、時間は 24 時間制）

「自宅」が 47.8%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」が 38.8%、「学童クラブ（学童保育）」が 31.3%と続いています。



過ごさせたい 1 週当たり日数

場所	平均	最大値	最小値
自宅	3.64 日	5.00 日	1.00 日
祖父母宅や友人・知人宅	2.37 日	5.00 日	1.00 日
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）	1.92 日	5.00 日	1.00 日
放課後子ども教室	2.24 日	5.00 日	1.00 日
学童クラブ（学童保育）	4.23 日	5.00 日	1.00 日
ファミリー・サポート・センター⇒日	—	—	—
その他（公民館、公園など）	2.35 日	5.00 日	1.00 日

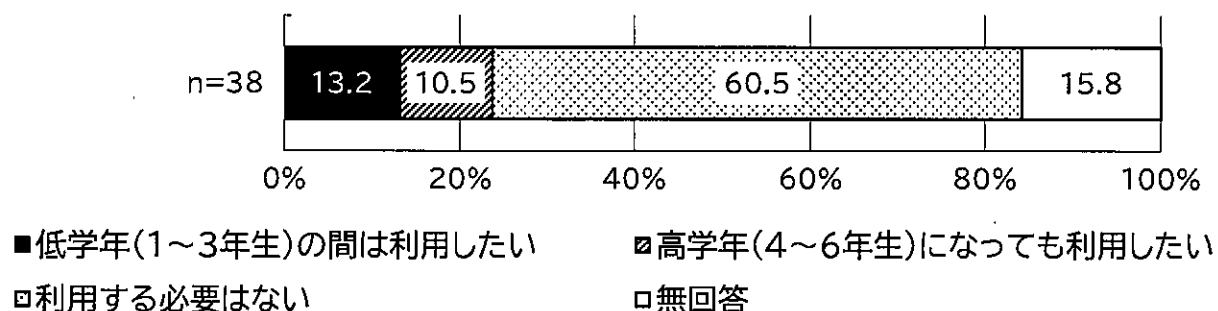
学童クラブ（学童保育）⇒下校時から 時まで

平均	18 時
最大値	19 時
最小値	16 時

問 26 お子さんについて、土曜日、日曜日・祝日及び長期の休暇期間中の学童クラブ（学童保育）の利用希望はありますか。利用希望がある場合は、利用したい時間帯をお答えください。（それぞれ 1 つに○、□に数字で記入、時間は 24 時間制）

（1）土曜日 利用希望

「利用する必要はない」が 60.5%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 13.2%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 10.5%と続いています。



（1）土曜日

利用したい時間帯 時から

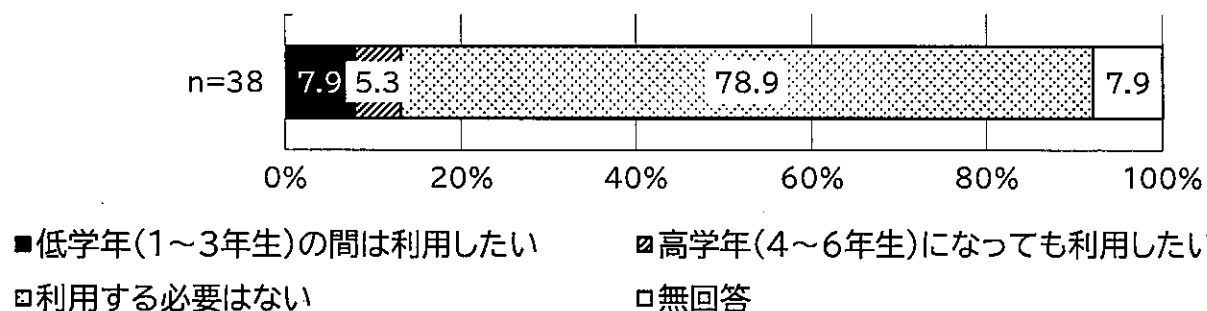
平均	8 時
最大値	14 時
最小値	7 時

利用したい時間帯 時まで

平均	18 時
最大値	22 時
最小値	15 時

（2）日曜日・祝日 利用希望

「利用する必要はない」が 78.9%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」が 7.9%、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が 5.3%と続いています。



(2) 日曜日・祝日

利用したい時間帯 時から

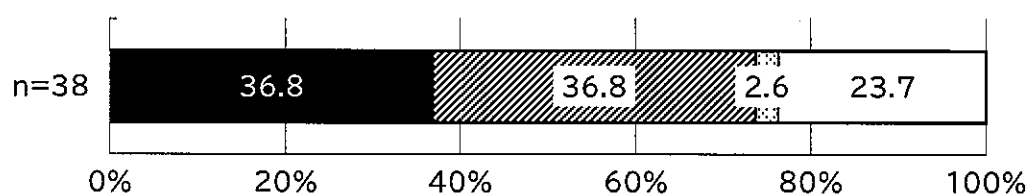
平均	7 時
最大値	9 時
最小値	7 時

利用したい時間帯 時まで

平均	18 時
最大値	22 時
最小値	15 時

(3) 夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中 利用希望

「低学年（1～3年生）の間は利用したい」、「高学年（4～6年生）になっても利用したい」が36.8%とこれらが上位2つで、次いで「利用する必要はない」が2.6%と続いています。



■低学年(1～3年生)の間は利用したい

▨高学年(4～6年生)になっても利用したい

□利用する必要はない

▤無回答

(3) 夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中

利用したい時間帯 時から

平均	8 時
最大値	15 時
最小値	7 時

利用したい時間帯 時まで

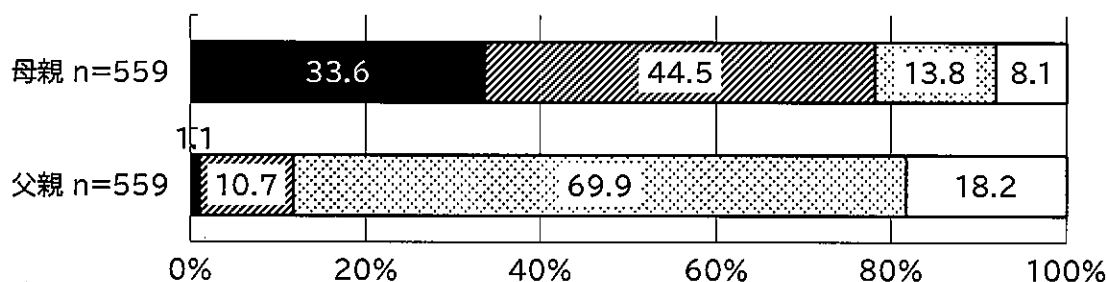
平均	18 時
最大値	22 時
最小値	14 時

⑪育児休業等の取得・その後の復帰について

問 27 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。(母親、父親それぞれについてあてはまるもの1つに○)

母親では、「取得した(取得中である)」が44.5%と最も高く、次いで「働いていなかった」が33.6%、「取得していない」が13.8%と続いています。

父親では、「取得していない」が69.9%と最も高く、次いで「取得した(取得中である)」が10.7%、「働いていなかった」が1.1%と続いています。



■働いていなかった ▨取得した(取得中である) □取得していない □無回答

【母親 子どもの年齢(学年齢) 別等】

0歳では「取得した(取得中である)」が60.0%と比較的高く、概ね下の年齢ほど同割合が高くなっています。

フルタイム×フルタイムの家庭では「取得した(取得中である)」が75.2%と比較的高く、フルタイム×パートタイムでは同割合が38.9%、フルタイム×パートタイム(短時間)では17.1%となっています。

		回答者数 (n=)	働いてい なかった	取得した (取得中 である)	取得して いない	無回答
年齢(学年齢)	全体	559	33.6%	44.5%	13.8%	8.1%
	0歳	120	20.8%	60.0%	9.2%	10.0%
	1歳	85	25.9%	55.3%	11.8%	7.1%
	2歳	85	35.3%	45.9%	12.9%	5.9%
	3歳	87	34.5%	41.4%	14.9%	9.2%
	4歳	95	48.4%	26.3%	18.9%	6.3%
	5歳	67	43.3%	35.8%	14.9%	6.0%
家庭類型	ひとり親家庭	42	40.5%	42.9%	11.9%	4.8%
	フルタイム×フルタイム	206	7.3%	75.2%	12.1%	5.3%
	フルタイム×パートタイム	108	36.1%	38.9%	20.4%	4.6%
	フルタイム×パートタイム(短時間)	35	60.0%	17.1%	17.1%	5.7%
	専業主婦(夫)家庭	81	71.6%	8.6%	11.1%	8.6%
	無業×無業	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%

【父親 子どもの年齢（学年齢）別等】

0歳では「取得した（取得中である）」が21.7%と比較的高く、概ね下の年齢ほど同割合が高くなっています。

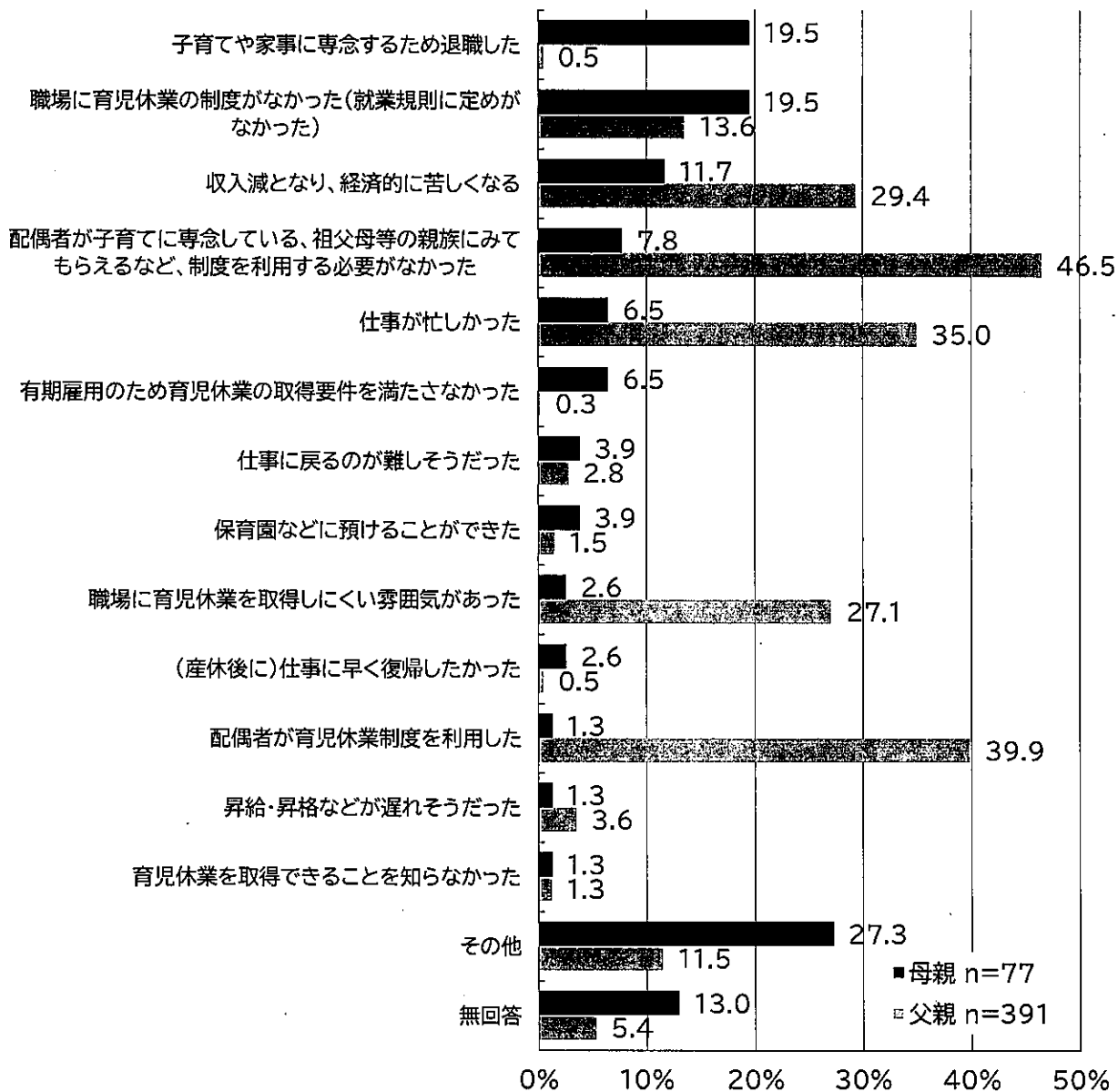
専業主婦（夫）家庭では「取得した（取得中である）」が18.5%、フルタイム×フルタイムの家庭では同回答が15.0%と比較的高くなっています。

		回答者数 (n=)	働いてい なかった	取得した (取得中 である)	取得して いない	無回答
	全体	559	1.1%	10.7%	69.9%	18.2%
年齢(学年齢)	0歳	120	0.8%	21.7%	62.5%	15.0%
	1歳	85	1.2%	12.9%	70.6%	15.3%
	2歳	85	1.2%	7.1%	78.8%	12.9%
	3歳	87	1.1%	5.7%	71.3%	21.8%
	4歳	95	1.1%	5.3%	69.5%	24.2%
	5歳	67	0.0%	7.5%	74.6%	17.9%
家庭類型	ひとり親家庭	42	0.0%	4.8%	16.7%	78.6%
	フルタイム×フルタイム	206	0.5%	15.0%	76.2%	8.3%
	フルタイム×パートタイム	108	0.0%	6.5%	86.1%	7.4%
	フルタイム×パートタイム（短時間）	35	2.9%	2.9%	82.9%	11.4%
	専業主婦（夫）家庭	81	1.2%	18.5%	71.6%	8.6%
	無業×無業	2	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%

問 27-1 問 27 の母親、父親のいずれかで「3. 取得していない」と回答した方にお伺いします。取得していない理由は何ですか。(母親、父親それぞれあてはまるものすべてに○)

母親では、「その他」※が 27.3%と最も高く、次いで「子育てや家事に専念するため退職した」、「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」が 19.5%と続いています。

父親では、「配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」が 46.5%と最も高く、次いで「配偶者が育児休業制度を利用した」が 39.9%、「仕事が忙しかった」が 35.0%と続いています。



※母親 「その他」の主な回答

- ・自営業のため
- ・在宅仕事のため

問 27-2 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取得したかったですか。(口内に数字で記入) 希望がない方は、回答しなくて結構です。

母親

平均	30 か月
最大値	36 か月
最小値	3 か月

父親

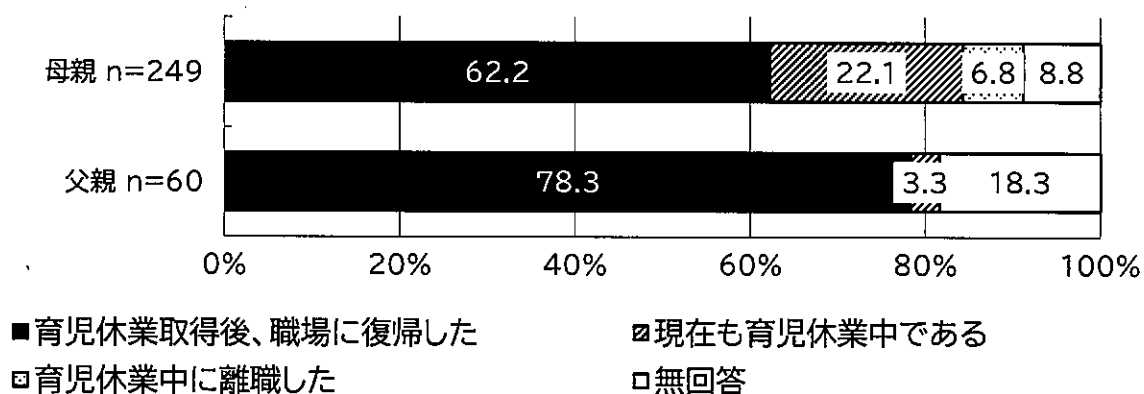
平均	18 か月
最大値	48 か月
最小値	1 か月

問 28 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(あてはまるもの1つに○)

母親

母親では、「育児休業取得後、職場に復帰した」が62.2%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が22.1%、「育児休業中に離職した」が6.8%と続いています。

父親では、「育児休業取得後、職場に復帰した」が78.3%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」が3.3%と続いています。



【母親 子どもの年齢(学年齢) 別】

0歳では「現在も育児休業中である」が69.4%となっており、1歳以降の保護者では70%以上が「育児休業取得後、職場に復帰した」と回答しています。

	回答者数 (n=)	育児休業 取得後、 職場に復 帰した	現在も育 児休業中 である	育児休業 中に離職 した	無回答
全体	249	62.2%	22.1%	6.8%	8.8%
年齢(学年齢)					
0歳	72	16.7%	69.4%	5.6%	8.3%
1歳	47	78.7%	6.4%	10.6%	4.3%
2歳	39	74.4%	2.6%	7.7%	15.4%
3歳	36	88.9%	0.0%	2.8%	8.3%
4歳	25	72.0%	0.0%	12.0%	16.0%
5歳	24	91.7%	0.0%	4.2%	4.2%

問 28-1 育児休業から、「実際」にはお子さんが何歳何か月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の休業の制度の期間内で、何歳何か月のときまで育児休業を取得したかったですか。（口内に数字で記入）

実際の復帰時期

母親

平均	14 か月
最大値	40 か月
最小値	1 か月

父親

平均	3 か月
最大値	12 か月
最小値	0 か月

理想の復帰時期

母親

平均	23 か月
最大値	72 か月
最小値	6 か月

父親

平均	8 か月
最大値	48 か月
最小値	0 か月

問 28-2 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取得したかったですか。（口内に数字で記入）希望がない方は、回答しなくて結構です。

母親

平均	31 か月
最大値	42 か月
最小値	6 か月

父親

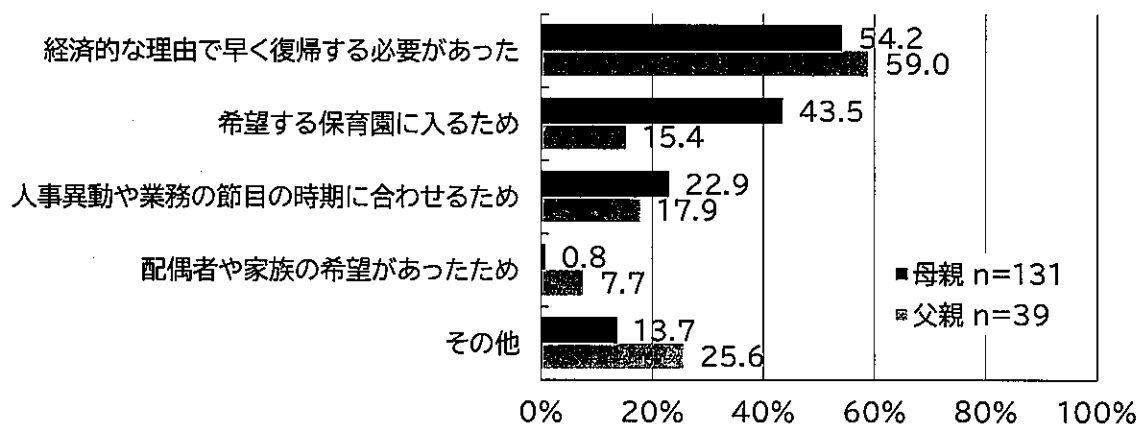
平均	16 か月
最大値	48 か月
最小値	0 か月

問 28-3 希望の時期に職場復帰しなかった理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

(1)「希望」より早く復帰した方

母親では、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 54.2%と最も高く、次いで「希望する保育園に入るため」が 43.5%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 22.9%と続いています。

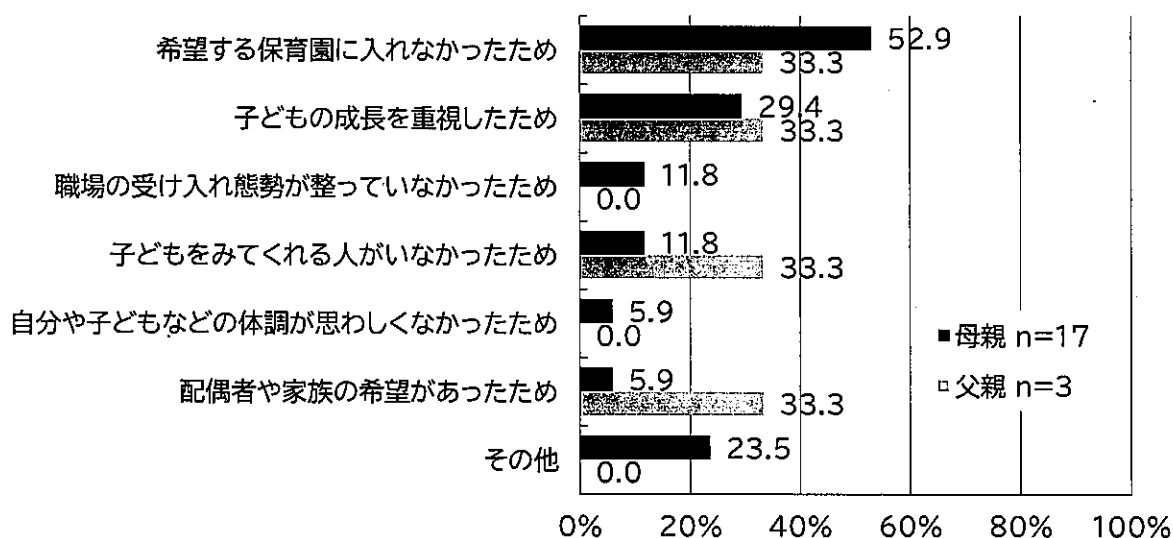
父親では、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が 59.0%と最も高く、次いで「その他」が 25.6%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が 17.9%と続いています。



(2)「希望」より遅く復帰した方

母親では、「希望する保育園に入れなかったため」が 52.9%と最も高く、次いで「子どもの成長を重視したため」が 29.4%、「その他」が 23.5%と続いています。

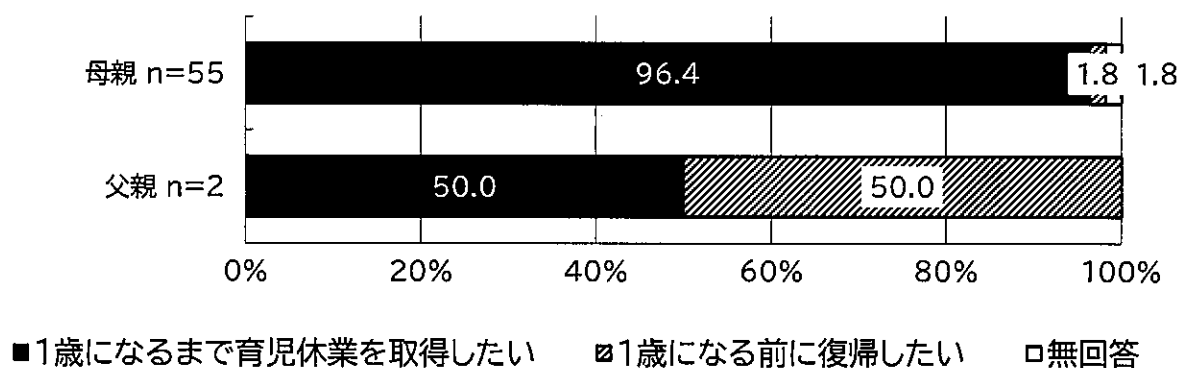
父親では、「希望する保育園に入れなかったため」、「子どもの成長を重視したため」、「子どもをみてる人がいなかったため」、「配偶者や家族の希望があったため」がそれぞれ 1 件ずつとなっています。



問 28-4 お子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。(あてはまるもの1つに○)

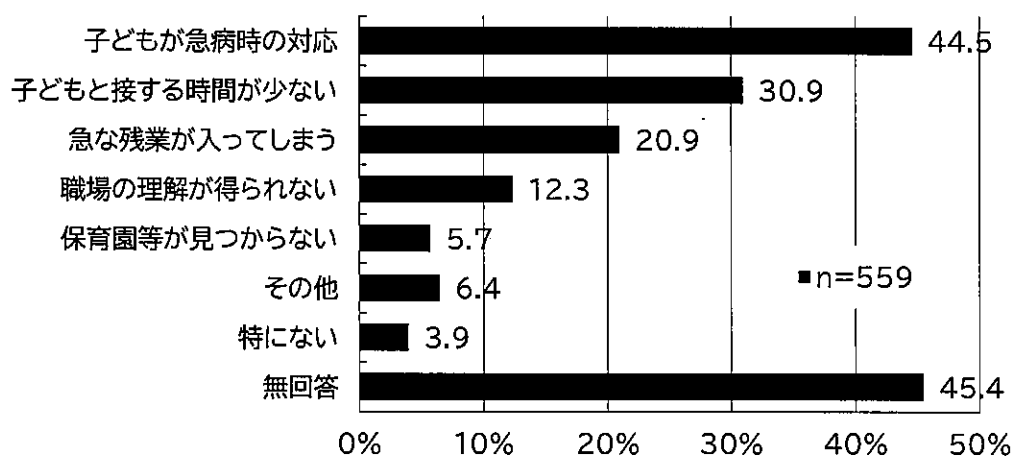
母親では、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が96.4%、「1歳になる前に復帰したい」が1.8%となっています。

父親では、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が50%、「1歳になる前に復帰したい」が50%となっています。



問 29 仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

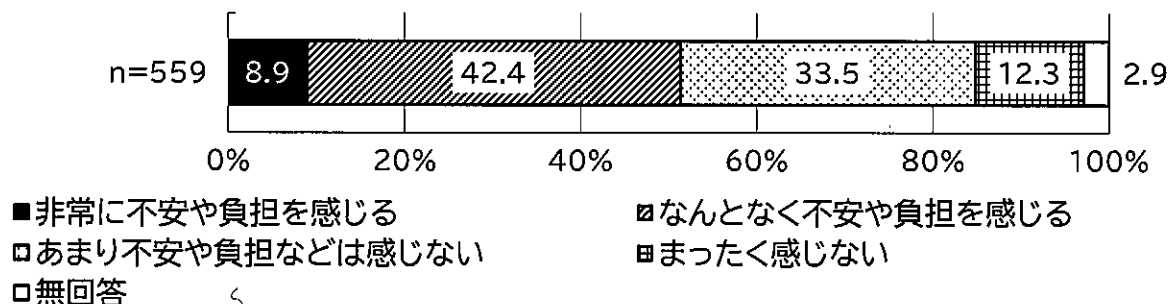
「子どもが急病時の対応」が44.5%と最も高く、次いで「子どもと接する時間が少ない」が30.9%、「急な残業が入ってしまう」が20.9%と続いています。



⑫子育てに関する悩みや不安感について

問 30 子育てに関して不安や負担などを感じていますか。(1つに○)

「なんとなく不安や負担を感じる」が42.4%と最も高く、次いで「あまり不安や負担などは感じない」が33.5%、「まったく感じない」が12.3%と続いています。



【子どもの年齢（学年齢）別等】

いずれの年齢も、不安を感じている割合（「非常に不安や負担を感じる」、「なんとなく不安や負担を感じる」）は50%前後になっています。

きょうだいの数が4人以上の場合では、不安を感じている割合が56.5%と比較的高くなっています。

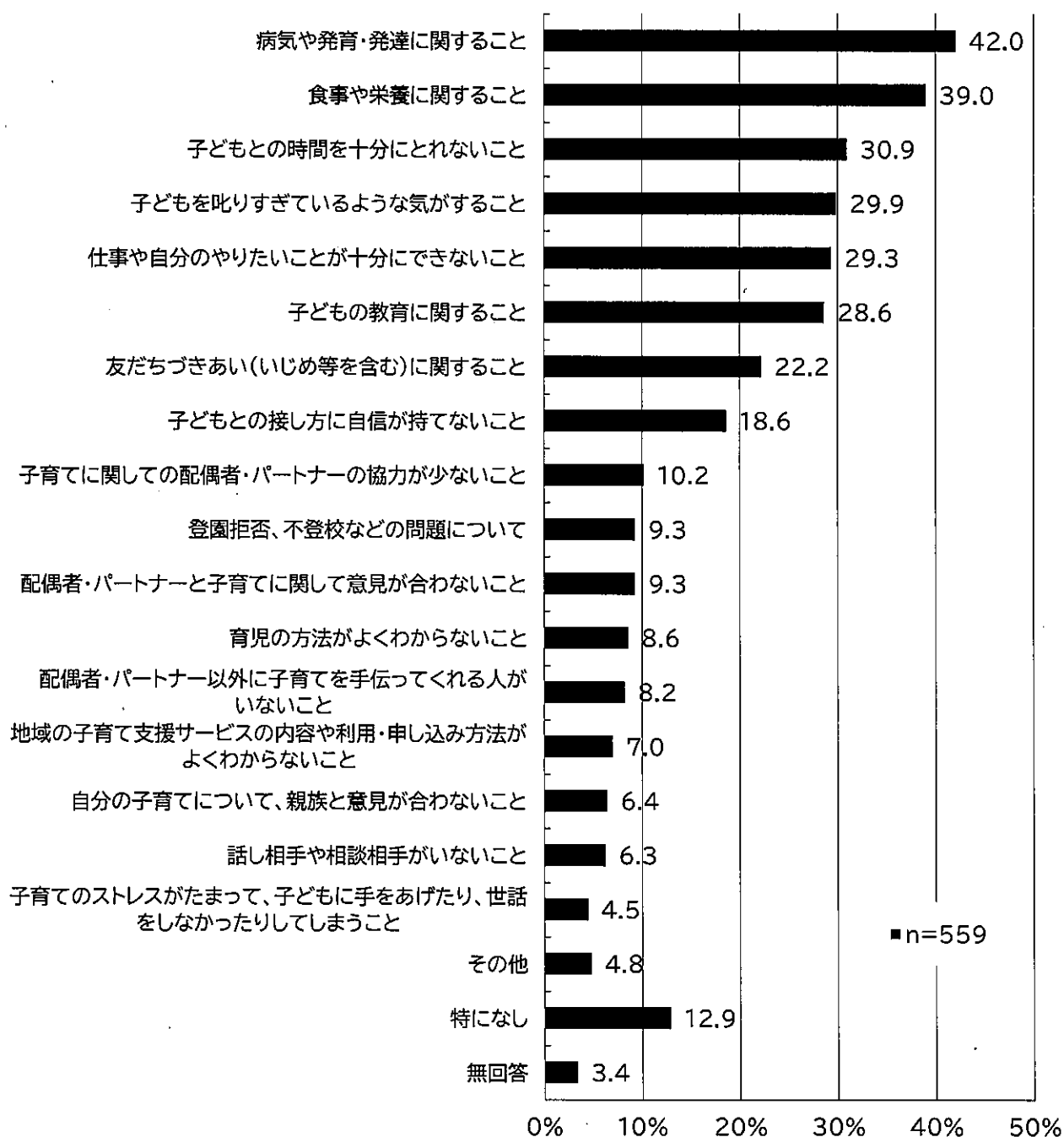
ひとり親家庭では不安を感じている割合が73.8%で、特に「非常に不安や負担を感じる」が23.8%と他の類型と比べて高くなっています。

市の子育て環境や支援の満足度について、やや不満である、不満であるという場合では不安を感じている割合が約60%と、満足している場合と比べて高くなっています。

		回答者数 (n=)	非常に不安 や負担を感 じる	なんとなく 不安や負担 を感じる	あまり不安 や負担など は感じない	まったく感 じない	無回答
年齢(学年齢)	全体	559	8.9%	42.4%	33.5%	12.3%	2.9%
	0歳	120	5.8%	46.7%	35.8%	10.0%	1.7%
	1歳	85	7.1%	41.2%	38.8%	10.6%	2.4%
	2歳	85	7.1%	40.0%	34.1%	14.1%	4.7%
	3歳	87	13.8%	40.2%	33.3%	9.2%	3.4%
	4歳	95	14.7%	38.9%	27.4%	15.8%	3.2%
	5歳	67	6.0%	44.8%	35.8%	11.9%	1.5%
きょうだいの 数	1人	188	8.0%	46.3%	31.9%	10.6%	3.2%
	2人	242	9.1%	42.1%	35.1%	11.6%	2.1%
	3人	97	9.3%	35.1%	35.1%	19.6%	1.0%
	4人以上	23	13.0%	43.5%	26.1%	4.3%	13.0%
家庭類型	ひとり親家庭	42	23.8%	50.0%	19.0%	7.1%	0.0%
	フルタイム×フルタイム	206	7.8%	47.6%	32.5%	9.2%	2.9%
	フルタイム×パートタイム	108	9.3%	34.3%	38.9%	15.7%	1.9%
	フルタイム×パートタイム(短時間)	35	5.7%	34.3%	40.0%	17.1%	2.9%
	専業主婦(夫)家庭	81	3.7%	46.9%	37.0%	11.1%	1.2%
	無業×無業	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%
市の子育て環 境や支援の満 足度	大変満足している	35	5.7%	34.3%	28.6%	22.9%	8.6%
	まあ満足している	320	5.0%	44.1%	35.6%	13.8%	1.6%
	やや不満である	127	13.4%	47.2%	29.1%	9.4%	0.8%
	不満である	49	22.4%	38.8%	32.7%	4.1%	2.0%

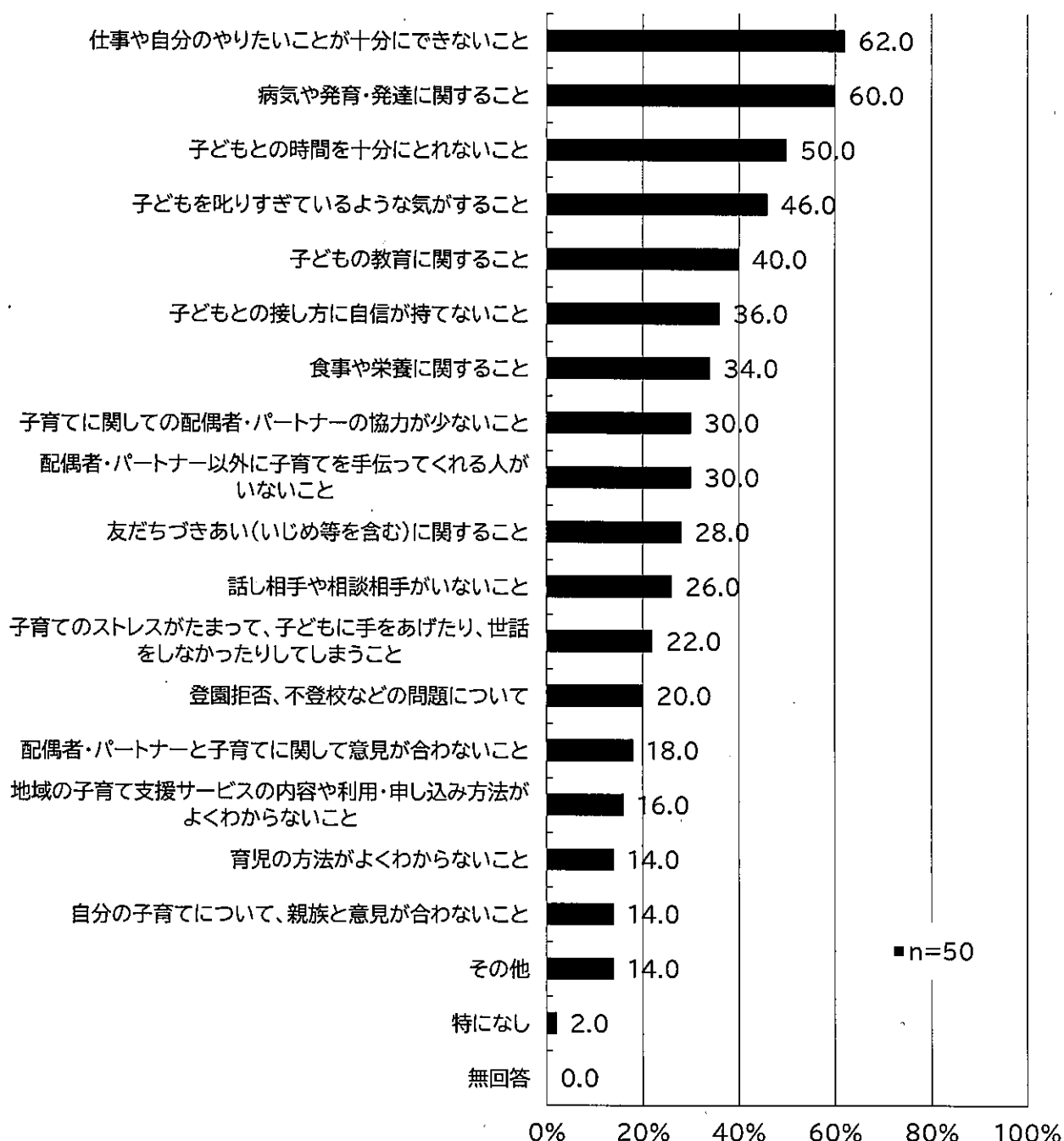
問 31 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

「病気や発育・発達に関すること」が 42.0%、「食事や栄養に関すること」が 39.0%とこれらが上位2つで、次いで「子どもとの時間を十分にとれないこと」が 30.9%と続いています。



【子育ての不安や負担感について「非常に不安や負担を感じる」という人のみ】

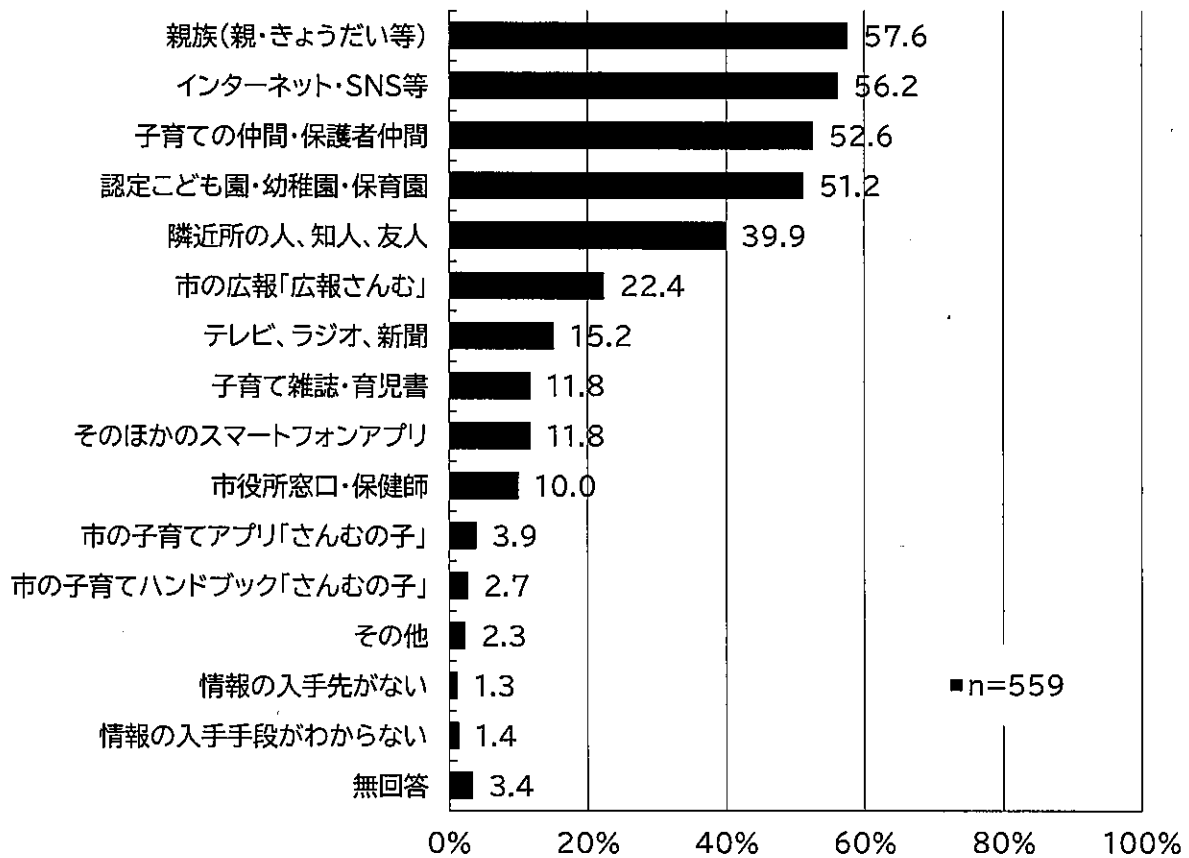
前問で「非常に不安や負担を感じる」という人に限定すると、「仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと」が62.0%、「病気や発育・発達に関すること」が60.0%とこれらが上位2つで、次いで「子どもとの時間を十分にとれないこと」が50.0%、「子どもを叱りすぎているような気がする」とが46.0%と続いています。



⑬子育て支援対策の全般について

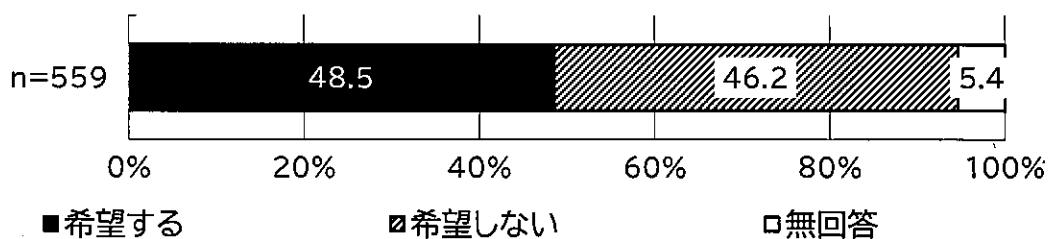
問 32 子育てに関する情報を、どこから入手していますか。(あてはまるものすべてに○)

「親族(親・きょうだい等)」が57.6%、「インターネット・SNS等」が56.2%とこれらが上位2つで、次いで「子育ての仲間・保護者仲間」が52.6%と続いています。



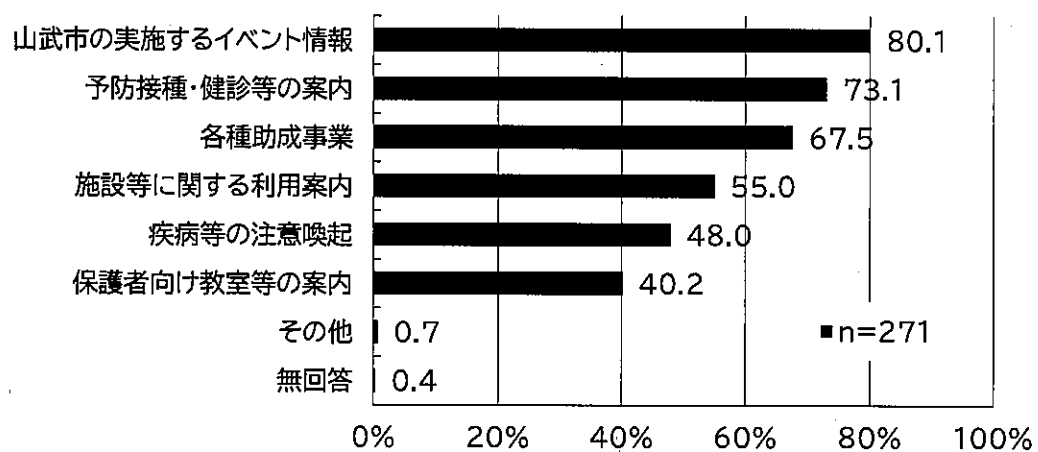
問 32-1 市の子育てに関する情報について、メール配信を希望しますか。(1つに○)

「希望する」が48.5%、「希望しない」が46.2%となっています。



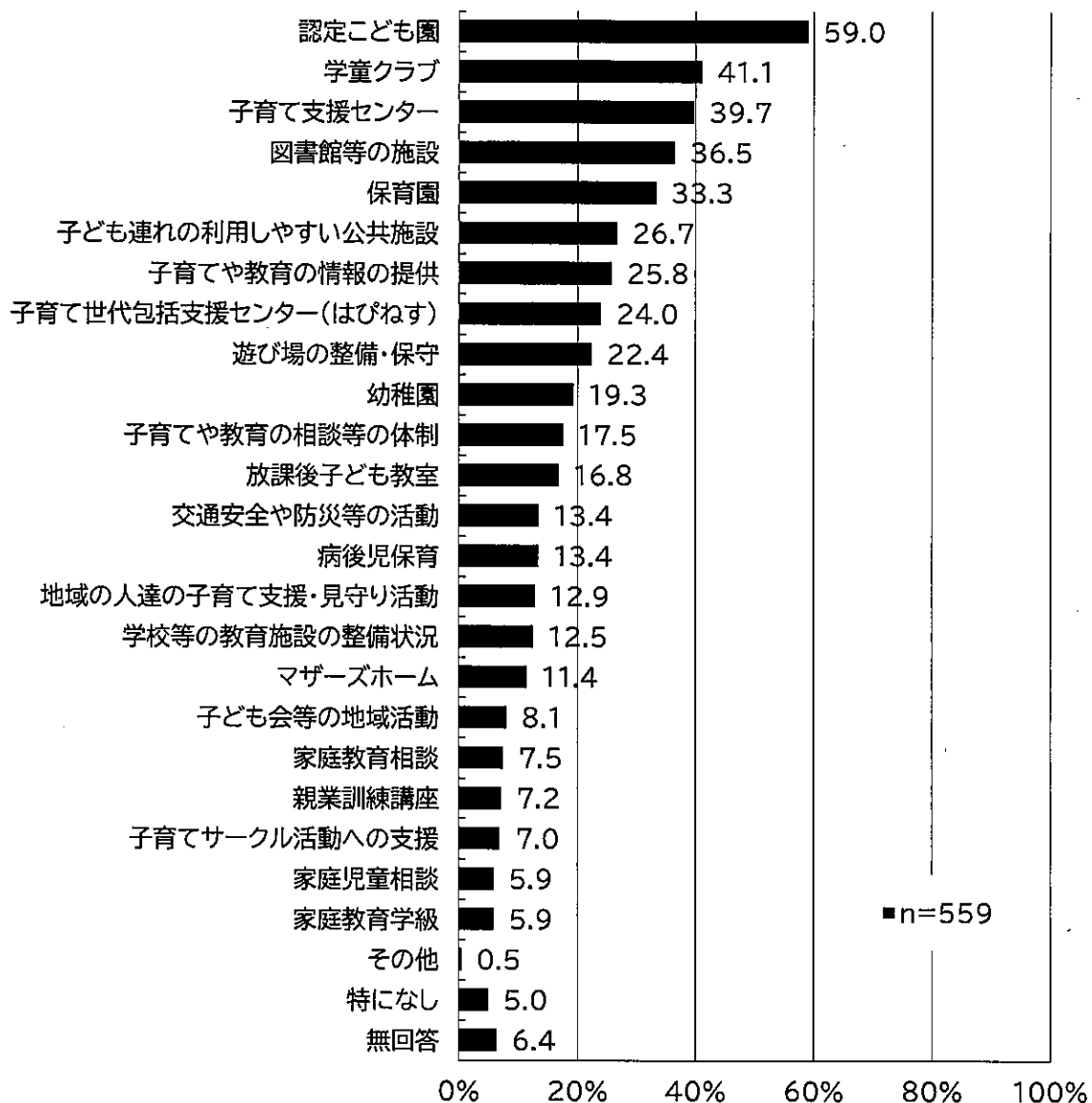
問 32-2 問 32-1 で「1. 希望する」と答えた方にお伺いします。どのような子育て支援に関する情報が必要ですか。(あてはまるものすべてに○)

「山武市の実施するイベント情報」が 80.1%と最も高く、次いで「予防接種・健診等の案内」が 73.1%、「各種助成事業」が 67.5%と続いています。



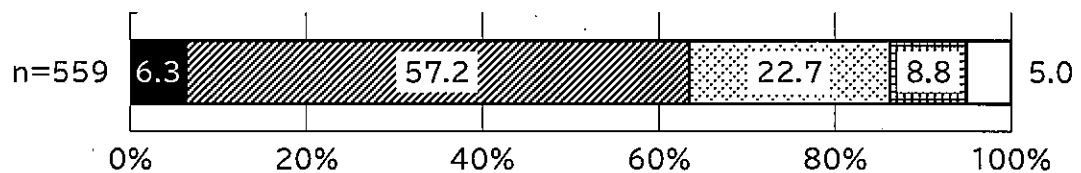
問 33 市の子育て支援の中で良いと思うものをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「認定こども園」が 59.0%と最も高く、次いで「学童クラブ」が 41.1%、「子育て支援センター」が 39.7%と続いています。



問 34 市の子育ての環境や支援の満足度はいかがですか。(1つに○)

「まあ満足している」が57.2%と最も高く、次いで「やや不満である」が22.7%、「不満である」が8.8%と続いています。



■大変満足している ■まあ満足している □やや不満である ■不満である □無回答

【中学校区別等】

満足している割合(「大変満足している」、「まあ満足している」)は、山武望洋中学校区では69.0%と他の校区と比べて高く、成東東中学校区では59.2%と比較的低くなっています。

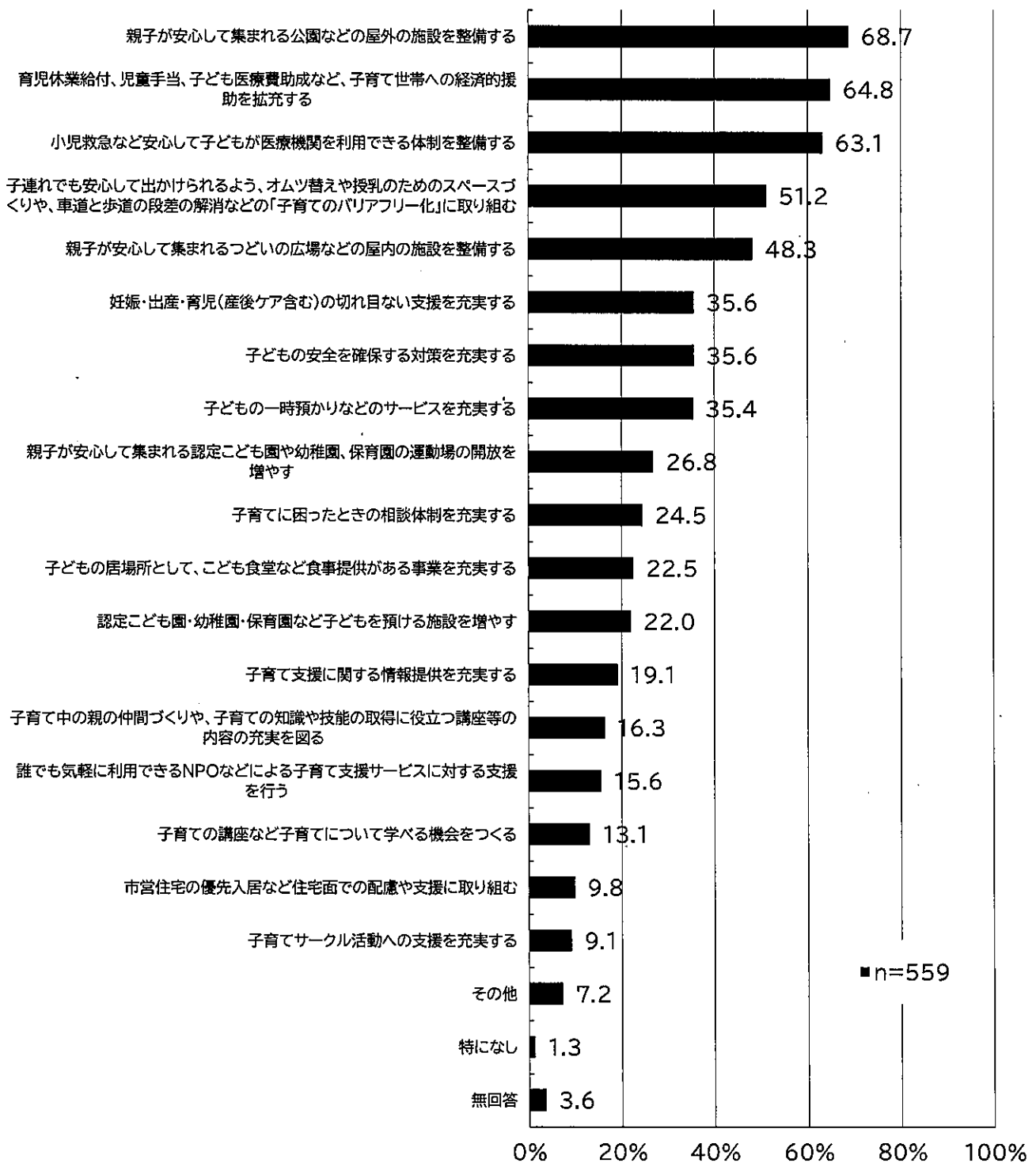
ひとり親家庭では満足している割合が59.6%と比較的低くなっています。

子育ての不安や負担感について、非常に不安や負担を感じるという場合では満足している割合が36.0%と比較的低くなっています。

		回答者数 (n=)	大変満足し ている	まあ満足し ている	やや不満で ある	不満である	無回答
中学校区	全体	559	6.3%	57.2%	22.7%	8.8%	5.0%
	成東中学校区	142	6.3%	54.9%	24.6%	7.0%	7.0%
	成東東中学校区	125	4.8%	54.4%	26.4%	12.0%	2.4%
	山武中学校区	143	7.0%	56.6%	21.0%	9.1%	6.3%
	山武望洋中学校区	129	4.7%	64.3%	20.2%	7.8%	3.1%
家庭類型	ひとり親家庭	42	4.8%	54.8%	28.6%	9.5%	2.4%
	フルタイム×フルタイム	206	3.4%	56.8%	24.8%	9.7%	5.3%
	フルタイム×パートタイム	108	6.5%	55.6%	26.9%	6.5%	4.6%
	フルタイム×パートタイム(短時間)	35	11.4%	57.1%	17.1%	8.6%	5.7%
	専業主婦(夫)家庭	81	8.6%	53.1%	23.5%	11.1%	3.7%
	無業×無業	2	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%
子育ての不安 や負担感	非常に不安や負担を感じる	50	4.0%	32.0%	34.0%	22.0%	8.0%
	なんとなく不安や負担を感じる	237	5.1%	59.5%	25.3%	8.0%	2.1%
	あまり不安や負担などは感じない	187	5.3%	61.0%	19.8%	8.6%	5.3%
	まったく感じない	69	11.6%	63.8%	17.4%	2.9%	4.3%

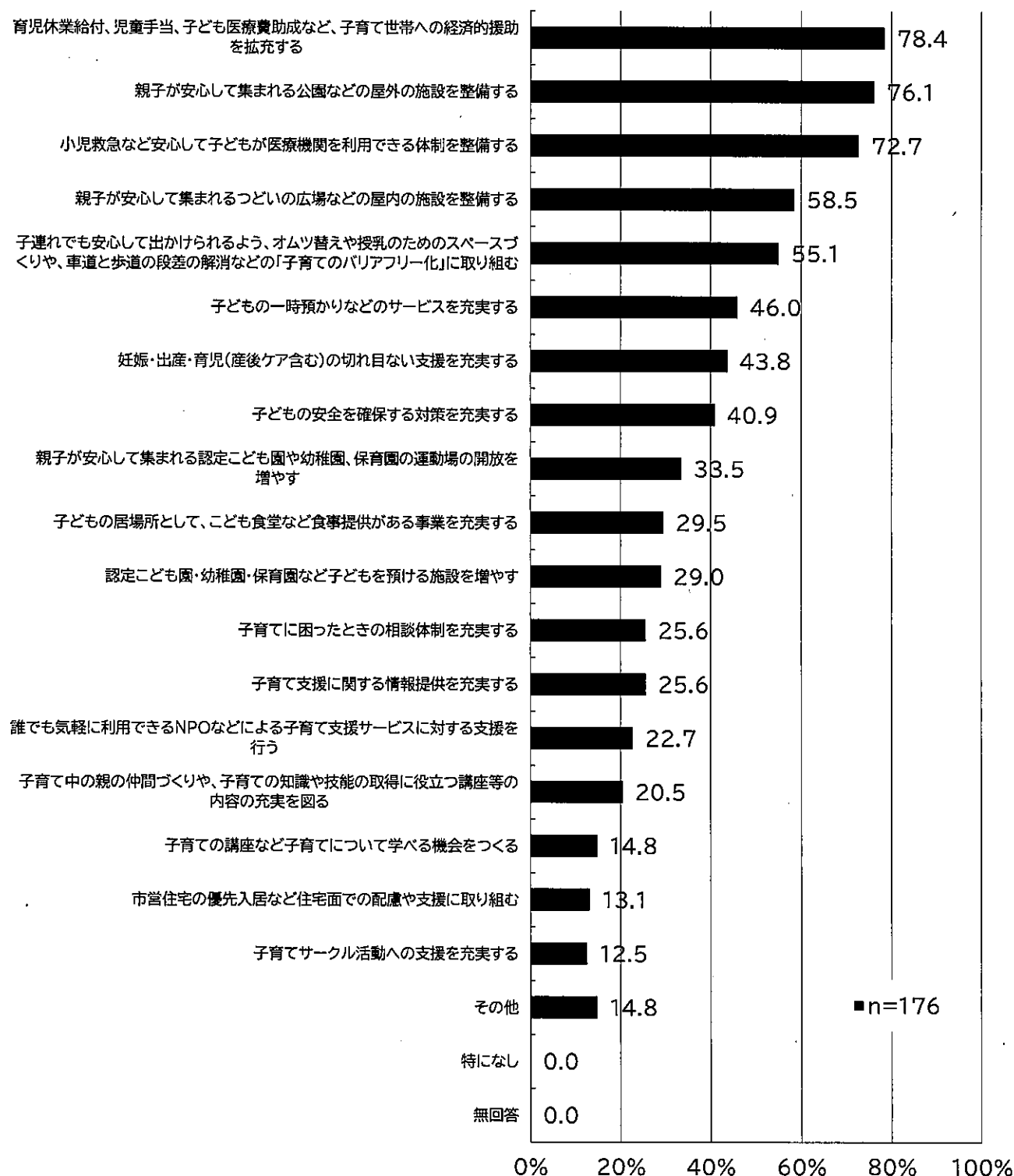
問 35 市に対して、子育てサービスの現状やあなたの子育て経験などから、どのような支援策の充実を図ってほしいですか。(あてはまるものすべてに○)

「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が68.7%、「育児休業給付、児童手当、子ども医療費助成など、子育て世帯への経済的援助を拡充する」が64.8%とこれらが上位2つで、次いで「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が63.1%と続いています。



【市の子育ての環境や支援について「やや不満である」、「不満である」という人のみ】

市の子育ての環境や支援について「やや不満である」、「不満である」という人に限定すると、「育児休業給付、児童手当、子ども医療費助成など、子育て世帯への経済的援助を拡充する」が78.4%、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が76.1%とこれらが上位2つで、次いで「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が72.7%と続いています。



問 36 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見（ご要望）がございましたら、自由にご記入ください。

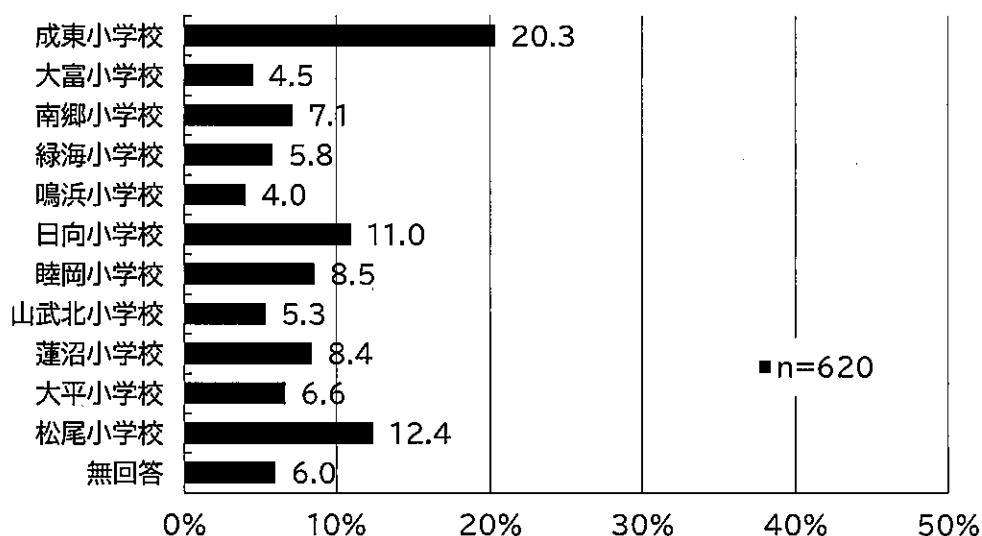
主な意見要旨	件数
公園や遊び場の不足	83 件
子育てへの経済的な支援やサービスの充実	52 件
病院の夜間・休日対応が不足	19 件
教育施設の不足と送迎の問題	18 件
幼稚園や保育園の選択肢が少ない	15 件
公共施設などの情報不足	13 件
歩道や自転車レーンの整備	11 件
通学路の安全対策が必要	10 件
発達障がいに関する相談場所の増設	6 件

(2) 小学生の保護者調査

①お子さんご家族の状況について

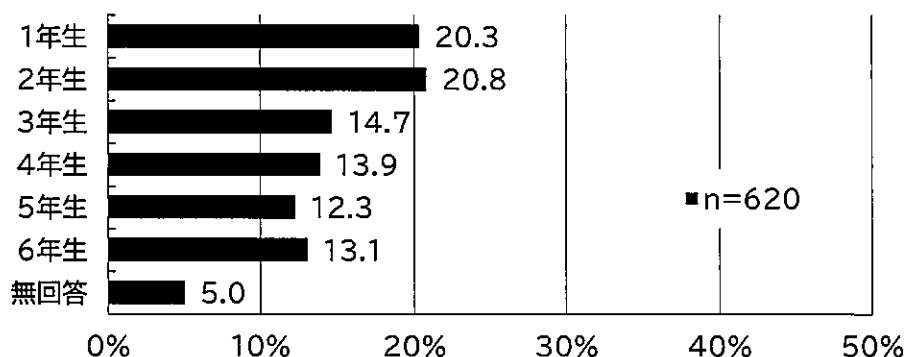
問1 お子さんの通っている小学校をお答えください。(1つに○)

「成東小学校」が20.3%と最も高く、次いで「松尾小学校」が12.4%、「日向小学校」が11.0%と続いています。



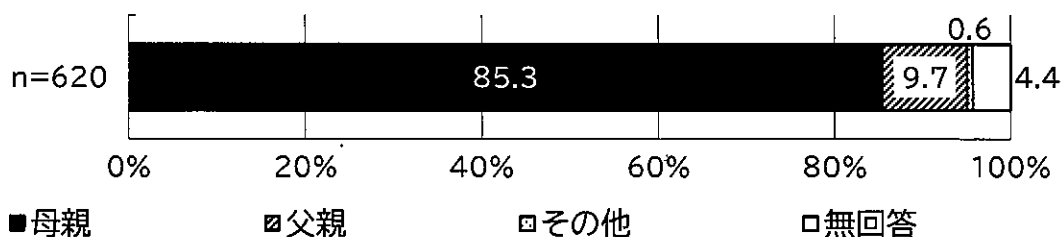
問2 お子さんの学年をご記入ください。(□に数字で記入)

「2年生」が20.8%、「1年生」が20.3%とこれらが上位2つで、次いで「3年生」が14.7%と続いています。



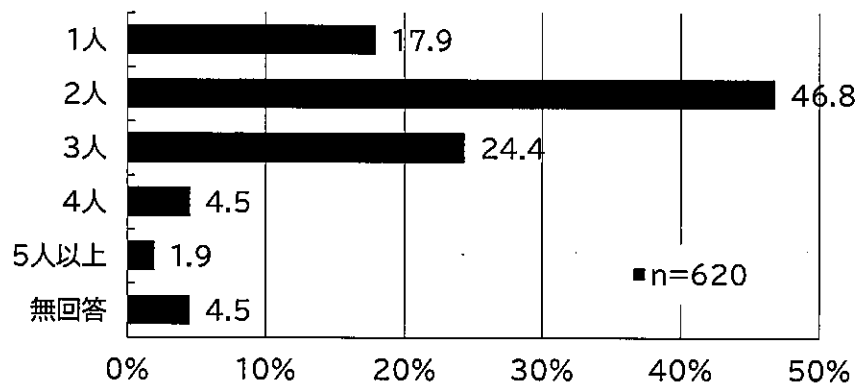
問3 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(1つに○)

「母親」が85.3%と最も高く、次いで「父親」が9.7%、「その他」が0.6%と続いています。



問4 お子さんのきょうだいの数（お子さんを含めた人数）をお答えください。（1つに○）

「2人」が46.8%と最も高く、次いで「3人」が24.4%、「1人」が17.9%と続いています。



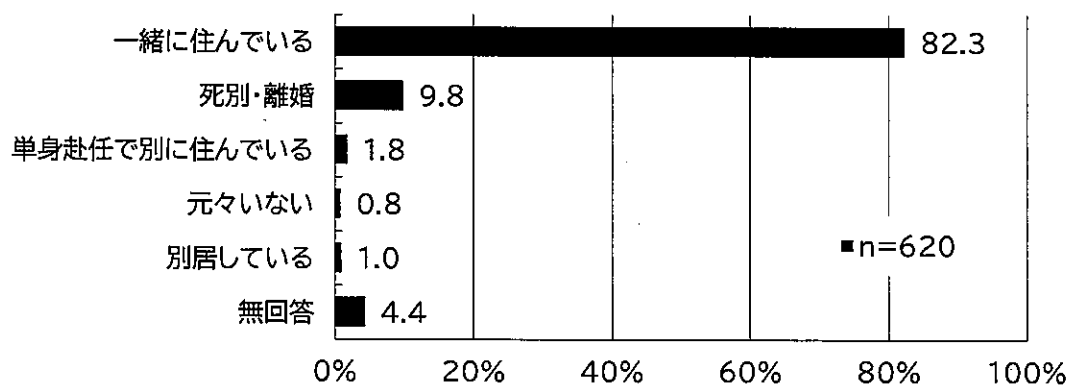
【家庭類型別】

無業×無業の家庭を除く他の家庭類型では、いずれも「2人」が最も高くなっています。

		回答者数 (n=)	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
全体		620	17.9%	46.8%	24.4%	4.5%	1.9%	4.5%
家庭類型	ひとり親家庭	51	31.4%	45.1%	21.6%	2.0%	0.0%	0.0%
	フルタイム×フルタイム	195	17.4%	47.2%	22.1%	7.2%	1.5%	4.6%
	フルタイム×パートタイム	57	12.3%	49.1%	24.6%	5.3%	3.5%	5.3%
	フルタイム×パートタイム〈短時間〉	169	14.2%	49.7%	26.6%	3.0%	2.4%	4.1%
	専業主婦（夫）家庭	61	18.0%	52.5%	23.0%	3.3%	3.3%	0.0%
	パートタイム×パートタイム	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	無業×無業	2	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。（1つに○）

「一緒に住んでいる」が82.3%と最も高く、次いで「死別・離婚」が9.8%、「単身赴任で別に住んでいる」が1.8%と続いています。



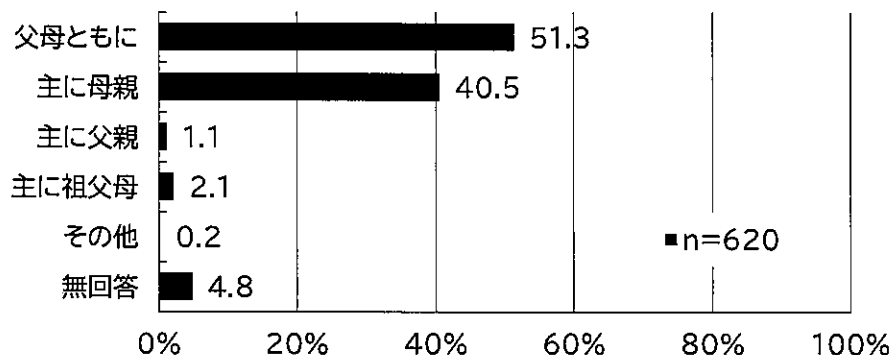
【学年別等】

ひとり親家庭（死別・離婚、元々いない、別居している）は、6年生では16.0%と最も高い割合となっています。

		回答者数 (n=)	一緒に住 んでいる	死別・離 婚	単身赴任 で別に住 んでいる	元々いな い	別居して いる	無回答
学年	全体	620	82.3%	9.8%	1.8%	0.8%	1.0%	4.4%
	1年生	126	89.7%	7.9%	0.0%	1.6%	0.8%	0.0%
	2年生	129	89.1%	7.8%	0.0%	1.6%	1.6%	0.0%
	3年生	91	83.5%	13.2%	2.2%	0.0%	1.1%	0.0%
	4年生	86	91.9%	7.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%
	5年生	76	81.6%	14.5%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	6年生	81	76.5%	13.6%	7.4%	1.2%	1.2%	0.0%
家庭類型	ひとり親家庭	51	0.0%	90.2%	0.0%	7.8%	2.0%	0.0%
	フルタイム×フルタイム	195	89.2%	2.1%	2.1%	0.0%	2.1%	4.6%
	フルタイム×パートタイム	57	93.0%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	5.3%
	フルタイム×パートタイム〈短時間〉	169	94.1%	0.0%	1.8%	0.0%	0.0%	4.1%
	専業主婦（夫）家庭	61	98.4%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%	0.0%
	パートタイム×パートタイム	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	無業×無業	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。（1つに○）

「父母ともに」が51.3%と最も高く、次いで「主に母親」が40.5%、「主に祖父母」が2.1%と続いています。



【家庭類型別等】

フルタイム×フルタイムの家庭では、「父母ともに」が66.7%と他の類型と比べて高くなっています。

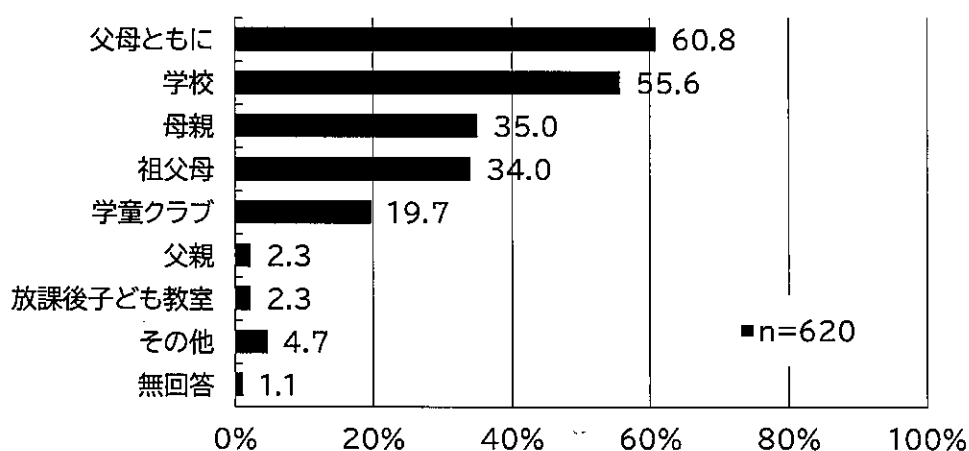
子育ての不安や負担感について、不安や負担を感じているほど「主に母親」との回答率が高くなっています。

	回答者数 (n=)	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父母	その他	無回答
全体	620	51.3%	40.5%	1.1%	2.1%	0.2%	4.8%
家庭類型							
ひとり親家庭	51	0.0%	96.1%	0.0%	2.0%	2.0%	0.0%
フルタイム×フルタイム	195	66.7%	25.1%	0.5%	2.6%	0.0%	5.1%
フルタイム×パートタイム	57	50.9%	42.1%	1.8%	0.0%	0.0%	5.3%
フルタイム×パートタイム(短時間)	169	55.0%	39.6%	0.0%	0.6%	0.0%	4.7%
専業主婦(夫)家庭	61	54.1%	44.3%	0.0%	1.6%	0.0%	0.0%
パートタイム×パートタイム	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
無業×無業	2	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
子育ての不安や負担感							
非常に不安や負担を感じる	58	31.0%	62.1%	1.7%	1.7%	0.0%	3.4%
なんとなく不安や負担を感じる	214	43.9%	45.8%	1.9%	3.7%	0.0%	4.7%
あまり不安や負担などは感じない	221	63.3%	30.3%	0.9%	0.9%	0.5%	4.1%
まったく感じない	94	55.3%	38.3%	0.0%	2.1%	0.0%	4.3%

②子どもの育ちをめぐる環境について

問7 お子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。(お子さんからみた関係で当てはまるものすべてに○)

「父母ともに」が60.8%と最も高く、次いで「学校」が55.6%、「母親」が35.0%と続いています。



【主な施設 学年別】

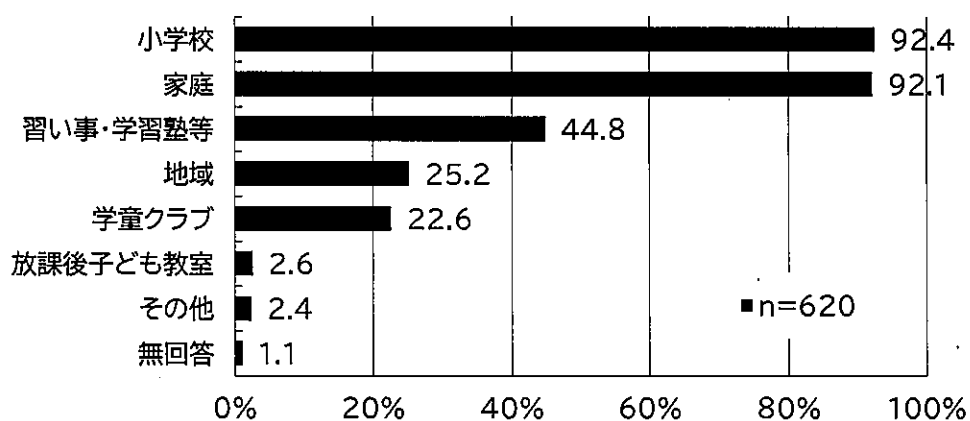
学校、放課後子ども教室、学童クラブの3つの施設に限定して見ると、6年生では「学校」が43.2%と他の学年と比べて低くなっています。

1年生と2年生では、約30%の保護者が「学童クラブ」と回答しています。

		回答者数 (n=)	学校	放課後子ども教室	学童クラブ
学年	全体	620	55.6%	2.3%	19.7%
	1年生	126	58.7%	4.0%	27.8%
	2年生	129	60.5%	3.1%	29.5%
	3年生	91	52.7%	2.2%	20.9%
	4年生	86	57.0%	1.2%	11.6%
	5年生	76	56.6%	0.0%	11.8%
	6年生	81	43.2%	1.2%	3.7%

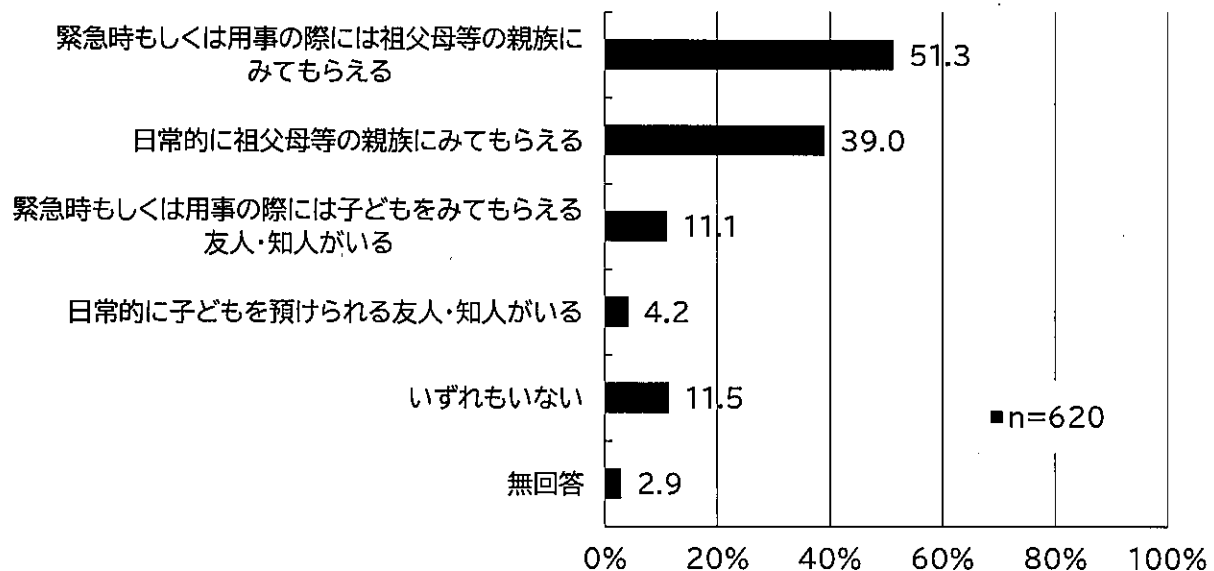
問8 お子さんの子育て（教育を含む）に、影響すると思われる環境は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

「小学校」が92.4%、「家庭」が92.1%とこれらが上位2つで、次いで「習い事・学習塾等」が44.8%と続いています。



問9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに○)

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる」が51.3%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が39.0%、「いずれもない」が11.5%と続いています。



【家庭類型別等】

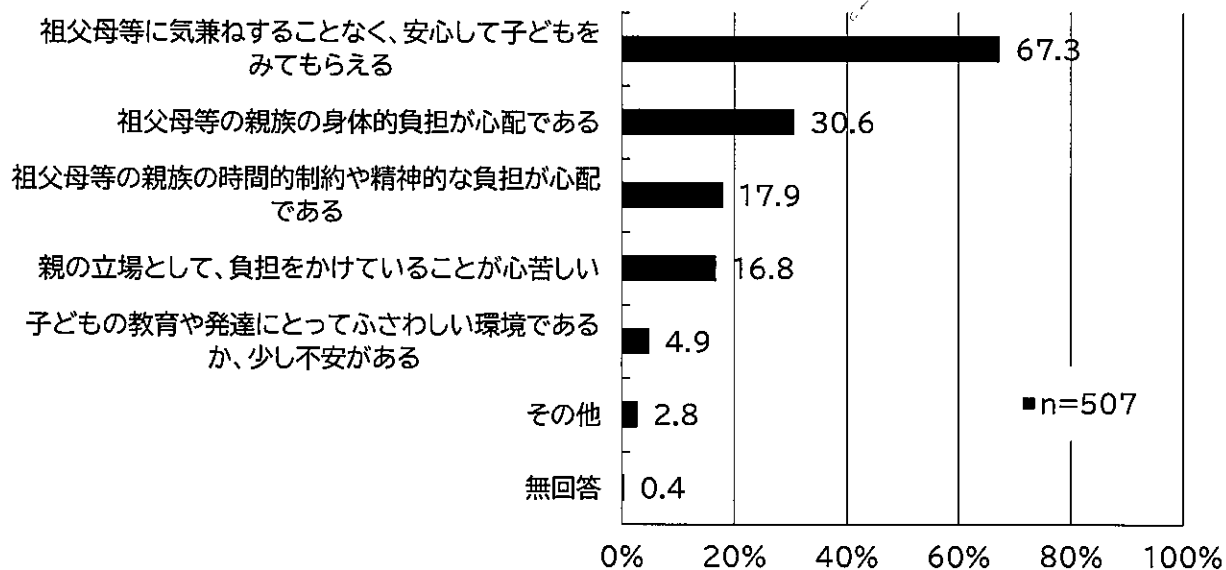
ひとり親家庭では、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が58.8%と最も高くなっています。

子育ての不安や負担感について、非常に不安や負担を感じるという場合は「いずれもない」が20.7%と比較的高くなっています。

	回答者数 (n=)	日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる	緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	いずれもない	無回答
全体	620	39.0%	51.3%	4.2%	11.1%	11.5%	2.9%
家庭類型							
ひとり親家庭	51	58.8%	35.3%	2.0%	15.7%	5.9%	0.0%
フルタイム×フルタイム	195	46.2%	52.8%	4.1%	11.3%	4.6%	1.5%
フルタイム×パートタイム	57	29.8%	50.9%	5.3%	15.8%	14.0%	5.3%
フルタイム×パートタイム(短時間)	169	32.5%	55.6%	4.1%	10.7%	14.2%	1.8%
専業主婦(夫)家庭	61	36.1%	52.5%	3.3%	9.8%	14.8%	0.0%
パートタイム×パートタイム	2	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
無業×無業	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
子育ての不安や負担感							
非常に不安や負担を感じる	58	34.5%	43.1%	1.7%	13.8%	20.7%	3.4%
なんとなく不安や負担を感じる	214	34.6%	54.2%	1.9%	7.5%	11.7%	2.8%
あまり不安や負担などは感じない	221	40.3%	54.8%	5.4%	14.5%	7.2%	2.7%
まったく感じない	94	47.9%	44.7%	7.4%	11.7%	11.7%	2.1%

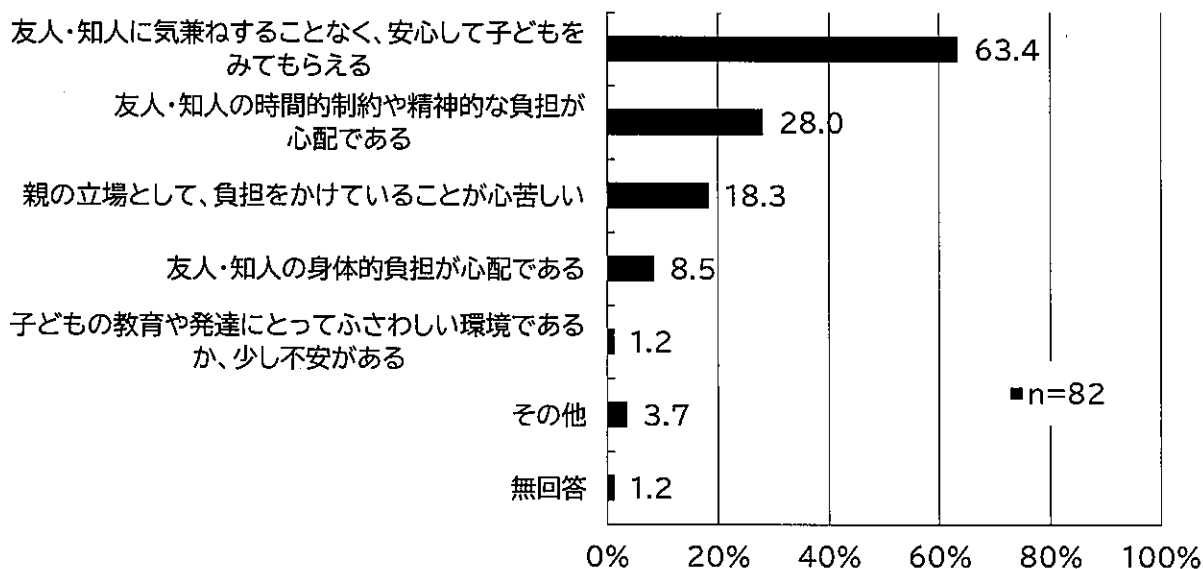
問 9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「祖父母等に気兼ねすることなく、安心して子どもをみてもらえる」が 67.3%と最も高く、次いで「祖父母等の親族の身体的負担が心配である」が 30.6%、「祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が心配である」が 17.9%と続いています。



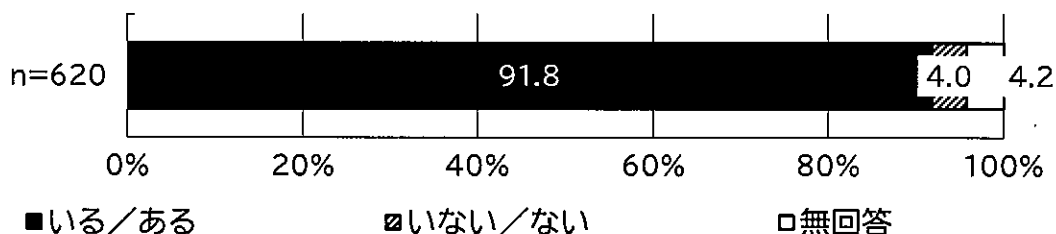
問 9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「友人・知人に気兼ねすることなく、安心して子どもをみてもらえる」が 63.4%と最も高く、次いで「友人・知人の時間的制約や精神的な負担が心配である」が 28.0%、「親の立場として、負担をかけていることが心苦しい」が 18.3%と続いています。



問 10 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(1つに○)

「いる／ある」が91.8%、「いない／ない」が4.0%となっています。



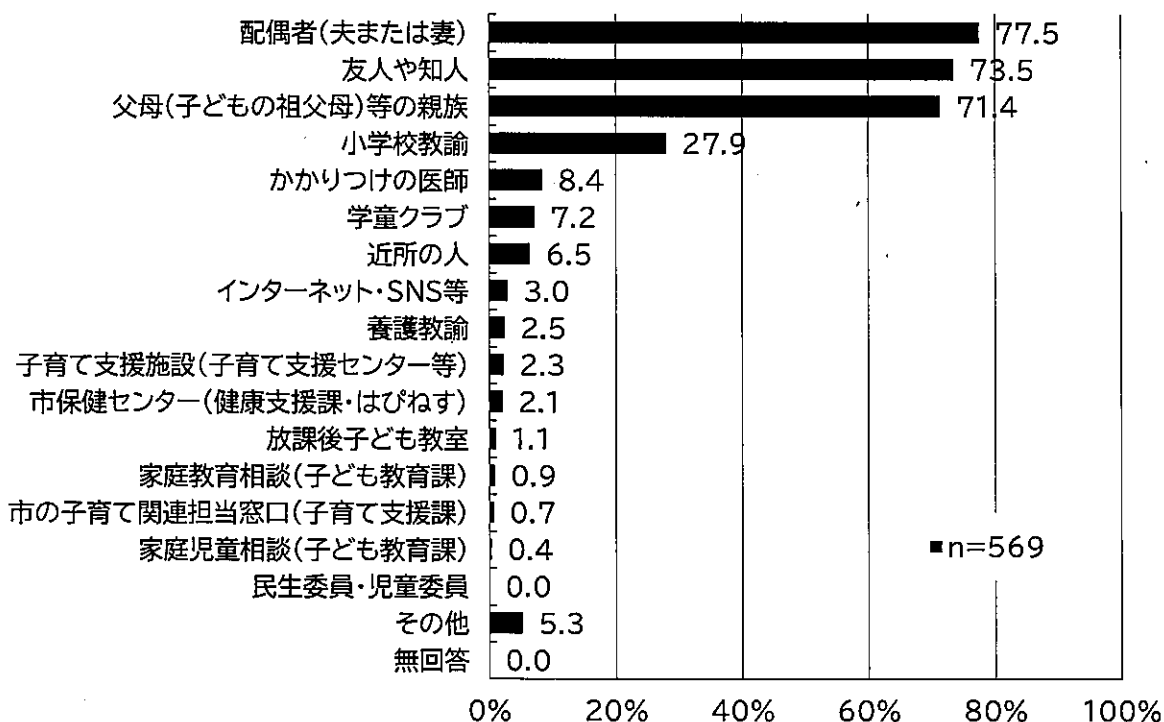
【子育ての不安や負担感別】

子育ての不安や負担感について、非常に不安や負担を感じるという場合は「いない／ない」が13.8%と比較的高くなっています。

	回答者数 (n=)	いる／あ る	いない／ ない	無回答
全体	620	91.8%	4.0%	4.2%
子育ての不安 や負担感	非常に不安や負担を感じる	81.0%	13.8%	5.2%
	なんとなく不安や負担を感じる	91.6%	4.7%	3.7%
	あまり不安や負担などは感じない	95.0%	1.8%	3.2%
	まったく感じない	93.6%	1.1%	5.3%

問 10-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。(あてはまるものすべてに○)

「配偶者（夫または妻）」が77.5%、「友人や知人」が73.5%とこれらが上位2つで、次いで「父母（子どもの祖父母）等の親族」が71.4%と続いています。



【主な相談窓口等 学年別等】

主な相談窓口等については、6年生では「小学校教諭」が36.6%と他の学年と比べて高く、「養護教諭」も8.5%と比較的高くなっています。

山武中学校区では「学童クラブ」が14.5%と他の校区と比べて高くなっています。

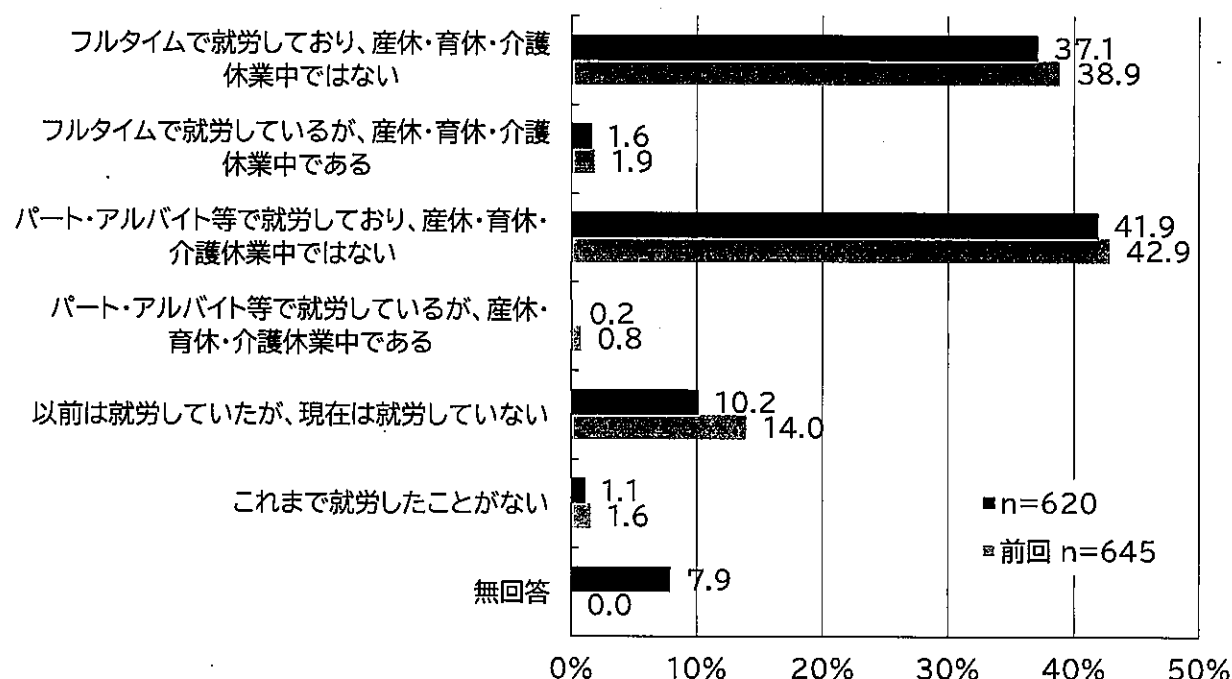
		回答者数 (n=)	子育て支 援施設 (子育て 支援セン ター等)	小学校教 諭	養護教諭	放課後子 ども教室	学童クラ ブ	市保健セ ンター (健康支 援課・は びねす)	かかりつ けの医師	市の子育 て関連担 当窓口 (子育て 支援課)
学年	全体	569	2.3%	27.9%	2.5%	1.1%	7.2%	2.1%	8.4%	0.7%
	1年生	118	1.7%	20.3%	0.8%	0.8%	9.3%	4.2%	9.3%	0.0%
	2年生	117	4.3%	29.9%	1.7%	0.9%	11.1%	1.7%	9.4%	0.9%
	3年生	82	1.2%	31.7%	0.0%	1.2%	7.3%	2.4%	7.3%	0.0%
	4年生	80	1.3%	26.3%	2.5%	1.3%	5.0%	1.3%	2.5%	2.5%
	5年生	70	1.4%	30.0%	4.3%	0.0%	4.3%	1.4%	8.6%	0.0%
中学校区	6年生	71	4.2%	36.6%	8.5%	2.8%	1.4%	1.4%	12.7%	1.4%
	成東中学校区	138	2.9%	31.2%	2.2%	0.7%	3.6%	2.9%	8.0%	0.0%
	成東東中学校区	93	2.2%	31.2%	4.3%	2.2%	5.4%	2.2%	10.8%	1.1%
	山武中学校区	145	1.4%	26.2%	2.1%	0.7%	14.5%	1.4%	5.5%	2.1%
	山武望洋中学校区	159	2.5%	24.5%	2.5%	0.0%	4.4%	2.5%	8.2%	0.0%

③お子さんの保護者の就労状況について

問 11 お子さんの保護者（母親、父親）の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。（1つに○）

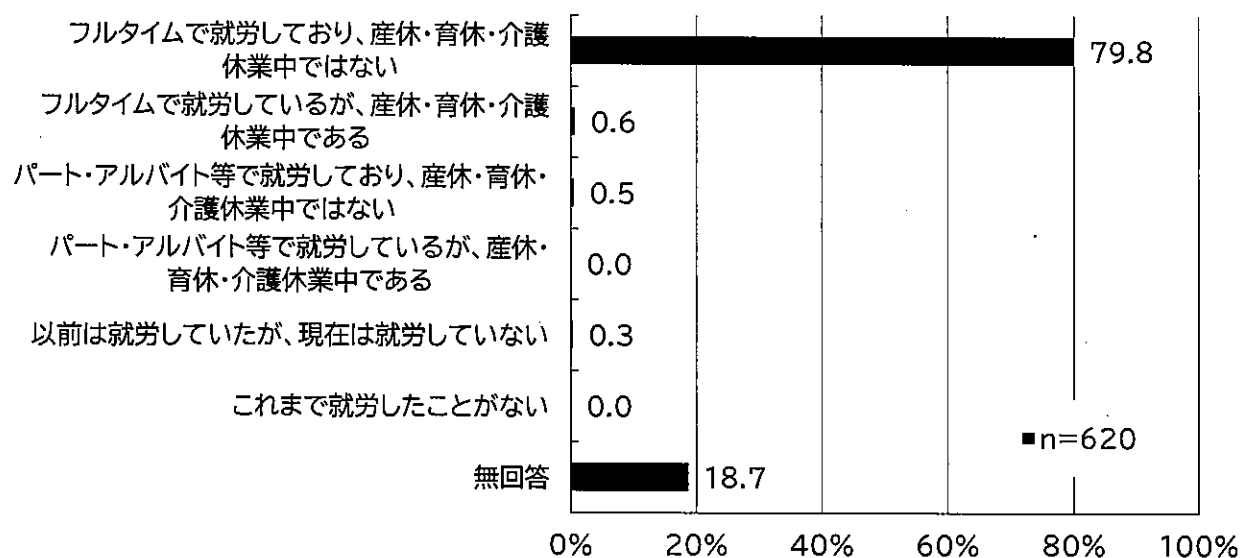
母親

「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が41.9%、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が37.1%とこれらが上位2つで、次いで「以前は就労していたが、現在は就労していない」が10.2%と続いています。



父親

「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が79.8%と最も高くなっています。



問 11-1 1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。（□に数字で記入）

母親 1 週当たり就労日数

母親 1 週当たり就労日数

平均	4.57 日
最大値	7.00 日
最小値	1.00 日

母親 1 日当たり就労時間

平均	6.83 時間
最大値	13.00 時間
最小値	0.50 時間

父親 1 週当たり就労日数

平均	5.35 日
最大値	7.00 日
最小値	2.00 日

父親 1 日当たり就労時間

平均	9.06 時間
最大値	16.00 時間
最小値	3.00 時間

問 11-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間は必ず 1 時間単位、24 時間制でお答えください。（□に数字で記入）

母親 家を出る時刻 時頃

平均	8 時
最大値	22 時
最小値	4 時

母親 帰宅時刻 時頃

平均	17 時
最大値	24 時
最小値	2 時

父親 家を出る時刻 時頃

平均	7 時
最大値	22 時
最小値	2 時

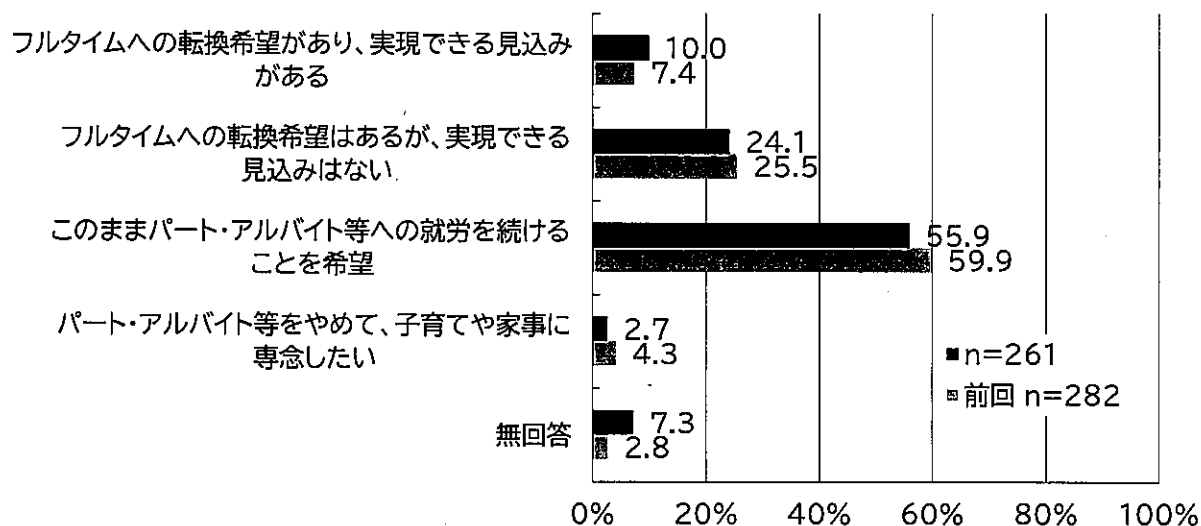
父親 帰宅時刻 時頃

平均	19 時
最大値	24 時
最小値	2 時

問 11-3 フルタイムへの転換希望はありますか。(1つに○)

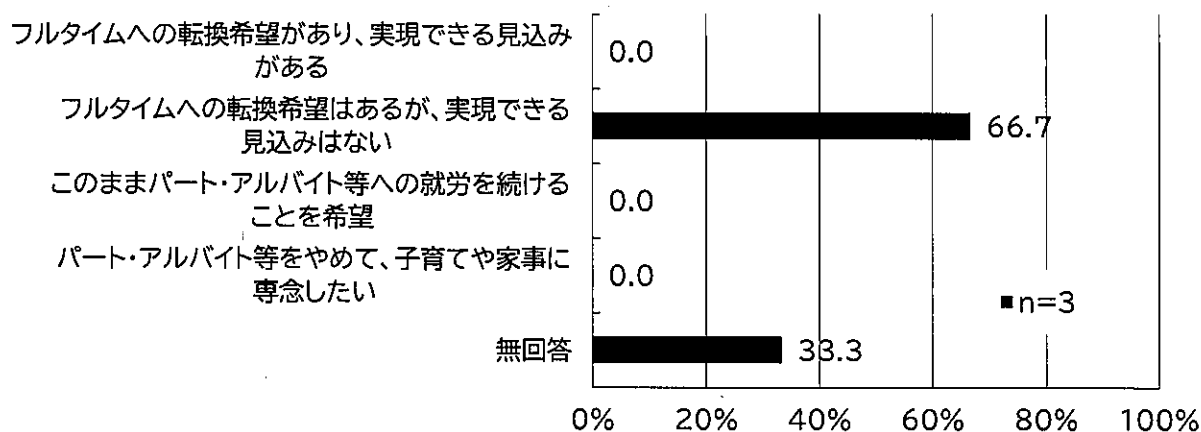
母親

「このままパート・アルバイト等への就労を続けることを希望」が55.9%と最も高く、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が24.1%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が10.0%と続いています。



父親

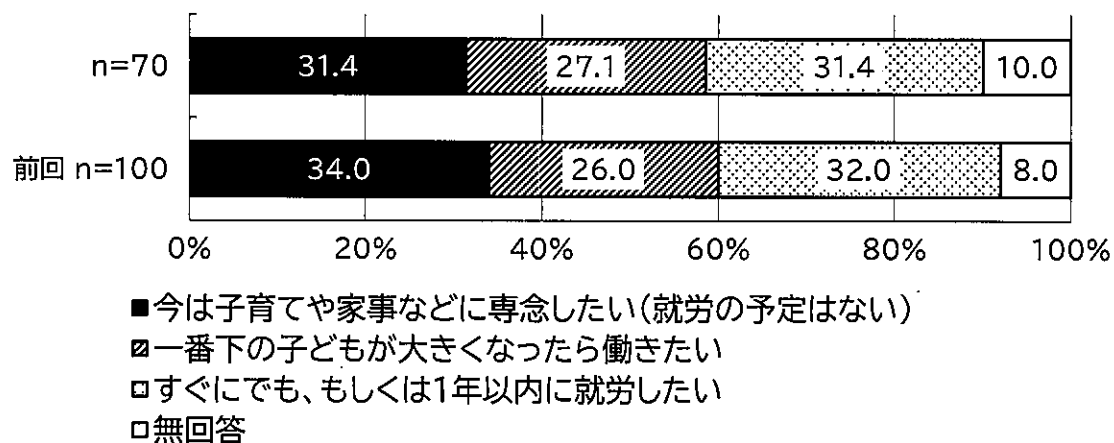
「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が66.7%となっています。



問 11-4 就労したいという希望はありますか。(1つに○、希望がある方は就労形態や時間等を口に数字で記入)

(1) 母親 就労希望

「今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が31.4%とこれらが上位2つで、次いで「一番下の子どもが大きくなったら働きたい」が27.1%と続いています。

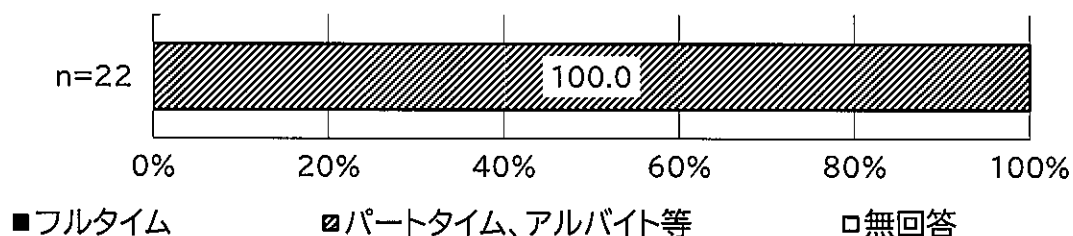


(1) 母親 一番下の子どもが大きくなったら 歳頃

平均	8 歳
最大値	18 歳
最小値	2 歳

(1) 母親 1年以内に就労したい 就労形態

「パートタイム、アルバイト等」が100.0%となっています。



(1) 母親 パート、アルバイト等を希望

1週当たり希望就労日数

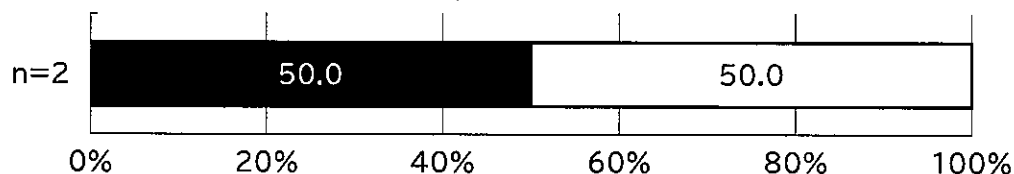
平均	3.81 日
最大値	5.00 日
最小値	3.00 日

1日当たり希望就労時間

平均	4.83 時間
最大値	8.00 時間
最小値	3.50 時間

(2) 父親 就労希望

「今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が50.0%となっています。



- 今は子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
- 一番下の子どもが大きくなったら働きたい
- すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
- 無回答

(2) 父親 一番下の子どもが大きくなったら 歳頃

〈該当者なし〉

(2) 父親 1年以内に就労したい 就労形態

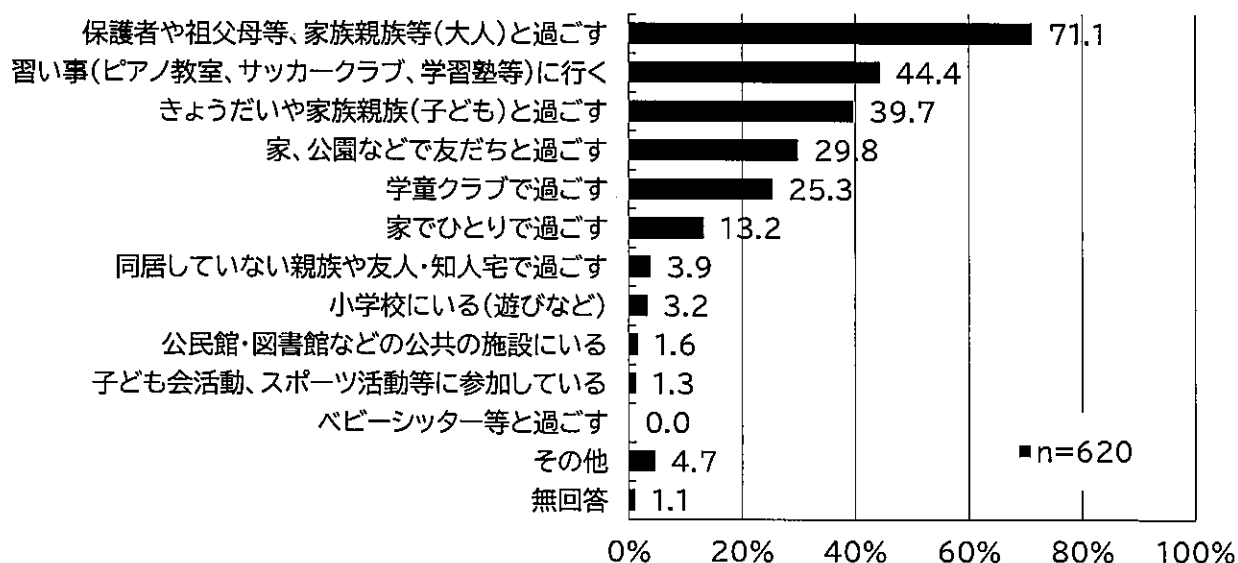
〈該当者なし〉

④お子さんの放課後や休日の過ごし方について

問 12 お子さんは、平日の放課後や休日等はどのように過ごしていますか。下の枠内（選択肢）から主な番号を3つ選んでそれぞれの欄にご記入ください。

平日の放課後の過ごし方（3つまで）

「保護者や祖父母等、家族親族等（大人）と過ごす」が71.1%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）に行く」が44.4%、「きょうだいや家族親族（子ども）と過ごす」が39.7%と続いています。



【主な過ごし方 学年別等】

主な過ごし方に限定して見ると、概ね下の学年ほど「保護者や祖父母等、家族親族等（大人）と過ごす」や「学童クラブ」の割合が高く、上の学年ほど「家でひとりで過ごす」という割合が上昇しています。

ひとり親家庭では、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）に行く」の割合が27.5%と、パートタイム×パートタイムを除いた他の類型と比べて低くなっています。

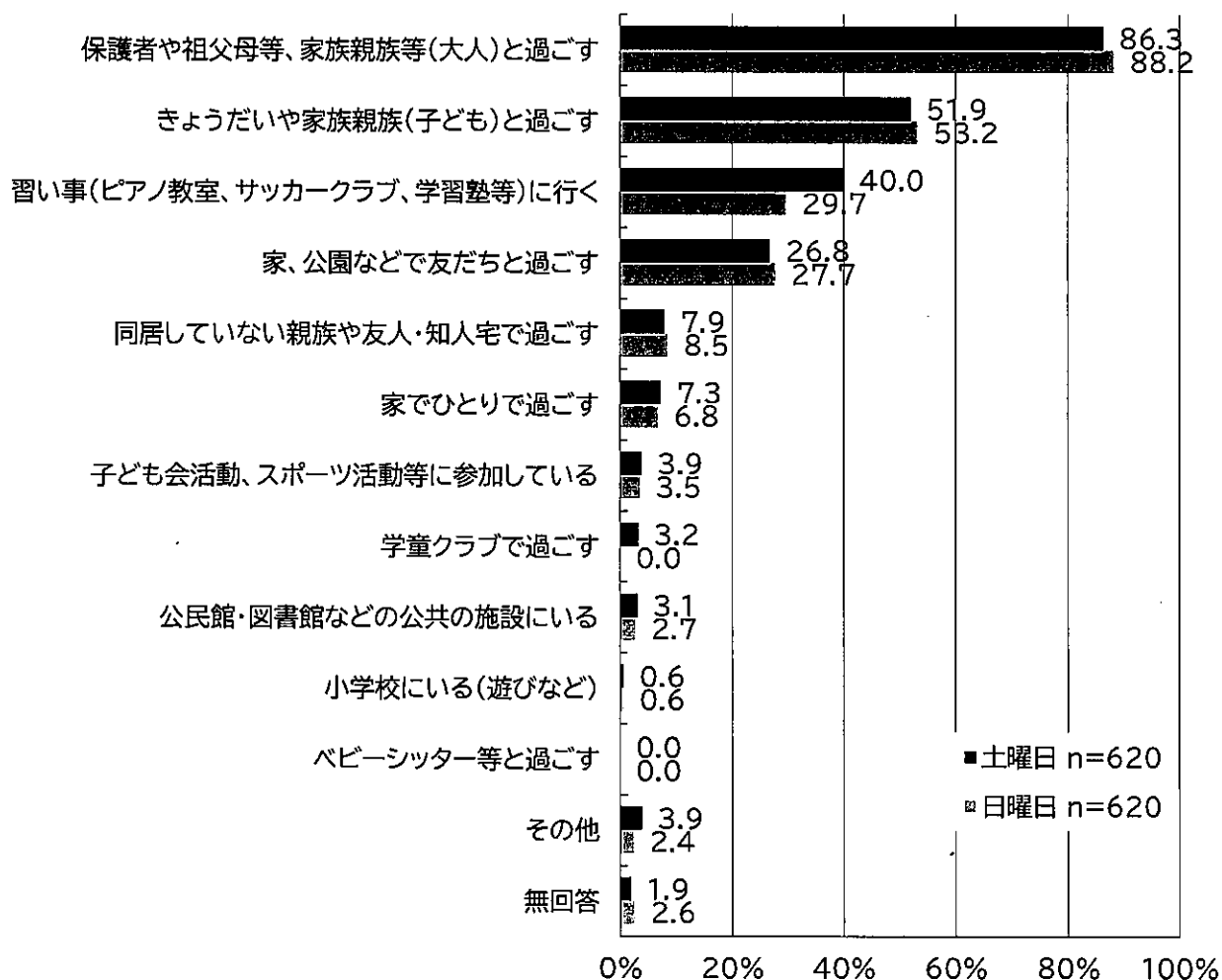
子育ての不安や負担感について、非常に不安や負担を感じるという場合は「保護者や祖父母等、家族親族等（大人）と過ごす」が58.6%と比較的低く、「家でひとりで過ごす」が20.7%と比較的高くなっています。

		回答者数 (n=)	保護者や祖父母等、 家族親族等（大人）と 過ごす	学 童 ク ラ ブ で 過 ご す	家、 公園などで友だち と過ごす	習い事（ピアノ教室、 サッカークラブ、学習 塾等）に行く	家でひとりで過 ごす
全体		620	71.1%	25.3%	29.8%	44.4%	13.2%
学年	1年生	126	77.0%	36.5%	21.4%	38.9%	3.2%
	2年生	129	72.9%	38.0%	24.0%	47.3%	4.7%
	3年生	91	73.6%	25.3%	34.1%	45.1%	12.1%
	4年生	86	73.3%	16.3%	32.6%	52.3%	18.6%
	5年生	76	63.2%	13.2%	47.4%	42.1%	19.7%
	6年生	81	63.0%	9.9%	34.6%	40.7%	30.9%
家庭類型	ひとり親家庭	51	58.8%	39.2%	27.5%	27.5%	11.8%
	フルタイム×フルタイム	195	65.1%	40.0%	25.6%	46.2%	17.4%
	フルタイム×パートタイム	57	59.6%	31.6%	19.3%	40.4%	26.3%
	フルタイム×パートタイム（短時間）	169	81.1%	16.0%	36.1%	53.3%	7.1%
	専業主婦（夫）家庭	61	88.5%	1.6%	34.4%	52.5%	6.6%
	パートタイム×パートタイム	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
子育ての不安 や負担感	無業×無業	2	100.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
	非常に不安や負担を感じる	58	58.6%	29.3%	27.6%	32.8%	20.7%
	なんとなく不安や負担を感じる	214	71.0%	29.0%	29.9%	42.5%	13.1%
	あまり不安や負担などは感じない	221	74.2%	24.0%	29.9%	43.0%	11.3%
	まったく感じない	94	68.1%	19.1%	36.2%	57.4%	10.6%

土曜日・日曜日の過ごし方（3つまで）

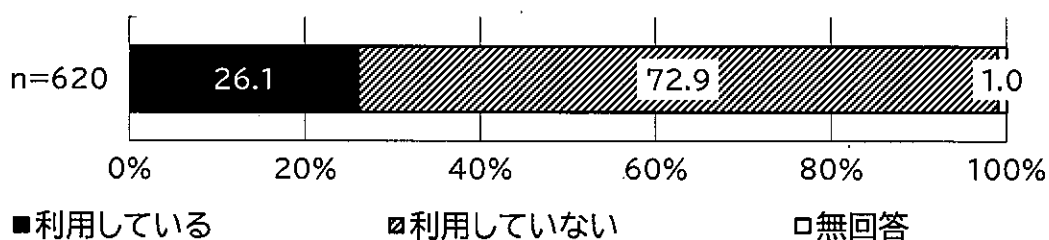
土曜日は、「保護者や祖父母等、家族親族等（大人）と過ごす」が86.3%と最も高く、次いで「きょうだいや家族親族（子ども）と過ごす」が51.9%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）に行く」が40.0%と続いています。

日曜日は、「保護者や祖父母等、家族親族等（大人）と過ごす」が88.2%と最も高く、次いで「きょうだいや家族親族（子ども）と過ごす」が53.2%、「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）に行く」が29.7%と続いています。



問13 お子さんについて、現在、学童クラブを利用していますか。（1つに○）

「利用していない」が72.9%、「利用している」が26.1%となっています。



【学年別等】

概ね下の学年ほど学童クラブを「利用している」の割合が高く、1年生で36.5%、2年生で39.5%、3年生で27.5%となっています。

ひとり親家庭では「利用している」が39.2%、フルタイム×フルタイムの家庭では同回答が41.5%、フルタイム×パートタイムの家庭では35.1%となっています。

		回答者数 (n=)	利用して いる	利用して いない	無回答
学年	全体	620	26.1%	72.9%	1.0%
	1年生	126	36.5%	62.7%	0.8%
	2年生	129	39.5%	59.7%	0.8%
	3年生	91	27.5%	70.3%	2.2%
	4年生	86	16.3%	82.6%	1.2%
	5年生	76	14.5%	85.5%	0.0%
	6年生	81	9.9%	88.9%	1.2%
家庭類型	ひとり親家庭	51	39.2%	58.8%	2.0%
	フルタイム×フルタイム	195	41.5%	57.4%	1.0%
	フルタイム×パートタイム	57	35.1%	64.9%	0.0%
	フルタイム×パートタイム〈短時間〉	169	16.0%	83.4%	0.6%
	専業主婦（夫）家庭	61	1.6%	96.7%	1.6%
	パートタイム×パートタイム	2	0.0%	100.0%	0.0%
	無業×無業	2	0.0%	100.0%	0.0%

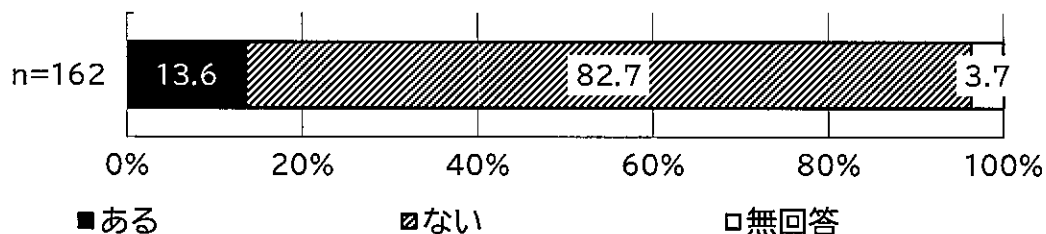
問 13-1 お子さんについて、学童クラブの利用日数はどのくらいですか。また、土曜日の利用についてお答えください。（□に数字で記入、土曜日の利用は1つに○）

1週当たり利用日数

平均	4.74 日
最大値	6.00 日
最小値	1.00 日

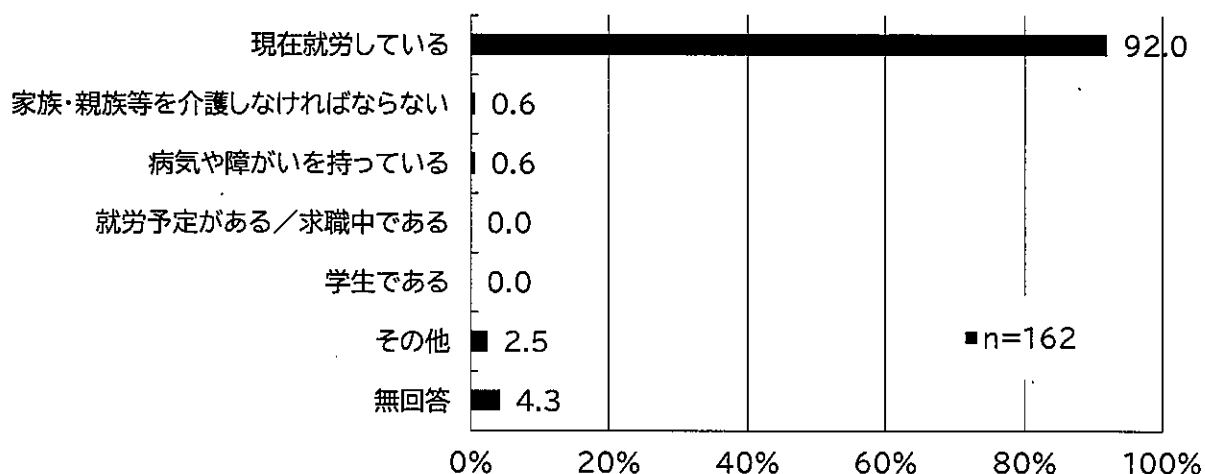
うち土曜日の利用

「ない」が82.7%、「ある」が13.6%となっています。



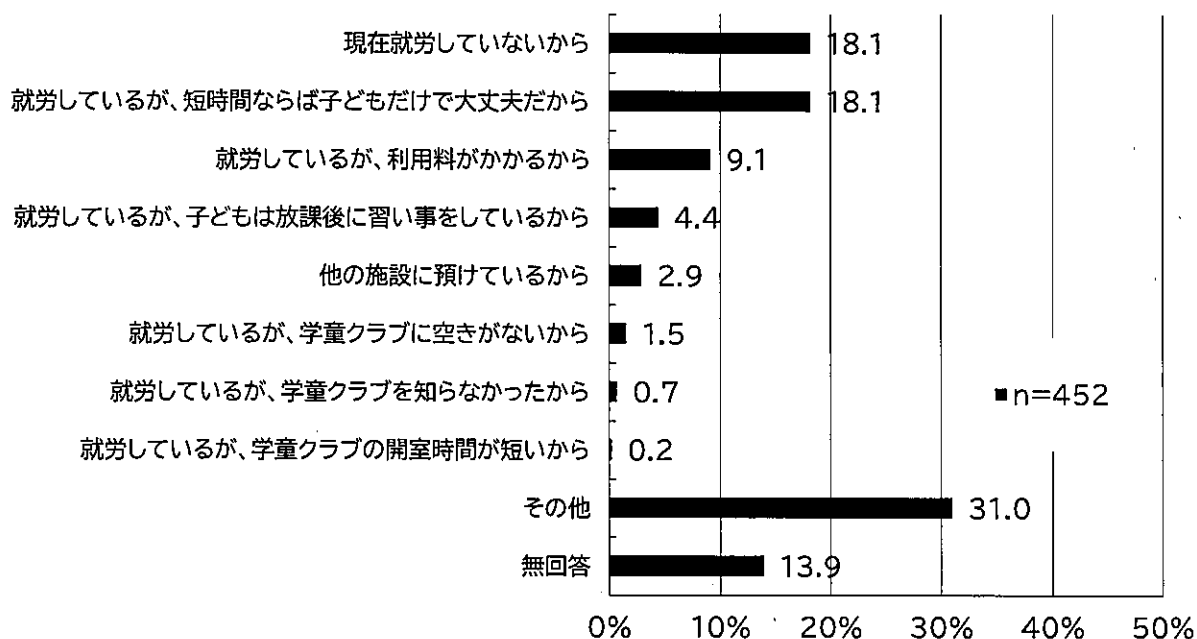
問 13-2 利用している主な理由は何ですか。(1つに○)

「現在就労している」が 92.0%と最も高くなっています。



問 13-3 利用していない主な理由は何ですか。(1つに○)

「その他」※が 31.0%と最も高く、次いで「現在就労していないから」が 18.1%、「就労しているが、短時間ならば子どもだけで大丈夫だから」が 18.1%と続いています。

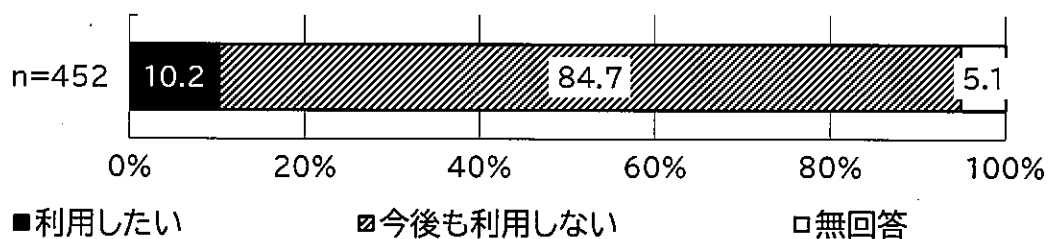


※「その他」の主な回答

- ・祖父母が子どもをみているから
- ・子どもの帰宅時刻に親が家にいるから
- ・親族が同居しているから
- ・子どもが嫌がるから
- ・親が自営業で家にいるから
- ・親が在宅勤務をしているから
- ・学童クラブに不満があるから、トラブルがあったから

問 13-4 お子さんについて、今後、学童クラブを利用したいとお考えですか。また、利用したい場合に、土曜日の利用希望はありますか。(それぞれ1つに○、□に数字で記入)

「今後も利用しない」が 84.7%、「利用したい」が 10.2%となっています。



1 週当たり希望利用日数

平均	4.34 日
最大値	6.00 日
最小値	2.00 日

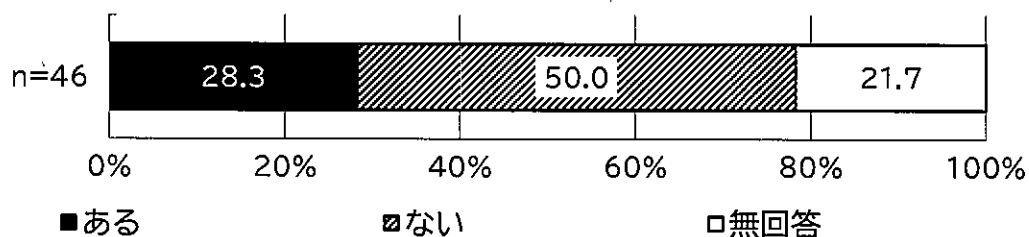
【学年別】

1 年生では「利用したい」が 19.0%、2 年生では同回答が 18.2%となっています。

		回答者数 (n=)	利用した い	今後も利 用しない	無回答
学年	全体	452	10.2%	84.7%	5.1%
	1 年生	79	19.0%	74.7%	6.3%
	2 年生	77	18.2%	79.2%	2.6%
	3 年生	64	7.8%	85.9%	6.3%
	4 年生	71	7.0%	85.9%	7.0%
	5 年生	65	1.5%	98.5%	0.0%
	6 年生	72	4.2%	90.3%	5.6%

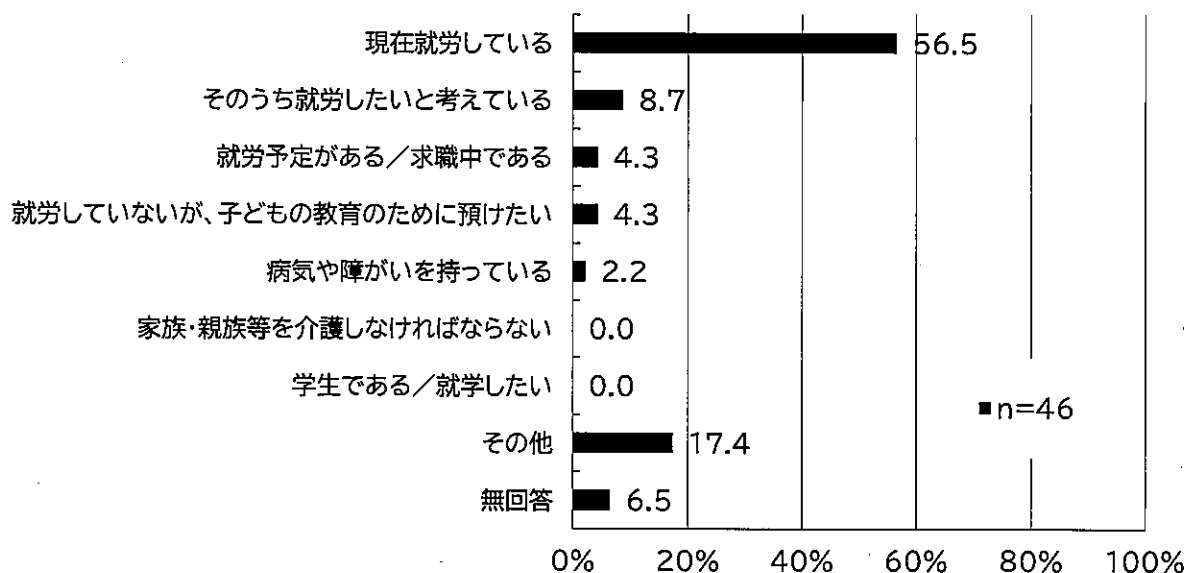
うち土曜日の利用

「ない」が 50.0%、「ある」が 28.3%となっています。



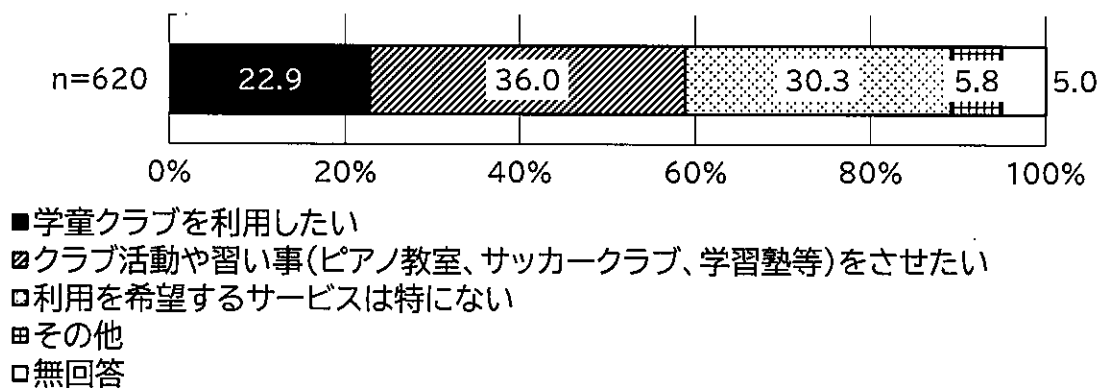
問 13-5 今後、学童クラブを利用したい主な理由は何ですか。(1つに○)

「現在就労している」が56.5%と最も高く、次いで「その他」が17.4%、「そのうち就労したいと考えている」が8.7%と続いています。



問 14 お子さんについて、高学年（4～6年生）の平日の放課後の過ごし方はどのようなことを望みますか。(1つに○、□に数字で記入)

「クラブ活動や習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾等）をさせたい」が36.0%と最も高く、次いで「利用を希望するサービスは特にない」が30.3%、「学童クラブを利用したい」が22.9%と続いています。



学童クラブ 年生まで利用したい

平均	6年生
最大値	6年生
最小値	4年生

【学年別等】

「学童クラブを利用したい」との回答は、1年生では26.2%、2年生では34.9%となっており、以降、上の学年ほど同回答の割合は低下しています。

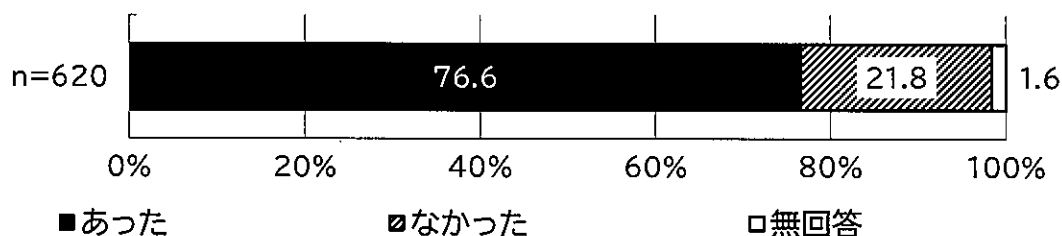
同回答は、ひとり親家庭では41.2%と比較的高く、フルタイム×フルタイムの家庭では33.8%、フルタイム×パートタイムの家庭では33.3%となっています。

		回答者数 (n=)	学 童 ク ラ ブ を 利 用 し た い	ク ラ ブ 活 動 や 習 い 事 （ ピ ア ノ 教 室 、 サ ッ カ ー ク ラ ブ 、 学 習 塾 等 ） を さ せ た い	利 用 を 希 望 す る サ ー ビ ス は 特 に な い	そ の 他	無 回 答
学年	全体	620	22.9%	36.0%	30.3%	5.8%	5.0%
	1年生	126	26.2%	37.3%	24.6%	4.0%	7.9%
	2年生	129	34.9%	29.5%	22.5%	5.4%	7.8%
	3年生	91	22.0%	37.4%	35.2%	4.4%	1.1%
	4年生	86	16.3%	40.7%	31.4%	8.1%	3.5%
	5年生	76	15.8%	31.6%	42.1%	7.9%	2.6%
	6年生	81	12.3%	38.3%	37.0%	7.4%	4.9%
家庭類型	ひとり親家庭	51	41.2%	21.6%	33.3%	0.0%	3.9%
	フルタイム×フルタイム	195	33.8%	31.3%	23.1%	6.2%	5.6%
	フルタイム×パートタイム	57	33.3%	35.1%	21.1%	7.0%	3.5%
	フルタイム×パートタイム（短時間）	169	11.8%	40.8%	36.7%	5.9%	4.7%
	専業主婦（夫）家庭	61	6.6%	47.5%	34.4%	6.6%	4.9%
	パートタイム×パートタイム	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	無業×無業	2	0.0%	50.0%	50.0%	0.0%	0.0%

⑤お子さんの病気の際の対応について

問 15 この1年間に、病気やケガで学校を休まなければならなかったことはありますか。（1つに○）

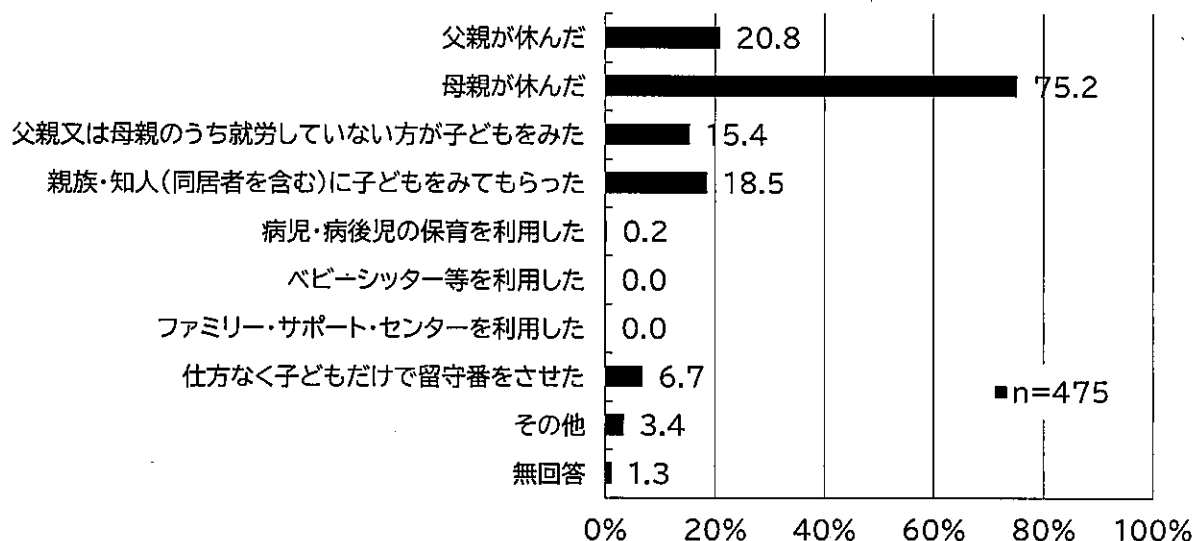
「あった」が76.6%、「なかった」が21.8%となっています。



問 15-1 お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかった場合に、この1年間で行った対処方法をお答えください。(あてはまるものすべてに○) それぞれのおおよその日数もお答えください。(□に数字で記入、半日程度の場合は1日)

対処方法

「母親が休んだ」が75.2%と最も高く、次いで「父親が休んだ」が20.8%、「親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった」が18.5%と続いています。

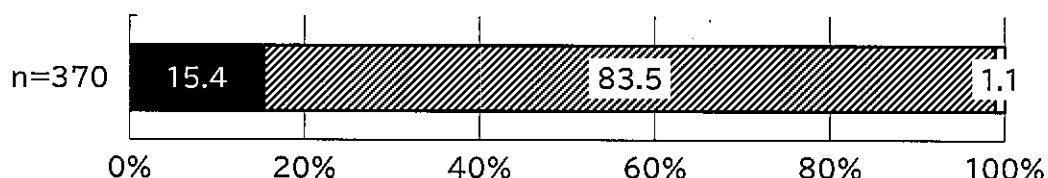


対処した年間日数

対処方法	平均	最大値	最小値
父親が休んだ	3.16 日	20.00 日	1.00 日
母親が休んだ	6.70 日	30.00 日	1.00 日
父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	8.52 日	70.00 日	1.00 日
親族・知人（同居者を含む）に子どもをみてもらった	4.18 日	20.00 日	1.00 日
病児・病後児の保育を利用した	3.00 日	3.00 日	3.00 日
ベビーシッター等を利用した	—	—	—
ファミリー・サポート・センターを利用した	—	—	—
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	3.66 日	10.00 日	1.00 日
その他	3.88 日	10.00 日	0.00 日

問 15-2 その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。利用したいと思った日数もお答えください。なお、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。
(1つに○、□に数字で記入)

「利用したいと思わない」が 83.5%、「できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」が 15.4% となっています。



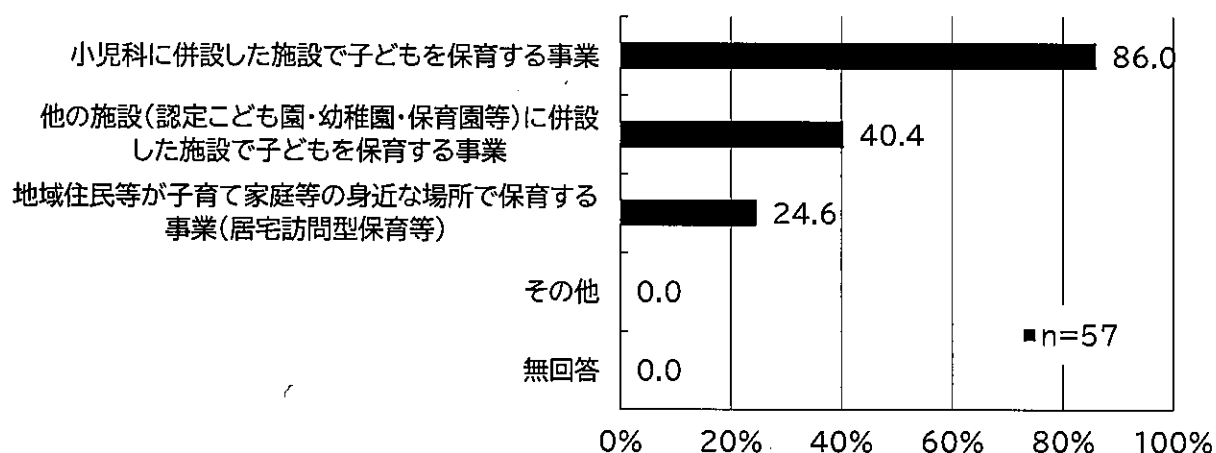
■できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ▨利用したいと思わない □無回答

利用したい⇒年間日数

平均	12.12 日
最大値	120.00 日
最小値	1.00 日

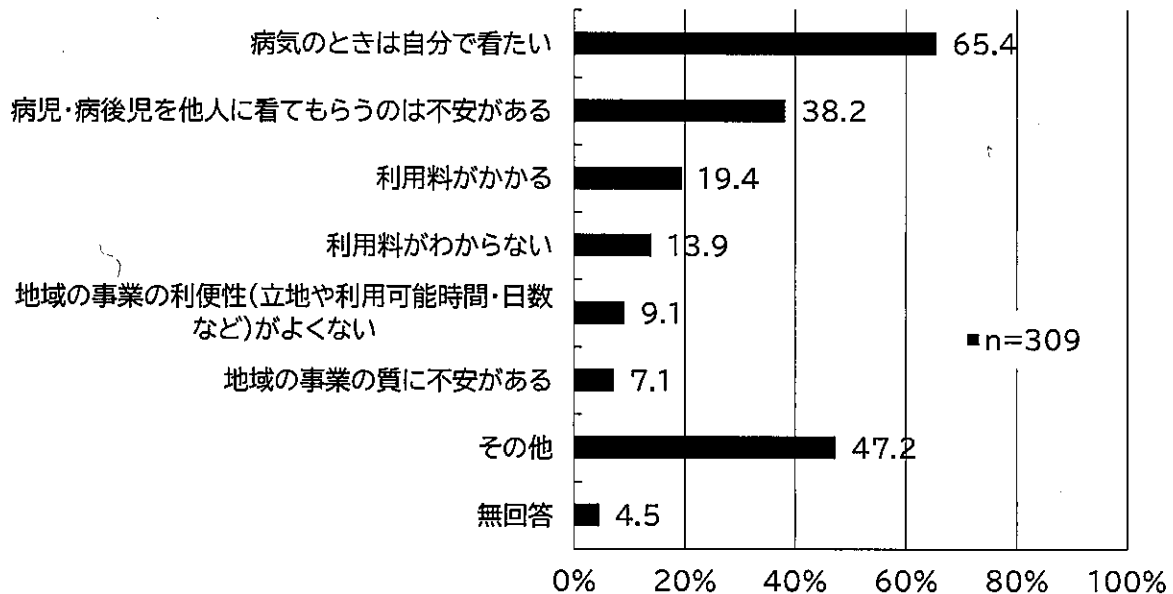
問 15-3 病気やケガで子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。
(あてはまるものすべてに○)

「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が 86.0%と最も高く、次いで「他の施設（認定こども園・幼稚園・保育園等）に併設した施設で子どもを保育する事業」が 40.4%、「地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業（居宅訪問型保育等）」が 24.6%と続いています。



問 15-4 利用したいと思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「病気のときは自分で看たい」が 65.4%と最も高く、次いで「その他」※が 47.2%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安がある」が 38.2%と続いています。

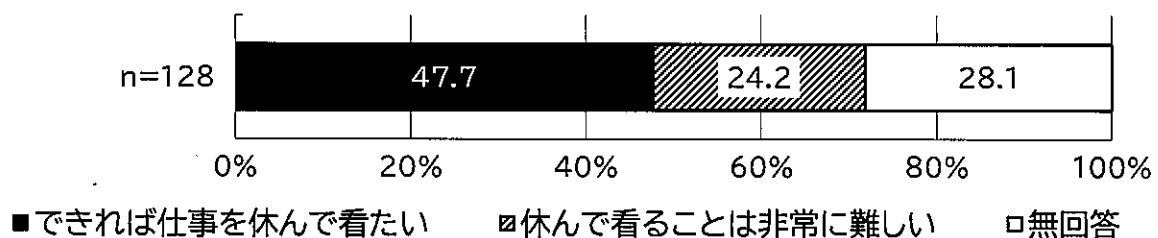


※「その他」の主な回答

- ・祖父母が同居している
- ・感染症のリスクがある
- ・制度や利用方法がわかりにくい
- ・手続きが面倒

問 15-5 お子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかった場合、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。仕事を休んで看たかった日数もお答えください。(1つに○、□に数字で記入)

「できれば仕事を休んで看たい」が 47.7%、「休んで看ることは非常に難しい」が 24.2%となっています。

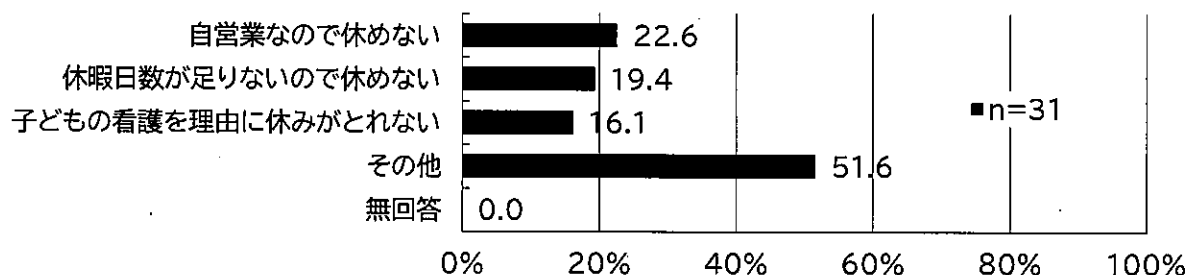


休んで看たい⇒年間日数

平均	5.87 日
最大値	20.00 日
最小値	0.00 日

問 15-6 問 15-5 で「2. 休んで見ることは非常に難しい」と回答した方にお伺いします。
 そう思われる理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「その他」※が 51.6%と最も高く、次いで「自営業なので休めない」が 22.6%、「休暇日数が足りない
 ので休めない」が 19.4%と続いています。



※「その他」の主な回答

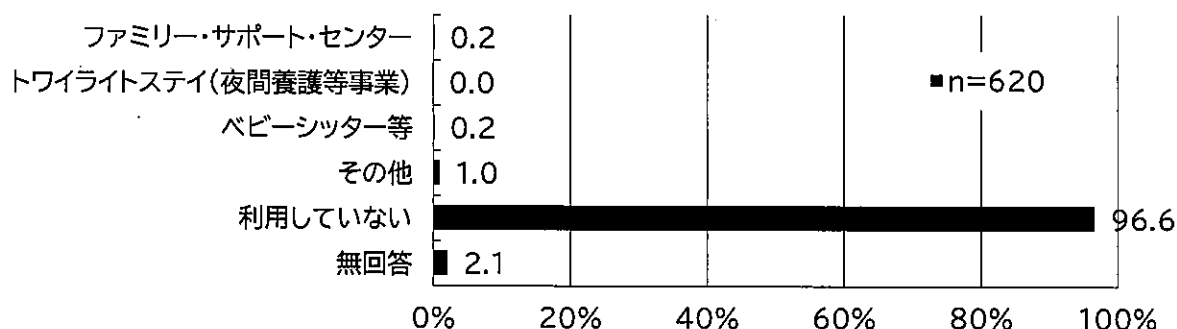
- ・人手不足で休みづらい
- ・収入が減ることへの不安

⑥お子さんの不定期の教育・保育や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 16 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労、私用、
 リフレッシュなど）で不定期に利用している事業はありますか。利用があれば、1年間のおおよその
 利用日数もお答えください。(あてはまるものすべてに○、□に数字で記入)

利用事業

「利用していない」が 96.6%と最も高くなっています。

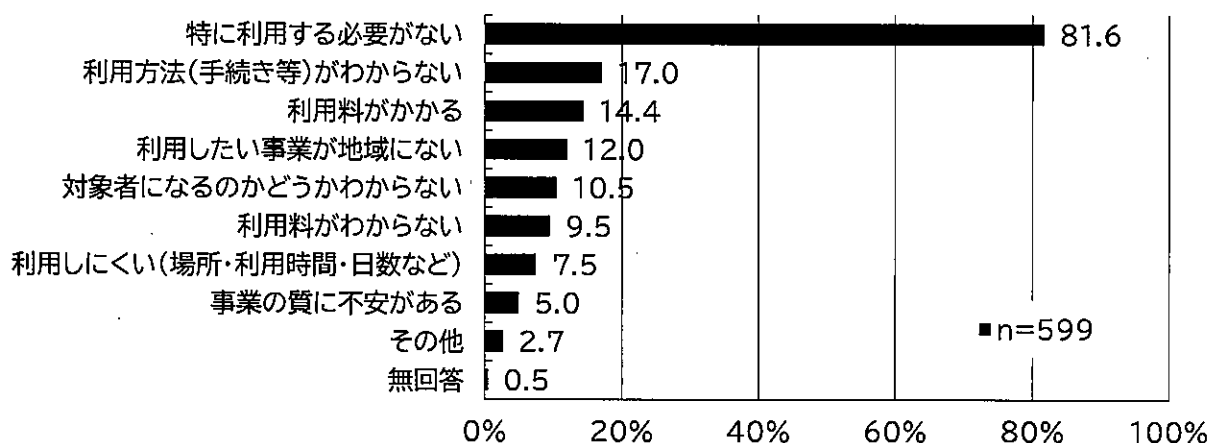


利用した年間日数

事業	平均	最大値	最小値
ファミリー・サポート・センター	10.00 日	10.00 日	10.00 日
トワイライトステイ（夜間養護等事業）	—	—	—
ベビーシッター等	5.00 日	5.00 日	5.00 日
その他	18.25 日	40.00 日	1.00 日

問 16-1 現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

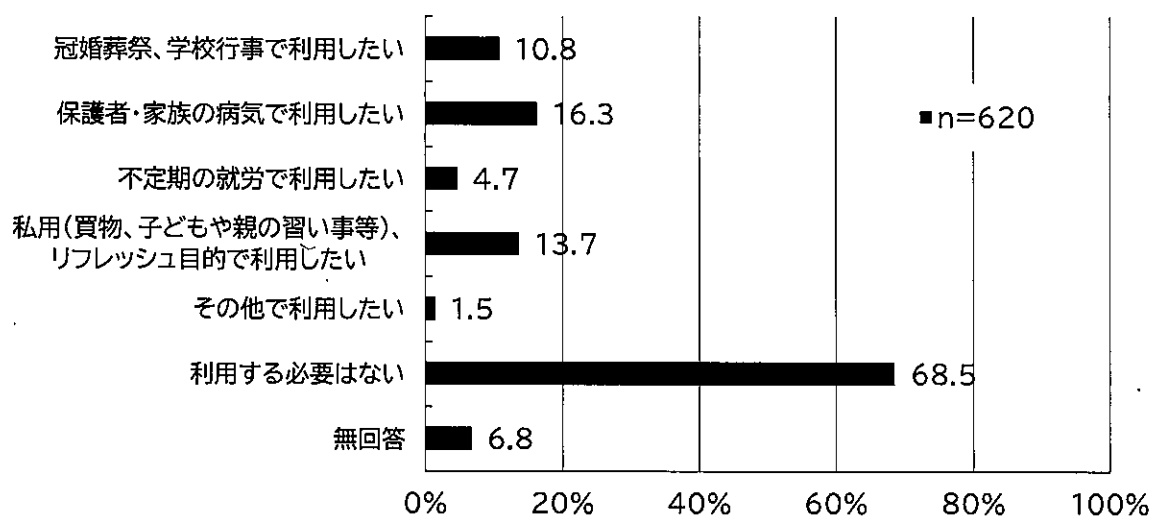
「特に利用する必要がない」が 81.6%と最も高く、次いで「利用方法(手続き等)がわからない」が 17.0%、「利用料がかかる」が 14.4%と続いています。



問 17 お子さんについて、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労、私用、リフレッシュなど)で、年間何日くらい事業(問 16 のファミリー・サポート・センター、トワイライトステイ(夜間養護等事業))を利用したいと思いますか。おおよそ必要な日数をお答えください。(あてはまるものすべてに○、□に数字で記入)

利用理由

「利用する必要はない」が 68.5%と最も高く、次いで「保護者・家族の病気で利用したい」が 16.3%、「私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的で利用したい」が 13.7%と続いています。



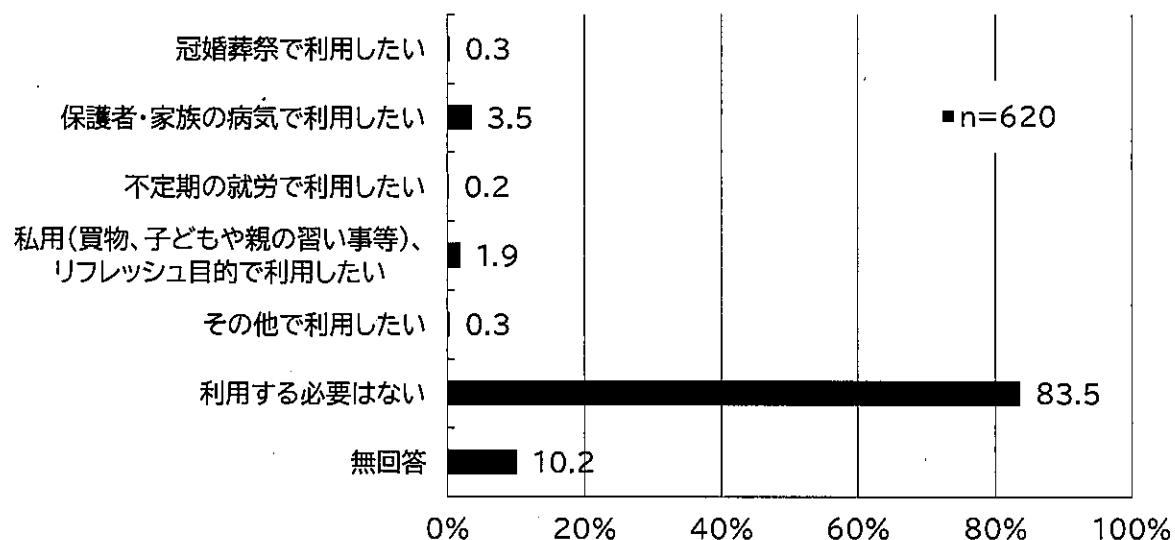
利用したい年間日数

利用目的	平均	最大値	最小値
冠婚葬祭、学校行事で利用したい	4.55 日	20.00 日	1.00 日
保護者・家族の病気で利用したい	7.38 日	120.00 日	1.00 日
不定期の就労で利用したい	26.96 日	120.00 日	1.00 日
私用(買物、子どもや親の習い事等)、リフレッシュ目的で利用したい	8.78 日	120.00 日	1.00 日
その他	8.50 日	20.00 日	1.00 日

問 18 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労、私用、リフレッシュなど）により、泊りがけで家族以外に預ける必要があると思いますか。ショートステイ（短期入所生活援助事業）の利用希望の有無について選択し、それぞれ年間に必要な泊数をご記入ください。（1つに○、□に数字で記入）※事業の利用には、一定の利用料がかかります。

利用希望

「利用する必要はない」が83.5%と最も高くなっています。

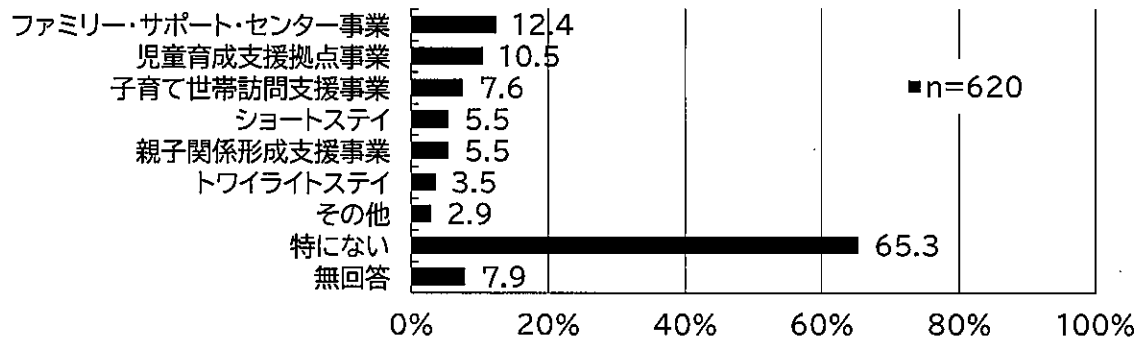


利用したい年間泊数

利用目的	平均	最大値	最小値
冠婚葬祭で利用したい	2.00 日	3.00 日	1.00 日
保護者・家族の病気で利用したい	7.16 日	30.00 日	2.00 日
不定期の就労で利用したい	2.00 日	2.00 日	2.00 日
私用（買物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ目的で利用したい	12.33 日	36.00 日	1.00 日
その他	4.00 日	6.00 日	2.00 日

問 19 以下の事業は現在山武市では実施していませんが、制度があれば利用したい事業はありますか。(あてはまるものすべてに○)

「特にない」が 65.3%と最も高く、次いで「ファミリー・サポート・センター事業」が 12.4%、「児童育成支援拠点事業」が 10.5%と続いています。



【家庭類型別等】

ひとり親家庭では「子育て世帯訪問支援事業」、「児童育成支援拠点事業」が 15.7%と、他の類型と比べて高くなっています。

子育ての不安や負担感について、非常に不安や負担を感じるという場合には「子育て世帯訪問支援事業」、「児童育成支援拠点事業」の 27.6%をはじめ、いずれの事業も比較的回答率が高くなっています。

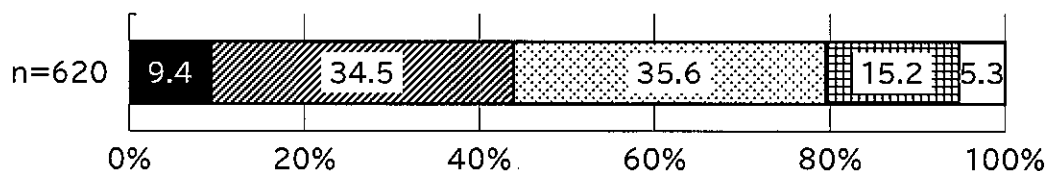
市の子育て環境や支援の満足度について、やや不満である、不満であるという場合には、「児童育成支援拠点事業」や「ショートステイ」の回答率が比較的高くなっています。

		回答者数 (n=)	ファミリー・サポート・センター事業	ショートステイ	トワイライトステイ	子育て世帯訪問支援事業	児童育成支援拠点事業	親子関係形成支援事業	その他	特にない	無回答
家庭類型	全体	620	12.4%	5.5%	3.5%	7.6%	10.5%	5.5%	2.9%	65.3%	7.9%
	ひとり親家庭	51	11.8%	7.8%	3.9%	15.7%	15.7%	9.8%	0.0%	64.7%	5.9%
	フルタイム×フルタイム	195	16.4%	6.2%	4.1%	7.2%	10.8%	6.7%	3.6%	62.6%	6.2%
	フルタイム×パートタイム	57	10.5%	5.3%	1.8%	5.3%	3.5%	3.5%	7.0%	64.9%	7.0%
	フルタイム×パートタイム(短時間)	169	9.5%	3.0%	1.2%	4.7%	10.1%	3.0%	1.8%	68.0%	9.5%
	専業主婦(夫)家庭	61	13.1%	6.6%	8.2%	11.5%	14.8%	6.6%	1.6%	67.2%	4.9%
	パートタイム×パートタイム	2	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%
	無業×無業	2	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
子育ての不安や負担感	非常に不安や負担を感じる	58	17.2%	17.2%	8.6%	27.6%	27.6%	22.4%	5.2%	44.8%	5.2%
	なんとなく不安や負担を感じる	214	15.4%	8.9%	5.6%	7.9%	14.5%	7.0%	4.2%	59.8%	3.3%
	あまり不安や負担などは感じない	221	12.7%	0.9%	1.4%	5.9%	5.9%	2.3%	2.3%	75.1%	5.0%
	まったく感じない	94	4.3%	2.1%	1.1%	1.1%	4.3%	1.1%	1.1%	87.2%	2.1%
市の子育て環境や支援の満足度	大変満足している	18	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	83.3%	16.7%
	まあ満足している	325	14.8%	4.0%	2.8%	7.1%	8.6%	4.0%	1.8%	69.5%	5.2%
	やや不満である	136	9.6%	6.6%	5.9%	9.6%	14.0%	6.6%	4.4%	58.1%	9.6%
	不満である	71	16.9%	11.3%	5.6%	7.0%	15.5%	9.9%	4.2%	57.7%	9.9%

⑦子育てに関する悩みや不安感について

問 20 子育てに関して不安や負担などを感じていますか。(1つに○)

「あまり不安や負担などは感じない」が 35.6%、「なんとなく不安や負担を感じる」が 34.5%とこれらが上位2つで、次いで「まったく感じない」が 15.2%と続いています。



- 非常に不安や負担を感じる
- あまり不安や負担などは感じない
- 無回答
- なんとなく不安や負担を感じる
- まったく感じない

【家庭類型別等】

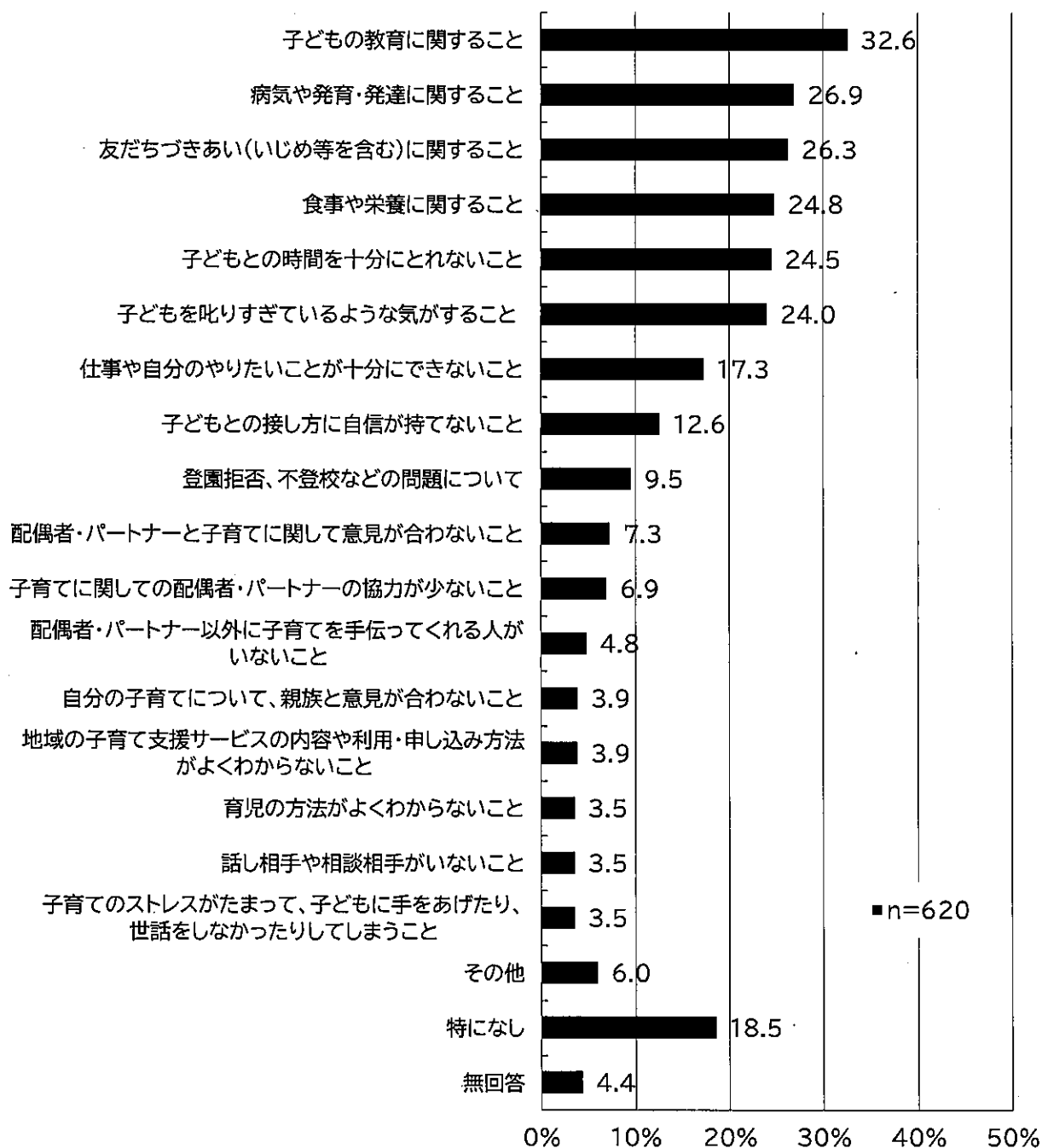
不安を感じている割合(「非常に不安や負担を感じる」、「なんとなく不安や負担を感じる」)は、ひとり親家庭では 62.8%で、特に「非常に不安や負担を感じる」が 27.5%と他の類型と比べて高くなっています。

市の子育て環境や支援の満足度について、不満であるという場合では不安を感じている割合が 59.1%と、満足している場合などと比べて高くなっています。

		回答者数 (n=)	非常に不安や負担 を感じる	なんとなく不安や 負担を感じる	あまり不安や負担 などは感じない	まったく 感じない	無回答
家庭類型	全体	620	9.4%	34.5%	35.6%	15.2%	5.3%
	ひとり親家庭	51	27.5%	35.3%	27.5%	5.9%	3.9%
	フルタイム×フルタイム	195	7.2%	37.4%	37.4%	14.4%	3.6%
	フルタイム×パートタイム	57	7.0%	42.1%	29.8%	17.5%	3.5%
	フルタイム×パートタイム(短時間)	169	4.7%	32.0%	39.1%	18.3%	5.9%
	専業主婦(夫)家庭	61	8.2%	31.1%	44.3%	13.1%	3.3%
	パートタイム×パートタイム	2	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	無業×無業	2	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
市の子育て環境や支援の満足度	大変満足している	18	5.6%	33.3%	27.8%	22.2%	11.1%
	まあ満足している	325	5.8%	34.2%	38.8%	17.2%	4.0%
	やや不満である	136	11.8%	33.8%	35.3%	12.5%	6.6%
	不満である	71	23.9%	35.2%	25.4%	8.5%	7.0%

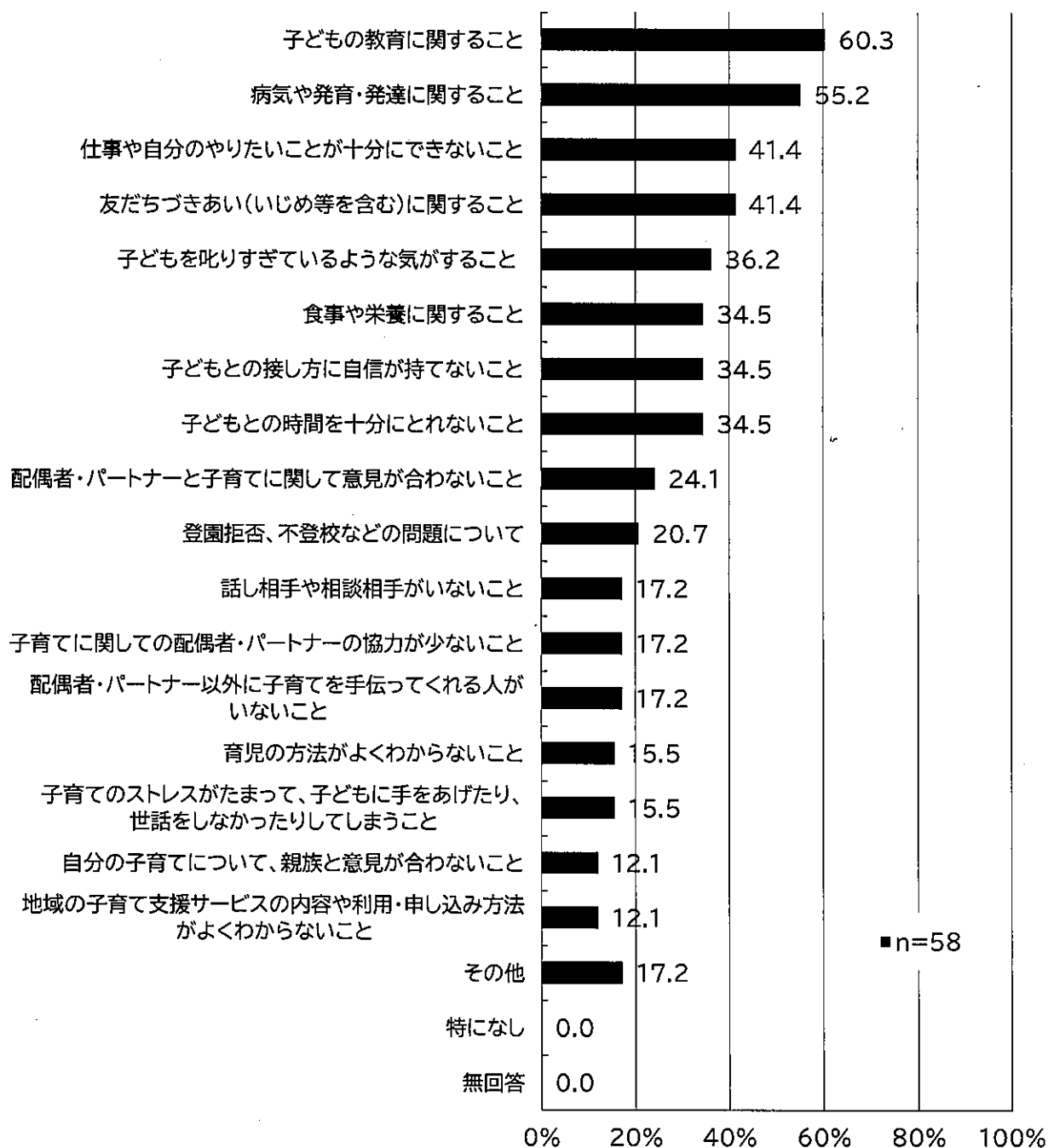
問 21 子育てに関して、日常悩んでいること、または気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

「子どもの教育に関すること」が 32.6%と最も高く、次いで「病気や発育・発達に関すること」が 26.9%、「友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること」が 26.3%と続いています。



【子育ての不安や負担感について「非常に不安や負担を感じる」という人のみ】

前問で「非常に不安や負担を感じる」という人に限定すると、「子どもの教育に関すること」が60.3%と最も高く、次いで「病気や発育・発達に関すること」が55.2%、「仕事や自分のやりたいことが十分にできないこと」、「友だちづきあい（いじめ等を含む）に関すること」が41.4%と続いています。

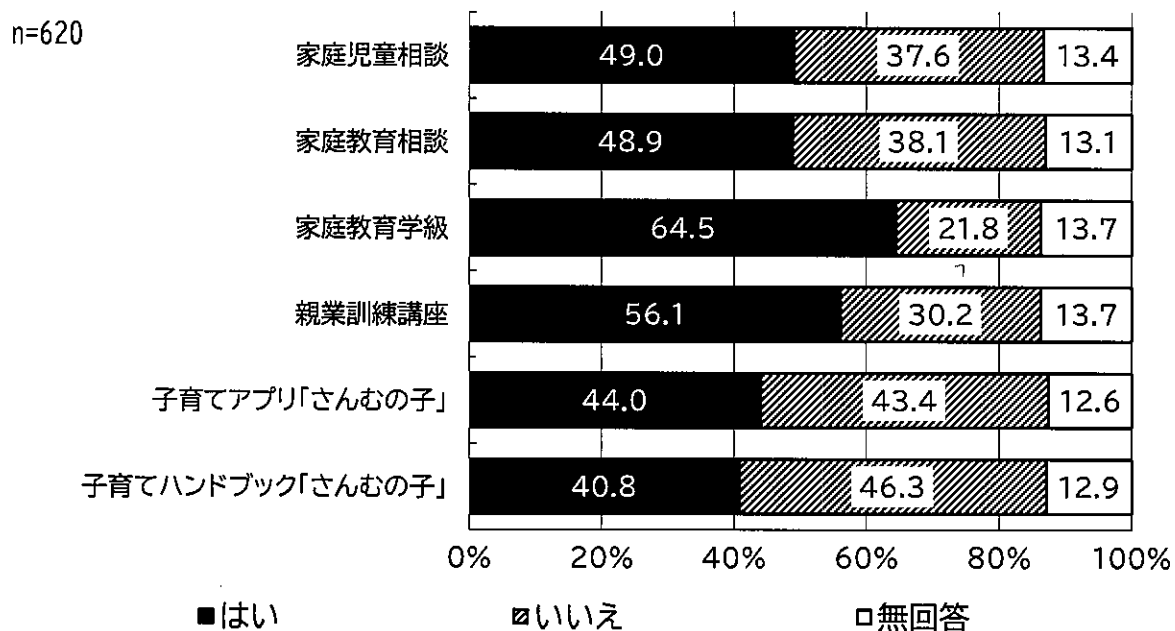


⑧子育て支援対策の全般について

問 22 山武市で実施している事業について、A～Cそれぞれお答えください。(それぞれあてはまるものすべてに○)

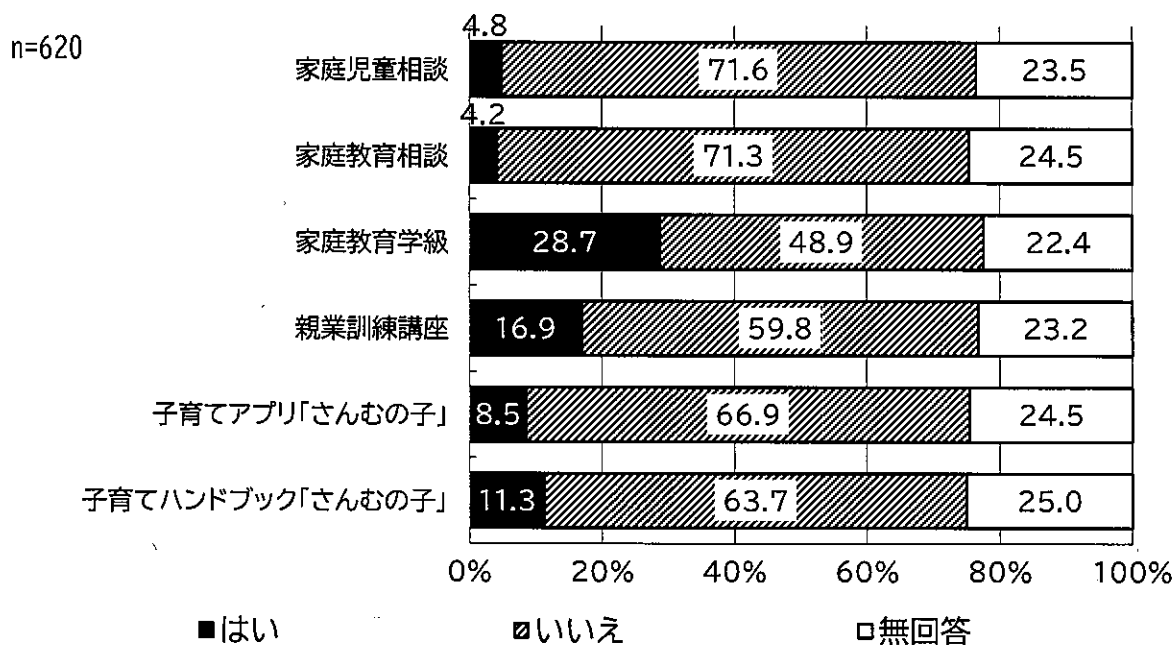
A 知っている事業

認知度(「はい」の割合)は、家庭教育学級が64.5%と最も高く、次いで親業訓練講座が56.1%、家庭児童相談が49.0%と続いています。



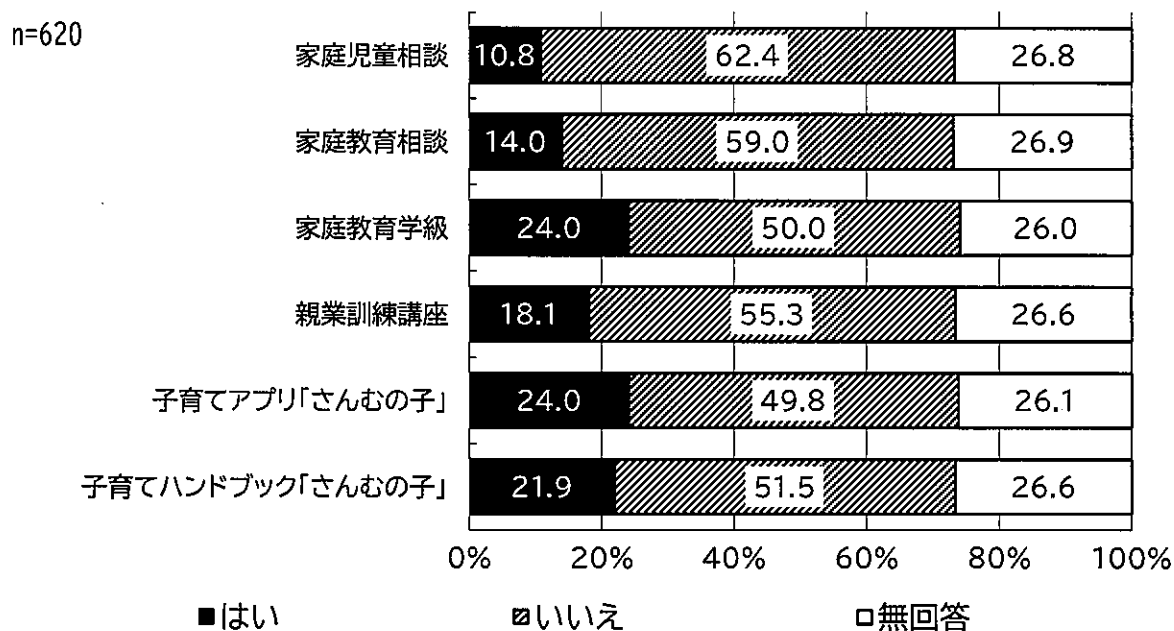
B 利用したことがある事業

利用率(「はい」の割合)は、家庭教育学級が28.7%と最も高く、次いで親業訓練講座が16.9%、子育てハンドブック「さんむの子」が11.3%と続いています。



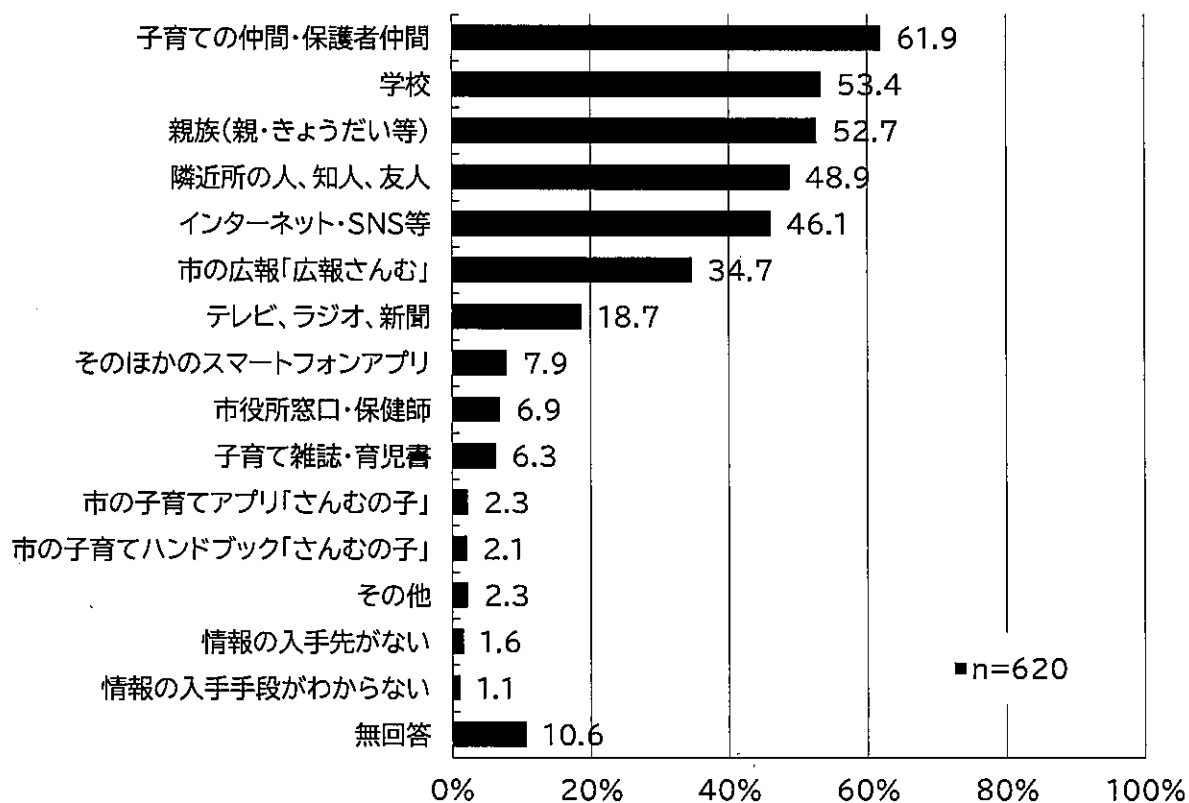
C 今後利用したい事業

利用希望率（「はい」の割合）は、家庭教育学級、子育てアプリ「さんむの子」が24.0%とこれらが上位2つで、次いで子育てハンドブック「さんむの子」が21.9%と続いています。



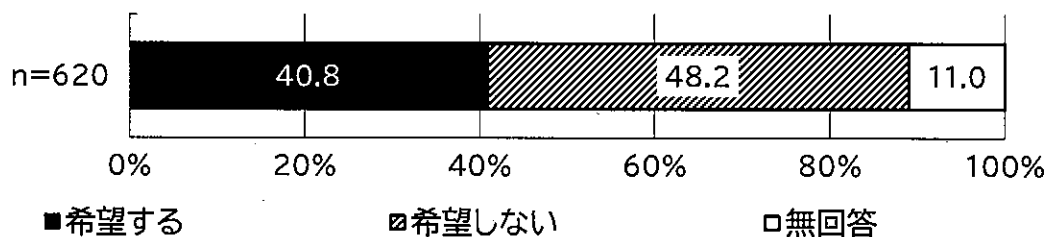
問 23 子育てに関する情報を、どこから入手していますか。（あてはまるものすべてに○）

「子育ての仲間・保護者仲間」が61.9%と最も高く、次いで「学校」が53.4%、「親族（親・きょうだい等）」が52.7%と続いています。



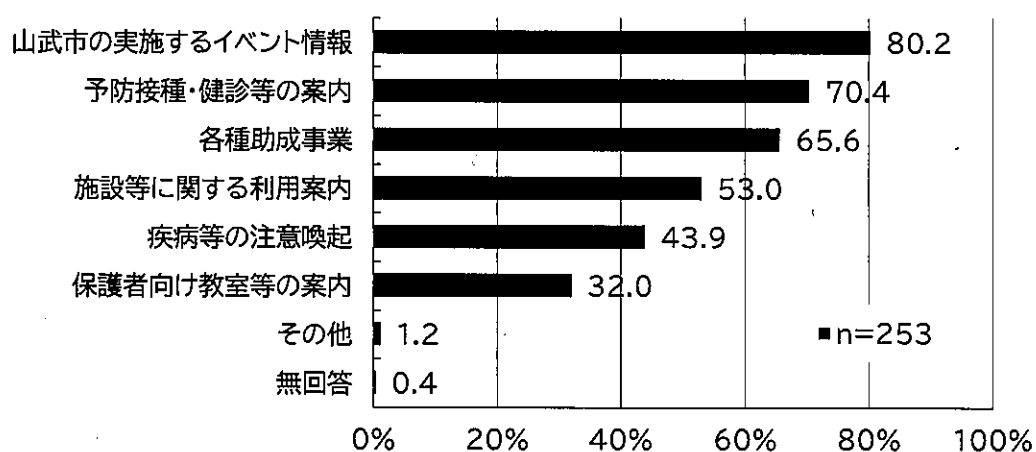
問 23-1 市の子育てに関する情報について、メール配信を希望しますか。(1つに○)

「希望しない」が48.2%、「希望する」が40.8%となっています。



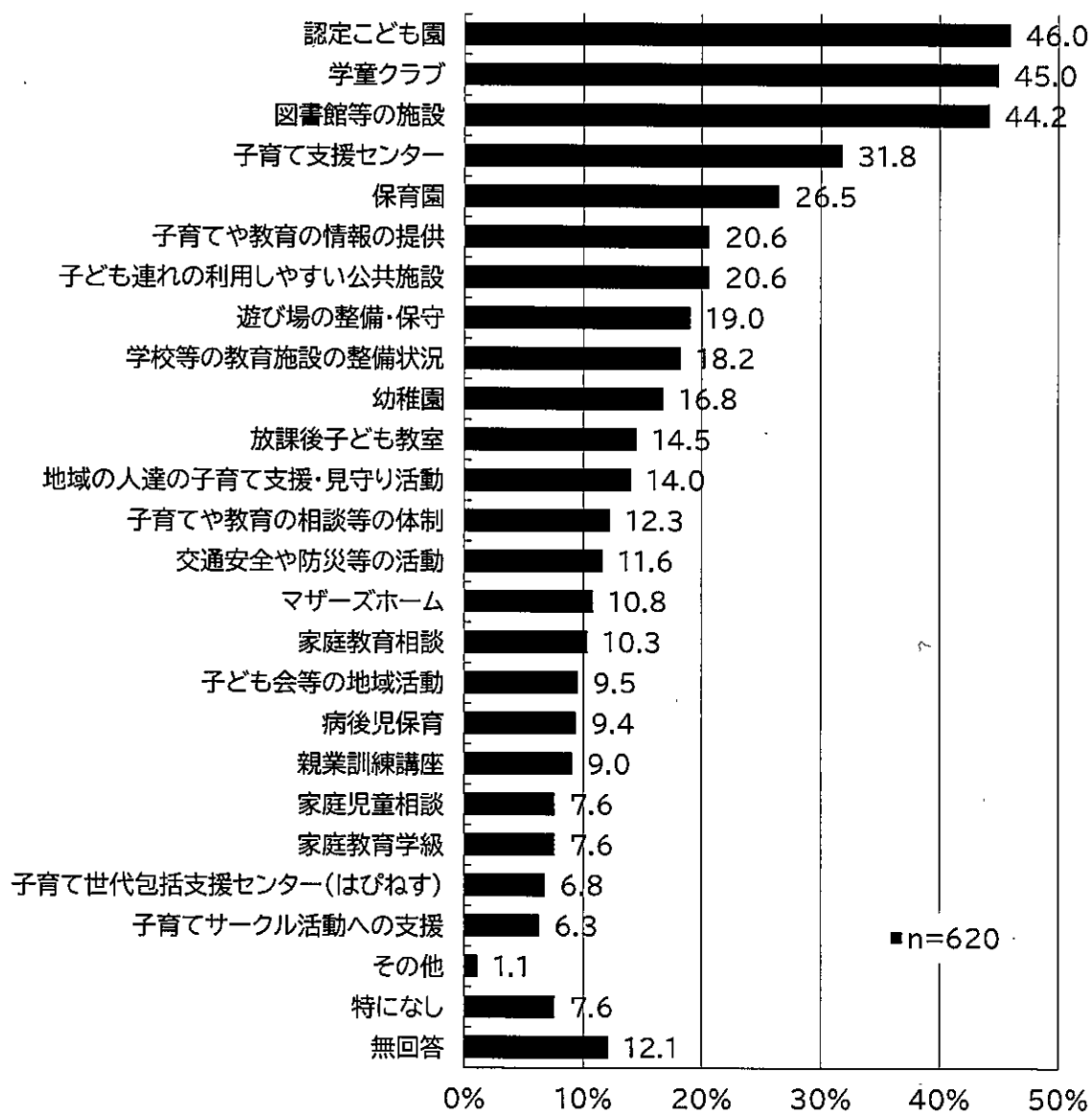
問 23-2 どのような子育て支援に関する情報が必要ですか。(あてはまるものすべてに○)

「山武市の実施するイベント情報」が80.2%と最も高く、次いで「予防接種・健診等の案内」が70.4%、「各種助成事業」が65.6%と続いています。



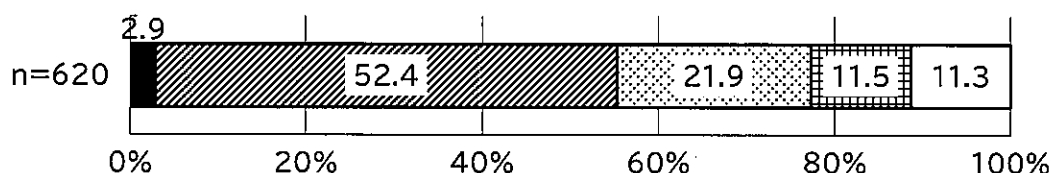
問 24 市の子育て支援の中で良いと思うものをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

「認定こども園」が46.0%、「学童クラブ」が45.0%とこれらが上位2つで、次いで「図書館等の施設」が44.2%と続いています。



問 25 市の子育ての環境や支援の満足度はいかがですか。(1つに○)

「まあ満足している」が52.4%と最も高く、次いで「やや不満である」が21.9%、「不満である」が11.5%と続いています。



■大変満足している ■まあ満足している □やや不満である ■不満である □無回答

【中学校区別等】

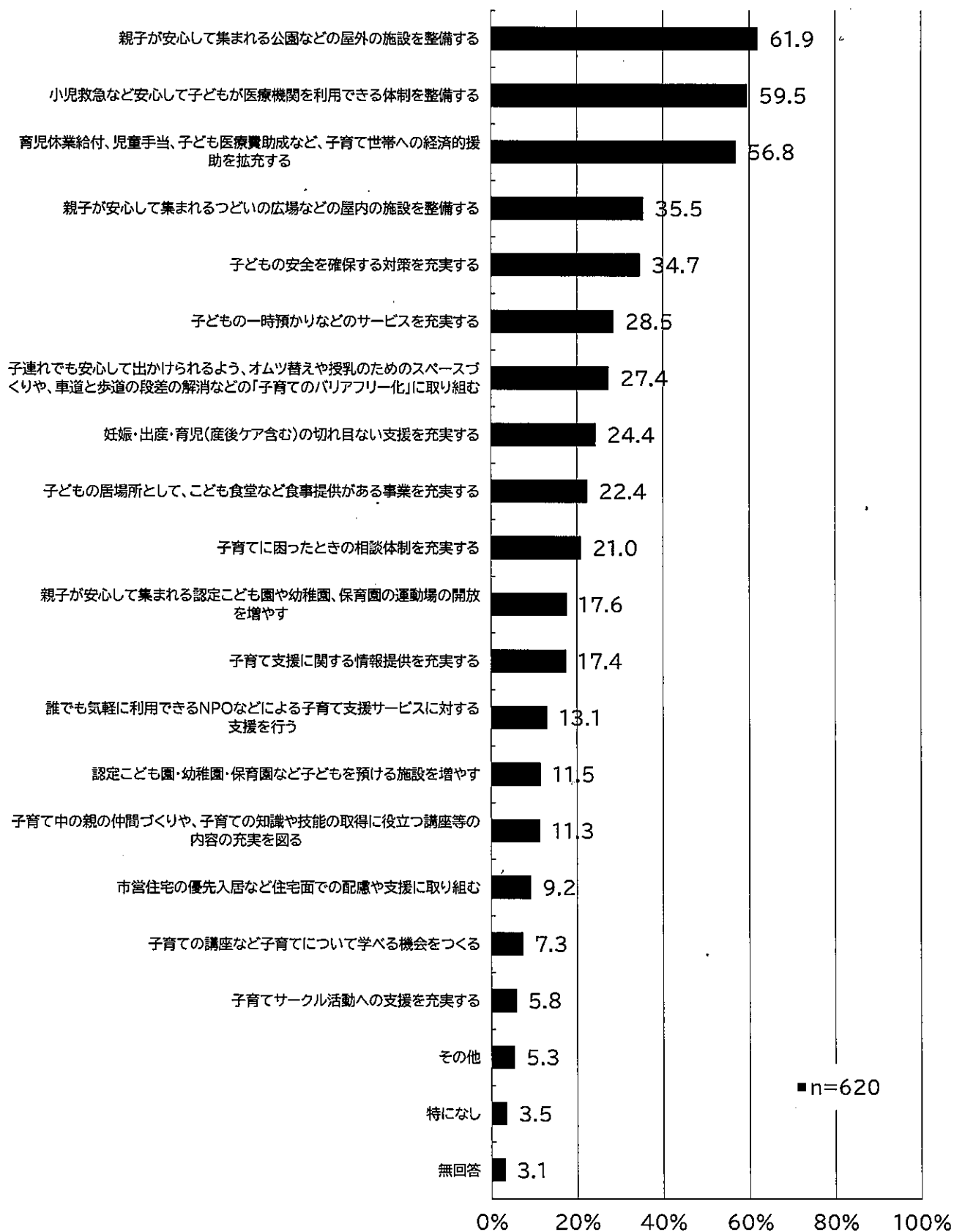
満足している割合（「大変満足している」、「まあ満足している」）は、山武中学校区の61.0%、山武望洋中学校区の59.4%に対して、成東中学校区では52.0%、成東東中学校区では51.4%と比較的低くなっています。

子育ての不安や負担感について、非常に不安や負担を感じるという場合では満足している割合が34.5%と比較的低くなっています。

		回答者数 (n=)	大変満足 している	まあ満足 している	やや不満 である	不満であ る	無回答
中学校区	全体	620	2.9%	52.4%	21.9%	11.5%	11.3%
	成東中学校区	154	5.2%	46.8%	22.1%	11.7%	14.3%
	成東東中学校区	105	1.9%	49.5%	25.7%	13.3%	9.5%
	山武中学校区	154	3.9%	57.1%	16.9%	11.7%	10.4%
	山武望洋中学校区	170	1.2%	58.2%	22.9%	10.0%	7.6%
子育ての不安 や負担感	非常に不安や負担を感じる	58	1.7%	32.8%	27.6%	29.3%	8.6%
	なんとなく不安や負担を感じる	214	2.8%	51.9%	21.5%	11.7%	12.1%
	あまり不安や負担などは感じない	221	2.3%	57.0%	21.7%	8.1%	10.9%
	まったく感じない	94	4.3%	59.6%	18.1%	6.4%	11.7%

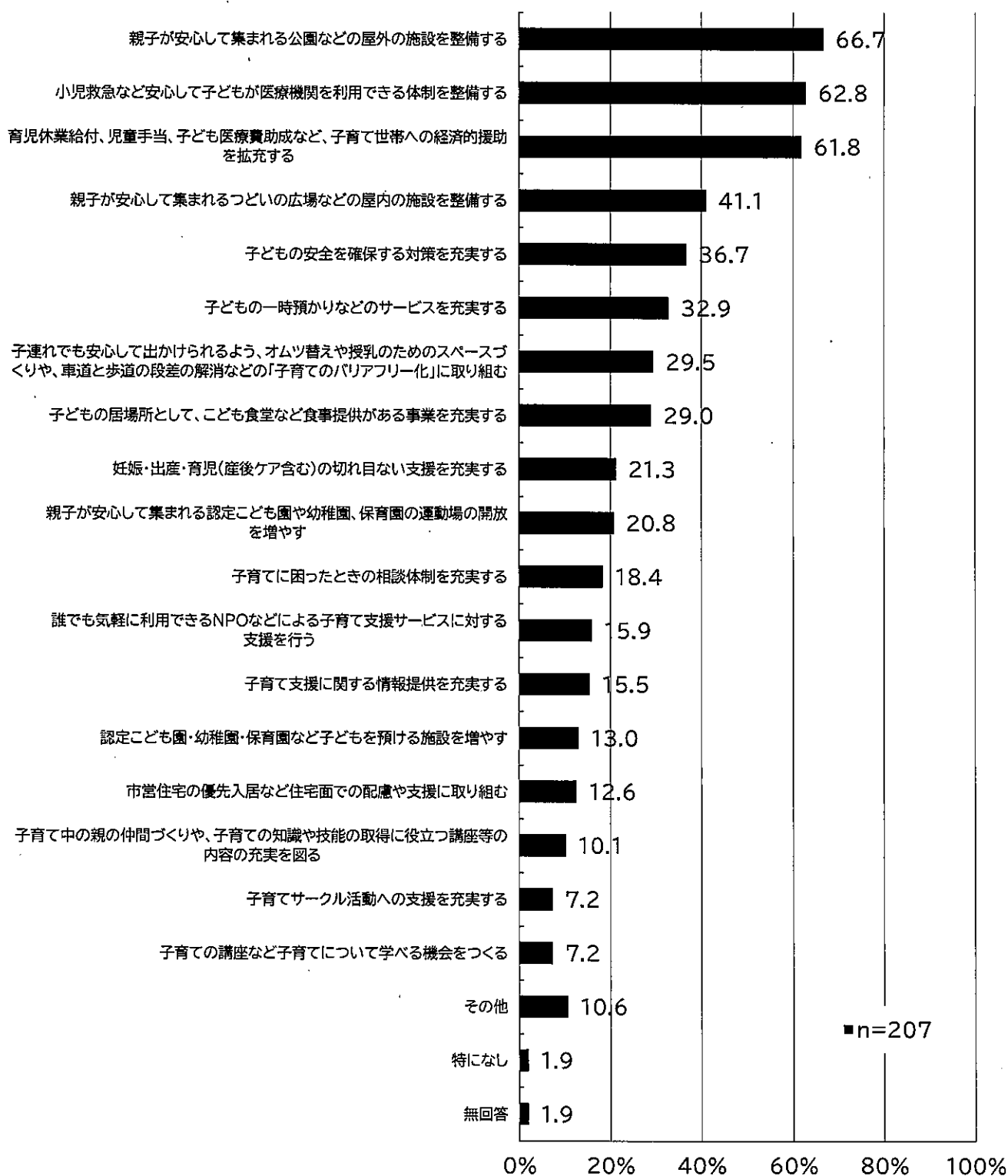
問 26 市に対して、子育てサービスの現状やあなたの子育て経験などから、どのような支援策の充実を図ってほしいですか。(あてはまるものすべてに○)

「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が61.9%、「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が59.5%とこれらが上位2つで、次いで「育児休業給付、児童手当、子ども医療費助成など、子育て世帯への経済的援助を拡充する」が56.8%と続いています。



【市の子育ての環境や支援について「やや不満である」、「不満である」という人のみ】

市の子育ての環境や支援について「やや不満である」、「不満である」という人に限定すると、「親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する」が66.7%、「小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する」が62.8%とこれらが上位2つで、次いで「育児休業給付、児童手当、子ども医療費助成など、子育て世帯への経済的援助を拡充する」が61.8%と続いています。



問 27 教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見（ご要望）がございましたら、自由にご記入ください。

主な意見要旨	件数
公園や遊び場の増設希望	64 件
給食や学童クラブの無償化希望	31 件
子育て世帯への経済的支援の要望	26 件
通学路の整備と安全対策の要望	25 件
学童クラブの質向上と運営改善	19 件
送迎バスやスクールバスの必要性	13 件
夜間救急の不足と他市との連携希望	8 件
教育費負担の軽減希望	6 件
学校教諭の質に対する不満	6 件
図書館の充実と利用促進希望	3 件

3 調査票

山武市子ども・子育て支援に関するアンケート調査結果報告書（案）

令和6年5月 山武市

発行：山武市 保健福祉部 子育て支援課

〒289-1392 千葉県山武市殿台 296 番地

電話番号：0475-80-2631 ファックス：0475-80-2650